

平成30年度むつ市生活支援体制整備事業
「地域包括ケアシステムの構築に向けた生活支援
に関する高齢者ニーズ等調査」
報告書

2019年 4月

社会福祉法人
むつ市社会福祉協議会

はじめに

近年、全国の各地域で「介護予防・日常生活支援総合事業」（以下、「総合事業」）及び「生活支援体制整備事業」（以下、「整備事業」）により、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、住民主体による通いの場や生活支援等の助け合いなど、活発な地域活動が進められています。

むつ市においても、平成29年度から本事業への取組をスタートさせ、全市的な区域における資源の開発やサービス提供者間の調整等を担当する「第1層協議体」及び、市内を田名部・大湊・川内・大畑・脇野沢の5地区に区割りをし、各々地域毎の生活課題に対し実際の活動を展開する「第2層協議体」を立ち上げ、地域の様々な主体が連携し、それぞれの福祉課題に対応していく「福祉のまちづくり」の具現化に向け、取組を推進していくこととしています。

助け合い活動を広める基盤となるのは、その必要性に対する地域住民の理解と共感であります。介護保険サービスをはじめとする公的なサービスがあれば十分であり、助け合いは必要ないとの考えや、総合事業や整備事業を、これまで専門職が担ってきたサービスを住民に代替させるための制度と誤解されては、この目的達成に向けての助け合い活動は生まれません。

そこで私たちは、地域にお住まいの方々が「助け合い」に関してどのような意識をお持ちなのか、今まさに地域で実践されている様々な「相互支援活動」がどの程度存在しているのか、などについての把握につとめ、既に行われている活動についてはその後押しをすすめるとともに、地域に不足しているものについては創設・開発に向け、動き出していく必要があると考えています。

この報告書は、平成30年10月から12月にかけて実施した「地域包括ケアシステムの構築に向けた生活支援に関する高齢者ニーズ等調査」の実施結果をまとめたものです。

むつ市社会福祉協議会では、本調査結果で得られた地域における高齢者の生活実態からみた課題や支援ニーズについての手がかりを、高齢者の皆様が住みなれた地域で安心して住み続けられるまちづくりのための基礎資料として活用していきます。

本調査にあたり、アンケートに御協力いただきました市民の皆様にご心からお礼申し上げます。

平成31年4月

社会福祉法人むつ市社会福祉協議会

会長 遠藤雪夫

平成30年度むつ市生活支援体制整備事業

「地域包括ケアシステムの構築に向けた生活支援に関する高齢者ニーズ等調査」

報告書

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

「地域包括ケアシステムの構築」に係る取り組みの一環として本会が受託している「生活支援体制整備事業」において、本事業が主眼を置く「住民主体による多様なサービスの創出・拡充」の前提として、高齢者が抱えるニーズ等の把握に努め、当該事業をより適切かつ効率的に行うことを目的とする。

(2) 調査概要

- | | |
|--------------|----------------|
| ① 回答者の属性について | ② 健康状態について |
| ③ 運動・外出について | ④ 食事について |
| ⑤ 日常生活について | ⑥ 生活環境について |
| ⑦ 交流について | ⑧ たすけあいについて |
| ⑨ 地域活動について | ⑩ ボランティア活動について |
| ⑪ 健康でいられるために | ⑫ 現在の状況と将来について |

(3) 調査の対象と方法

- ・調査対象 むつ市に住所を有する、65歳から90歳の要介護認定を受けていない男女500名
- ・配付数 500枚
- ・抽出方法 無作為抽出
- ・調査方法 郵送配布、訪問回収
- ・調査期間 平成30年11月5日から12月28日

(4) 調査実施主体 社会福祉法人むつ市社会福祉協議会（むつ市受託事業）

(5) 調査票の回収結果

- ・回収数 456枚
- ・回収率 91.2%

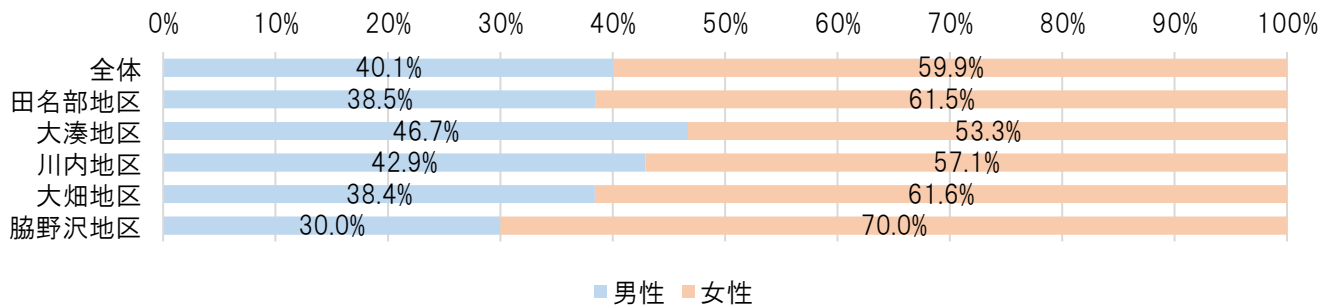
地区	配付数	回収数	回収率
全地区	500	456	91.2%
田名部	250	231	92.4%
大湊	106	90	84.9%
川内	47	42	89.4%
大畑	77	73	94.8%
脇野沢	20	20	100.0%

2. 調査結果

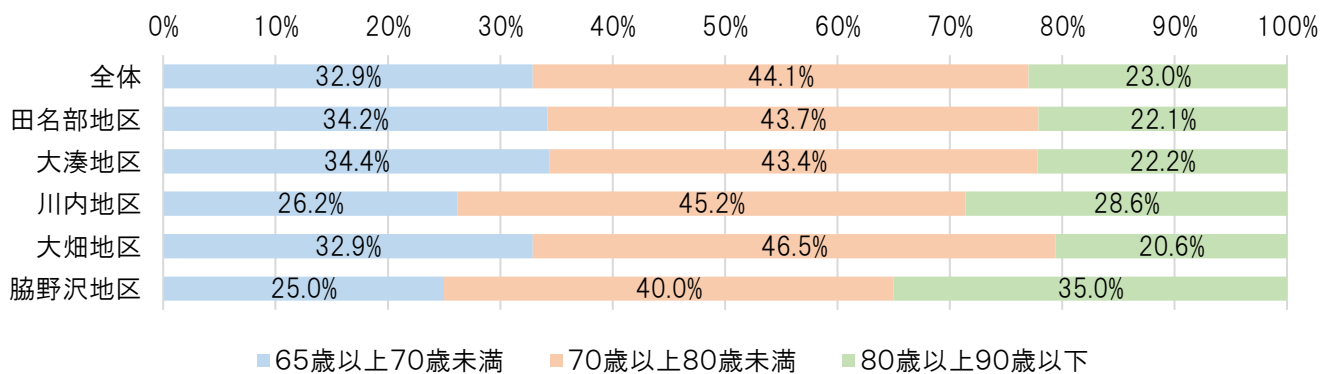
【1. あなたご自身の事について】

問1. 性別と、現在の満年齢を教えてください。

〈性別〉



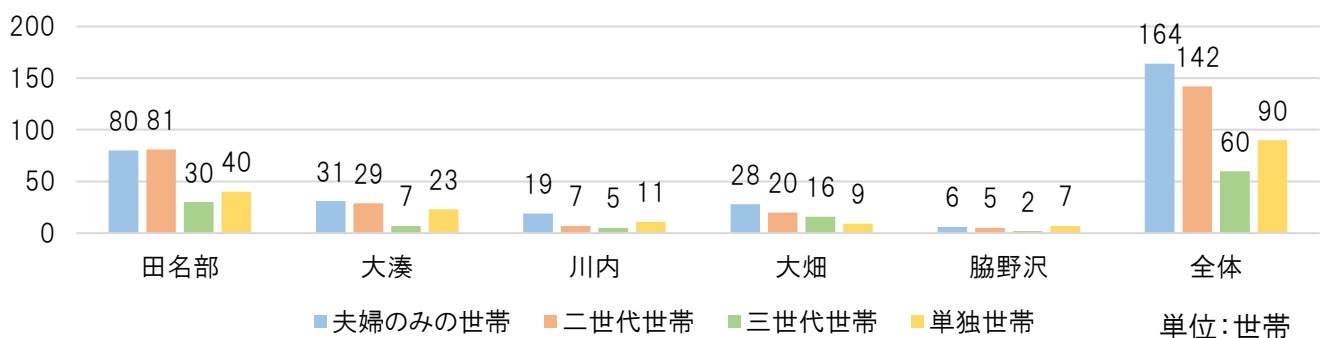
〈満年齢〉



70歳から80歳未満の方の割合が多く、女性の方の回答が半数を占めている。

問2. 同居している方を教えてください。

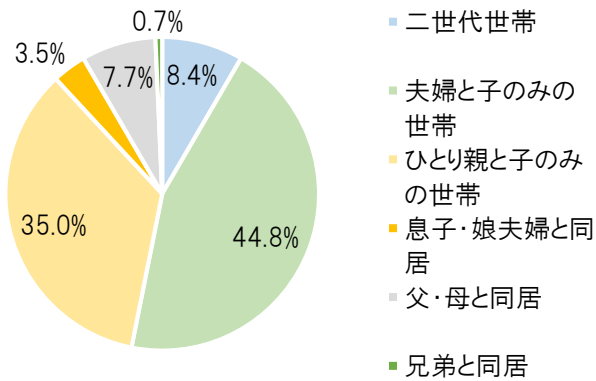
〈世帯構成〉



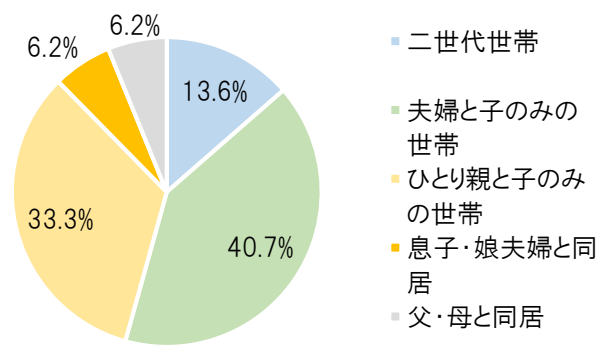
「夫婦のみの世帯」が全地区を通して多く、「二世帯世帯」がそれに続く形になっている。川内・脇野沢地区では単独世帯が目立つ結果になった。

※二世帯世帯内訳

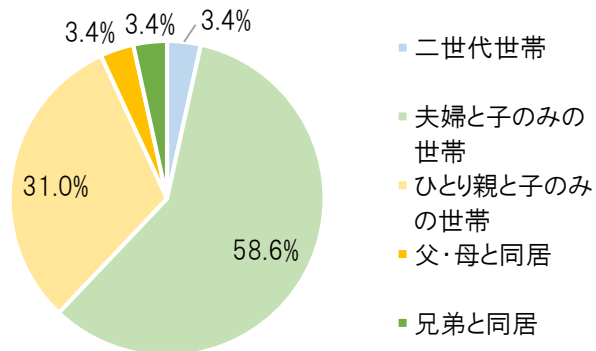
全体



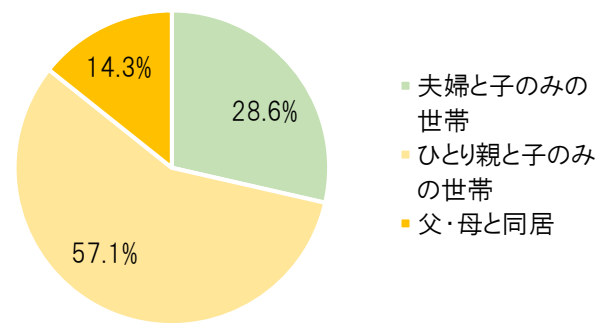
田名部地区



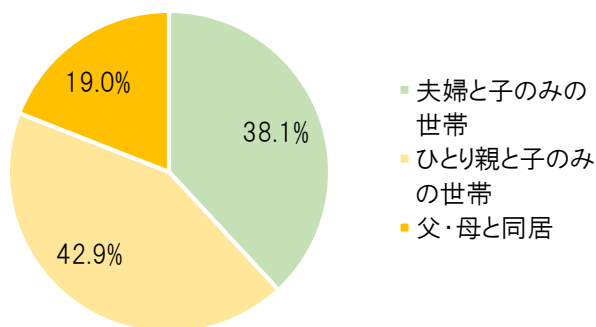
大湊地区



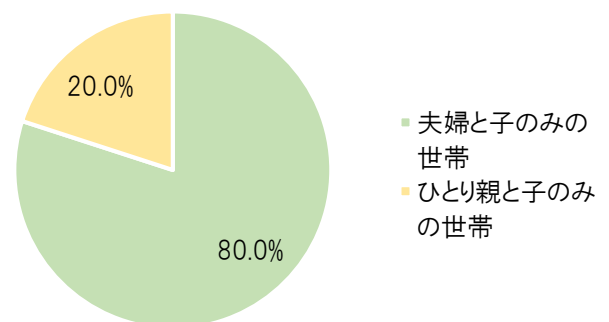
川内地区



大畑地区



脇野沢地区

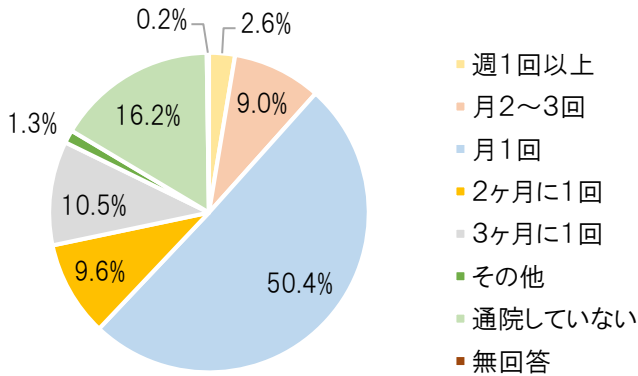


「夫婦と子のみの世帯」、「ひとり親と子のみの世帯」がどの地区でも大半を占めており、中でも川内、大畑地区は「ひとり親と子のみの世帯」が大きな割合を占めている。

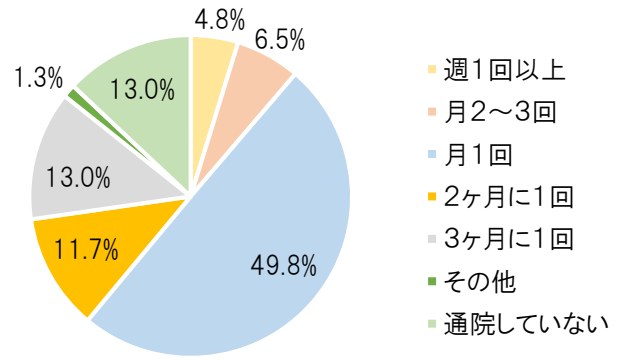
【2. 健康状態について】

問3. 現在、病院（診療所、クリニック）へ通院していますか？通院されている方は、その頻度を教えてください。

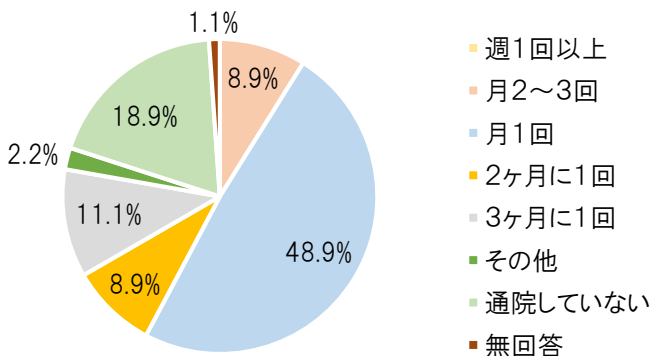
全体



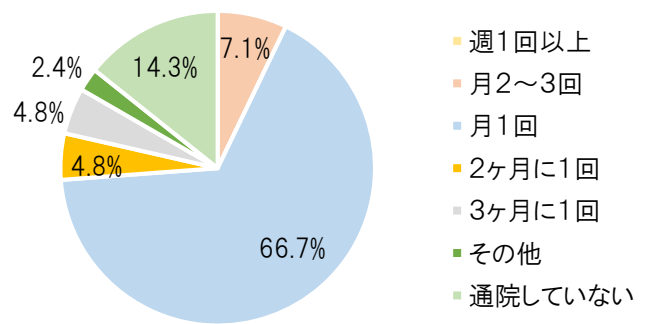
田名部地区



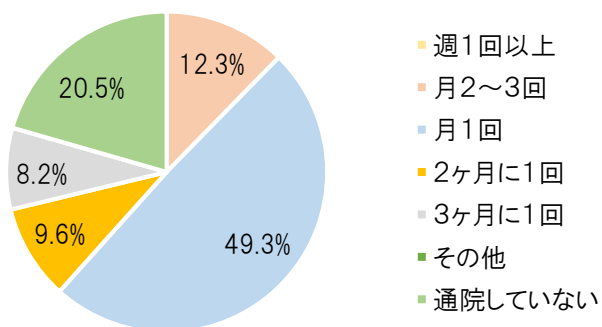
大湊地区



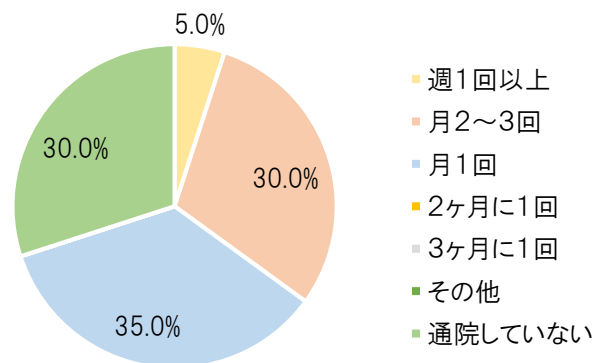
川内地区



大畑地区



脇野沢地区



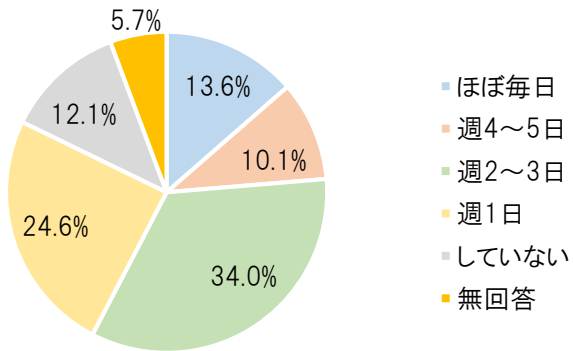
全地区を通して、「月1回」が大半を占めている。次いで「月2～3回」が多かった。

【3. 運動・外出について】

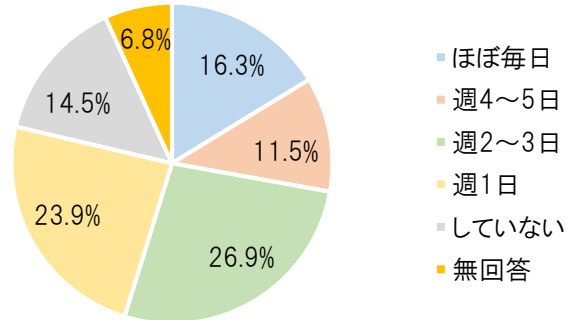
問4. 外出の頻度はどれくらいですか？

〈買い物〉

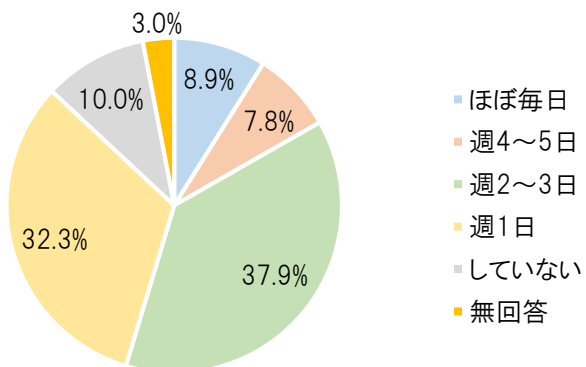
全体



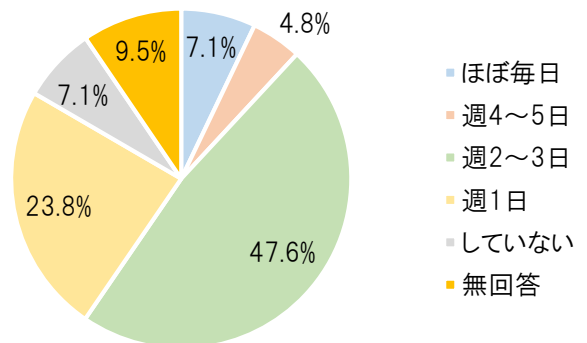
田名部地区



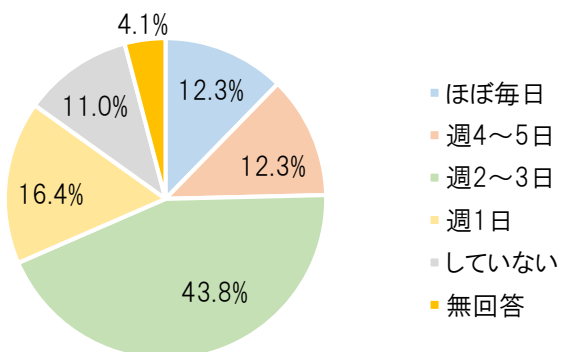
大湊地区



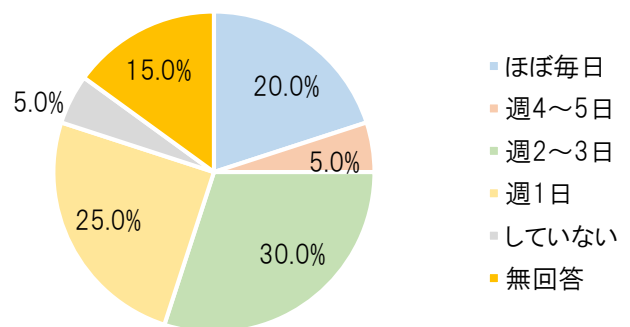
川内地区



大畑地区



脇野沢地区

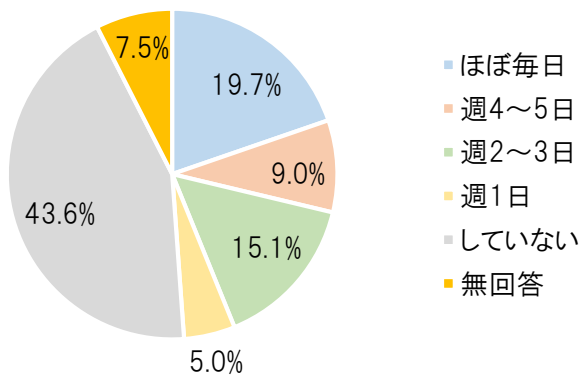


全体を通して「週2~3回」が多く、次いで「週1回」、「ほぼ毎日」が多かった。

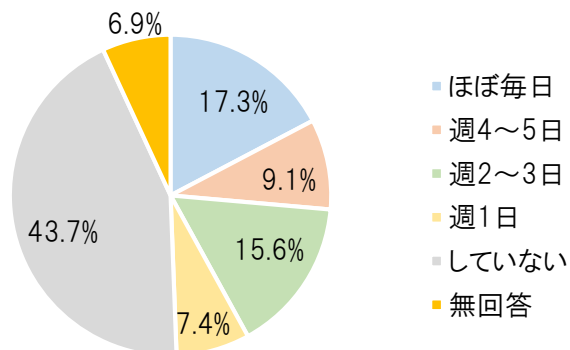
問4. 外出の頻度はどれくらいですか？

〈散歩〉

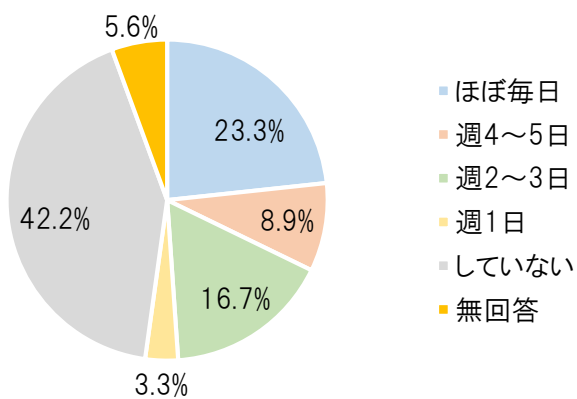
全体



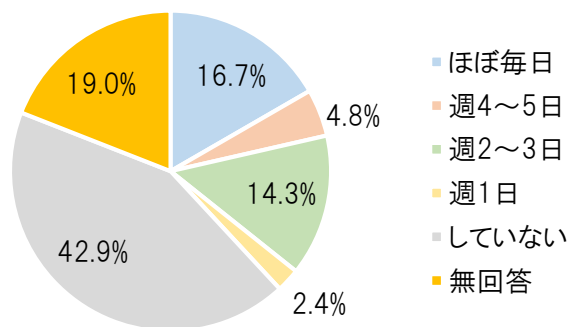
田名部地区



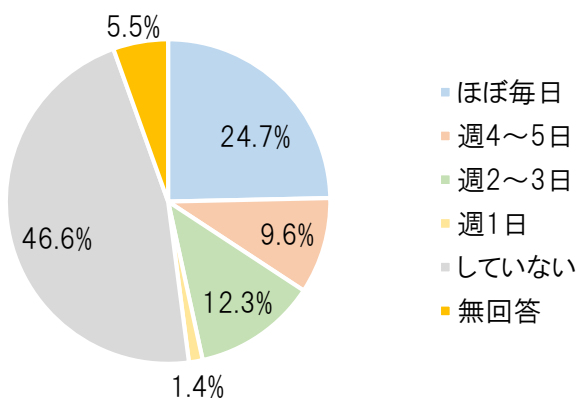
大湊地区



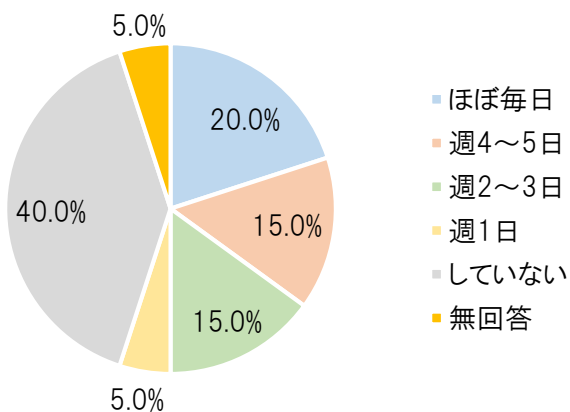
川内地区



大畑地区



脇野沢地区

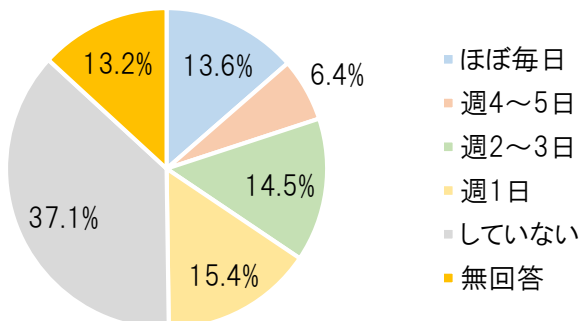


全体を通して「ほぼ毎日」が多く、およそ半数の方が散歩の習慣があることがわかった。

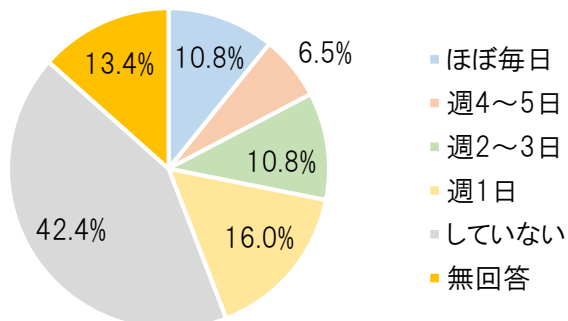
問4. 外出の頻度はどれくらいですか？

〈交流〉

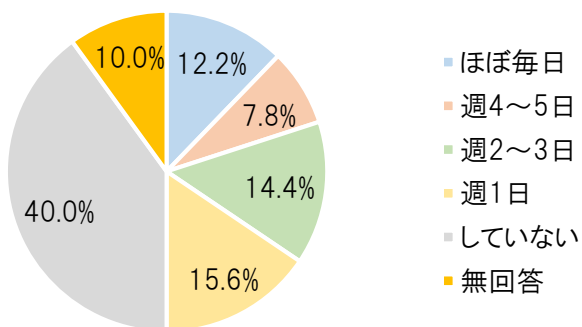
全体



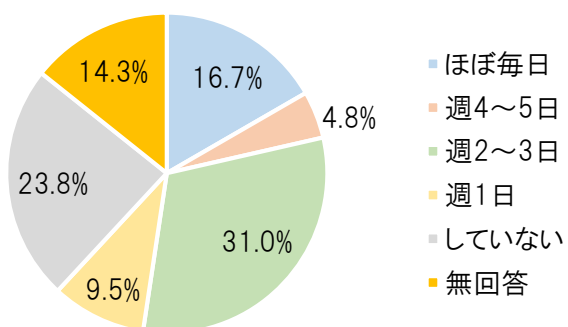
田名部地区



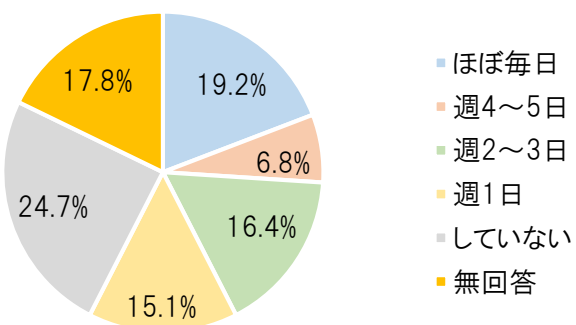
大湊地区



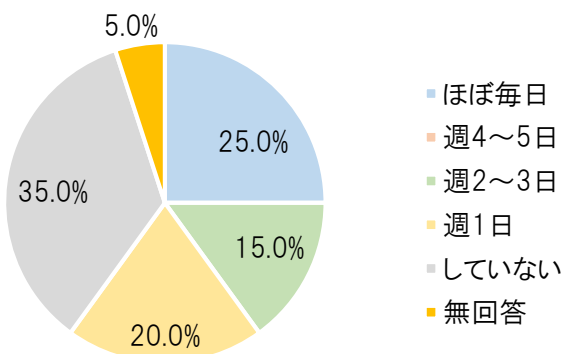
川内地区



大畑地区



脇野沢地区

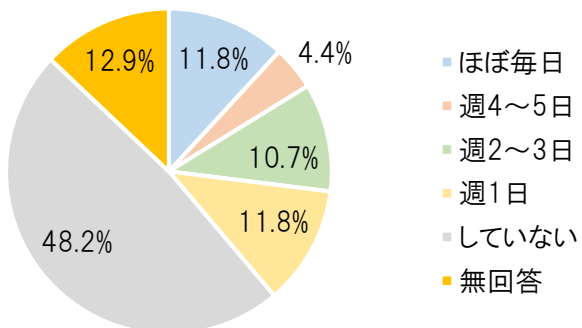


全地区とも「していない」の割合が多かった。おおよそ「週2~3回」、「週1回」の割合が多かった。

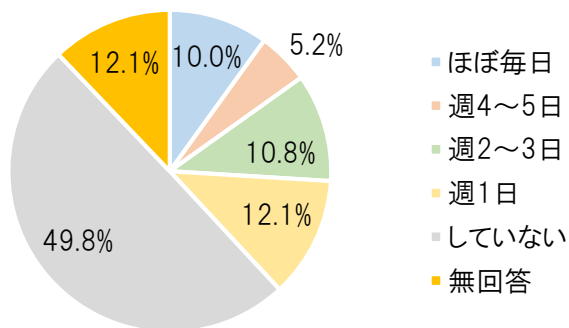
問4. 外出の頻度はどれくらいですか？

〈趣味等〉

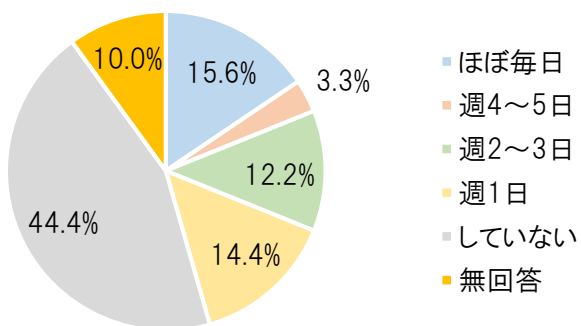
全体



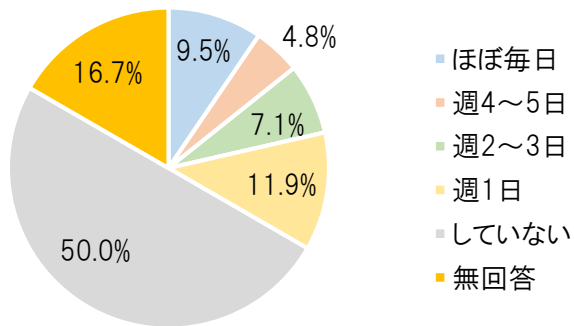
田名部地区



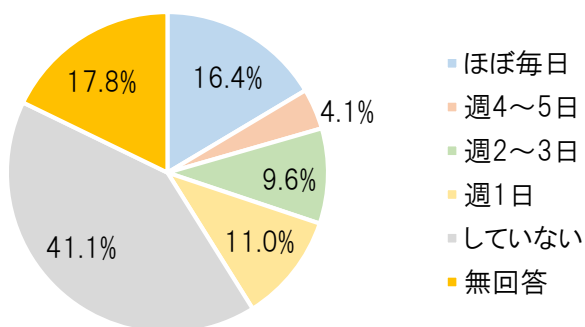
大湊地区



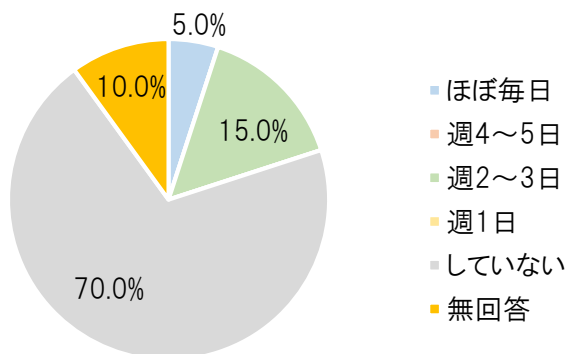
川内地区



大畑地区



脇野沢地区

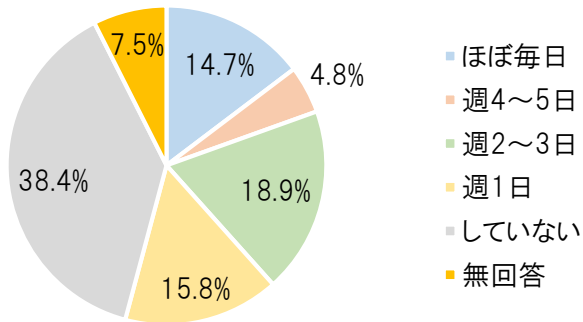


「していない」という回答がおおよそ半数を占めている。次いで「週4~5日」が多かった。

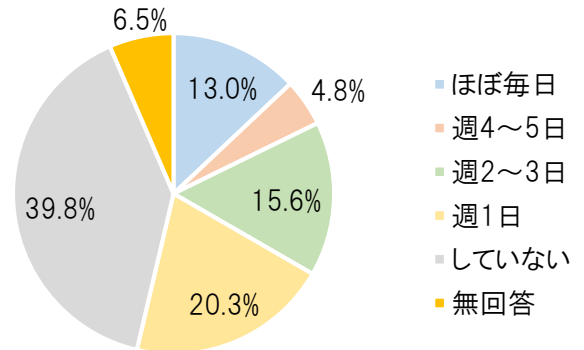
問4. 外出の頻度はどれくらいですか？

〈畑作業・庭いじり〉

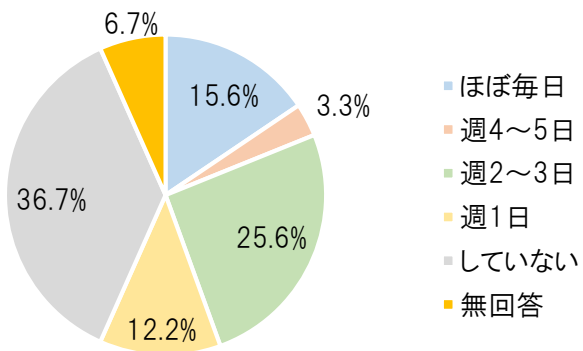
全体



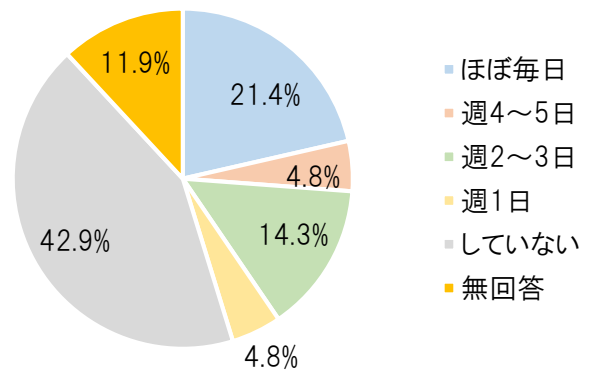
田名部地区



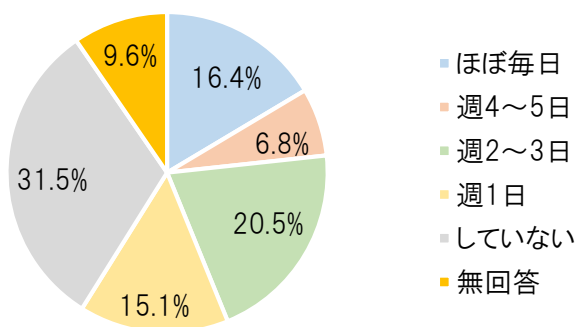
大湊地区



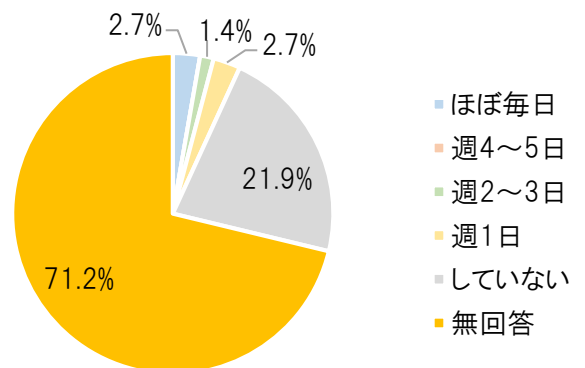
川内地区



大畑地区



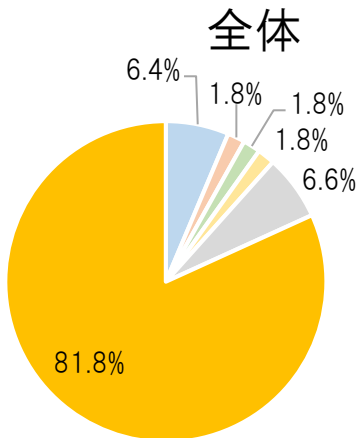
脇野沢地区



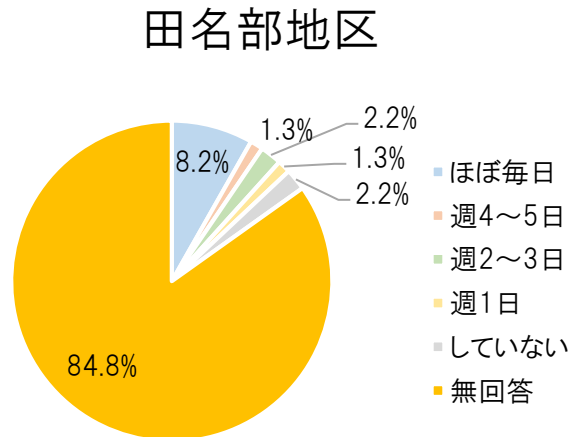
全体を見て畑作業・庭いじりをされている方が半数以上であった。

問4. 外出の頻度はどれくらいですか？

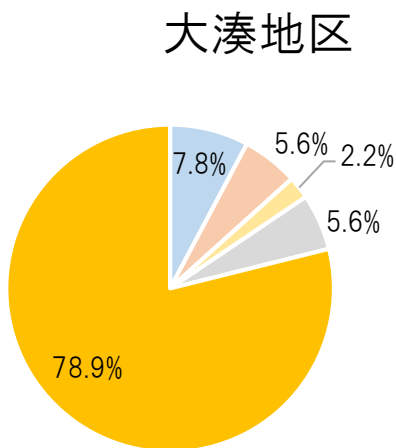
〈その他〉



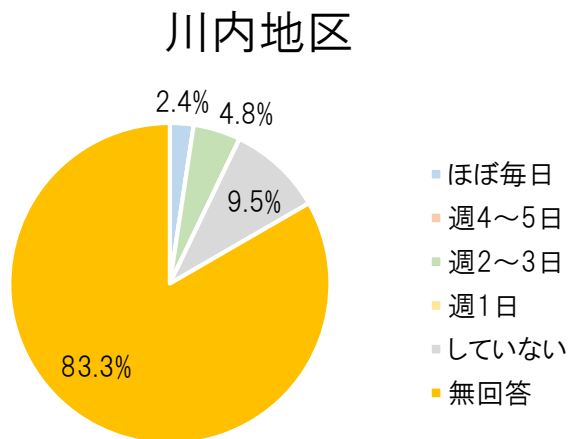
- ほぼ毎日
- 週4～5日
- 週2～3日
- 週1日
- していない
- 無回答



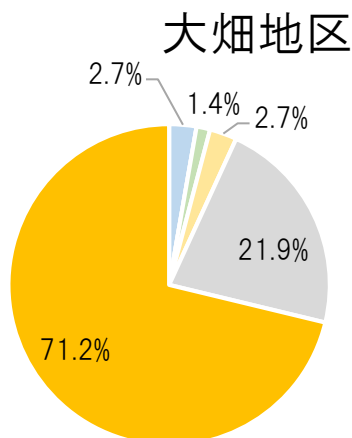
- ほぼ毎日
- 週4～5日
- 週2～3日
- 週1日
- していない
- 無回答



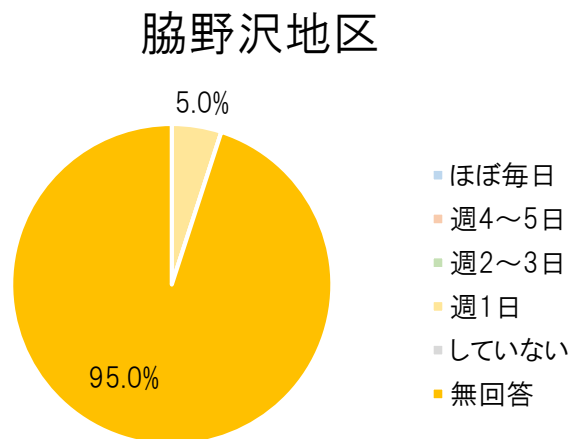
- ほぼ毎日
- 週4～5日
- 週2～3日
- 週1日
- していない
- 無回答



- ほぼ毎日
- 週4～5日
- 週2～3日
- 週1日
- していない
- 無回答



- ほぼ毎日
- 週4～5日
- 週2～3日
- 週1日
- していない
- 無回答



- ほぼ毎日
- 週4～5日
- 週2～3日
- 週1日
- していない
- 無回答

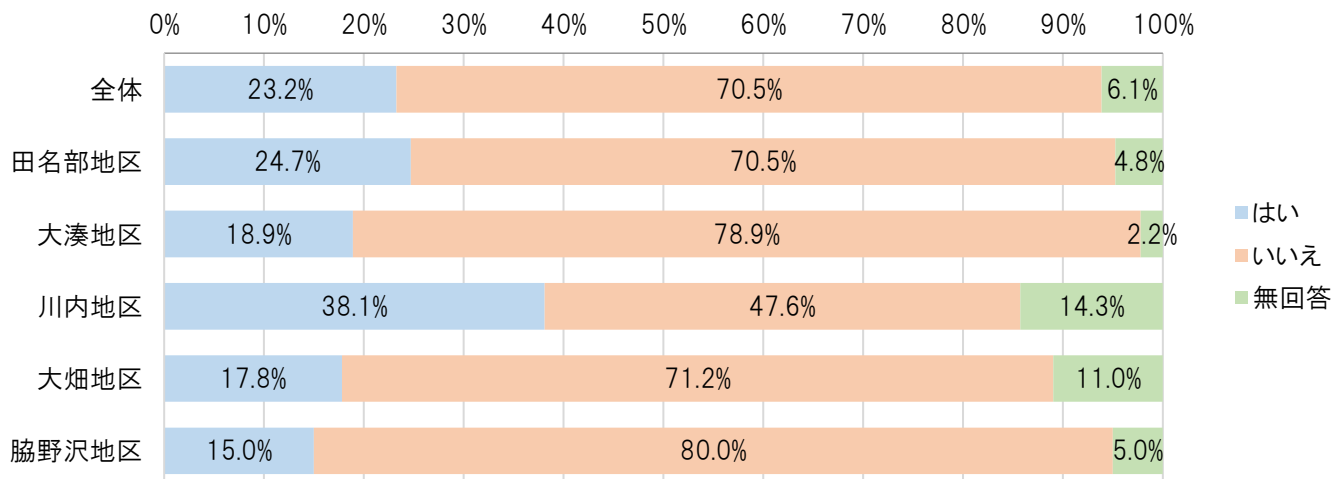
その他

全地区
田名部地区
大湊地区

- ・仕事(ほぼ毎日、週4～5日、週2～3日、週1日)
- ・海釣り(週2～3日)、ストレッチ(ほぼ毎日)、自己流体操(ほぼ毎日)
- ・資源ゴミの回収(週1日)、ウォーキング(週4～5日)、ジム(週4～5日)
- ・家事手伝い(ほぼ毎日)、ラジオ体操(ほぼ毎日)、ヨガ(週4～5日)

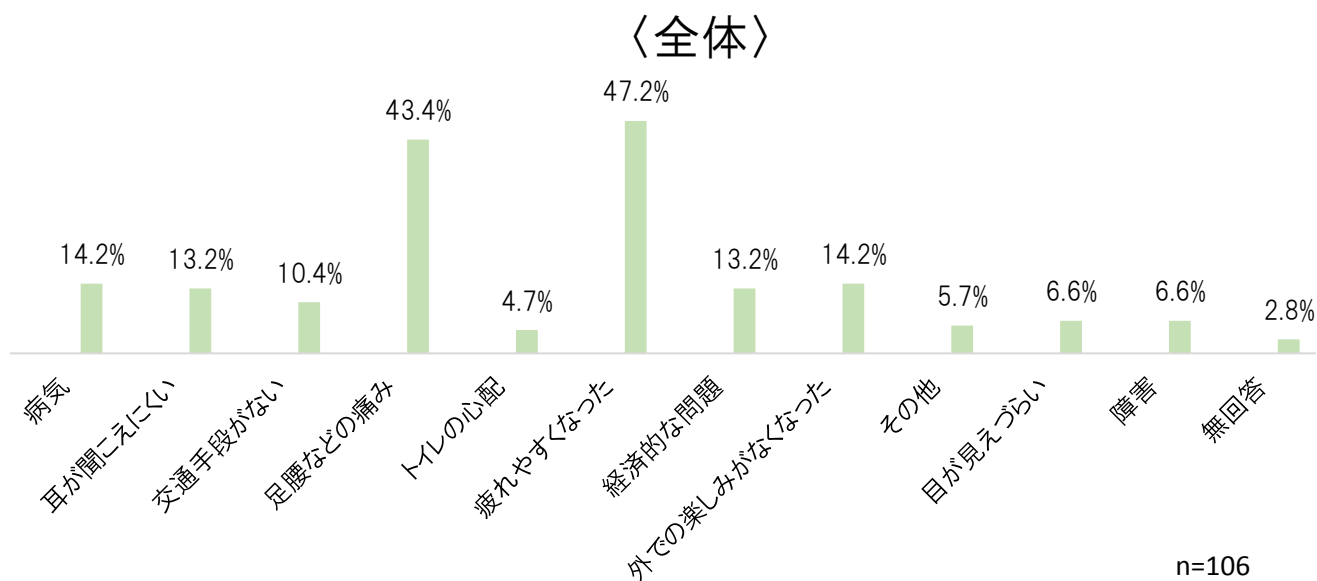
仕事と回答される方が多く、次いで体操などの運動と回答される方が多かった。

問5. 昨年と比べて外出の回数が減っていますか？



全地区を通して「いいえ」と回答される方が多かった。

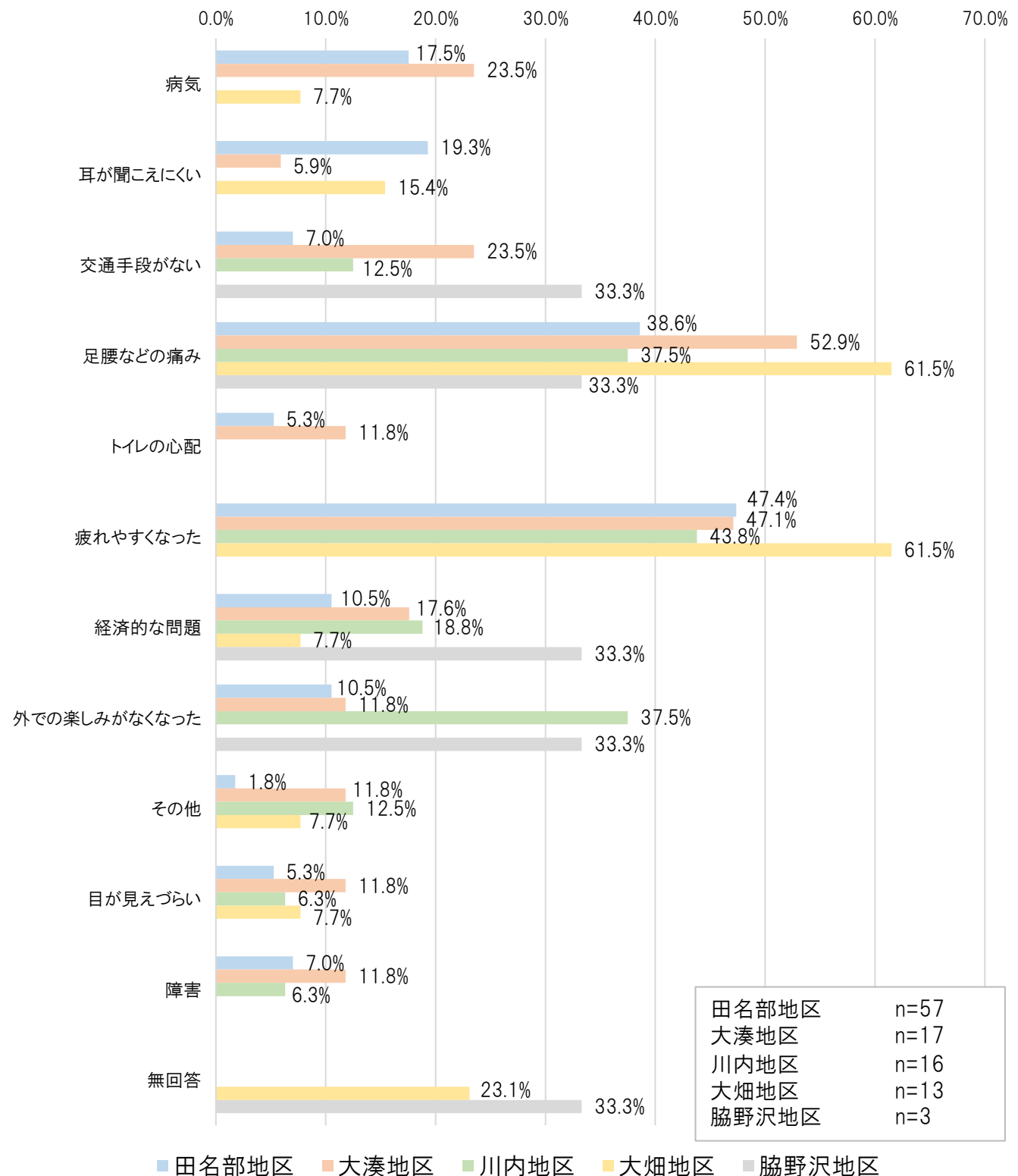
問6. その理由は何ですか？(複数回答可)



「疲れやすくなった」が最も多く、次いで「足腰などの痛み」が多かった。

問6. その理由は何ですか？(複数回答可)

※問5の設問に対し、「はい」と回答された方のみ

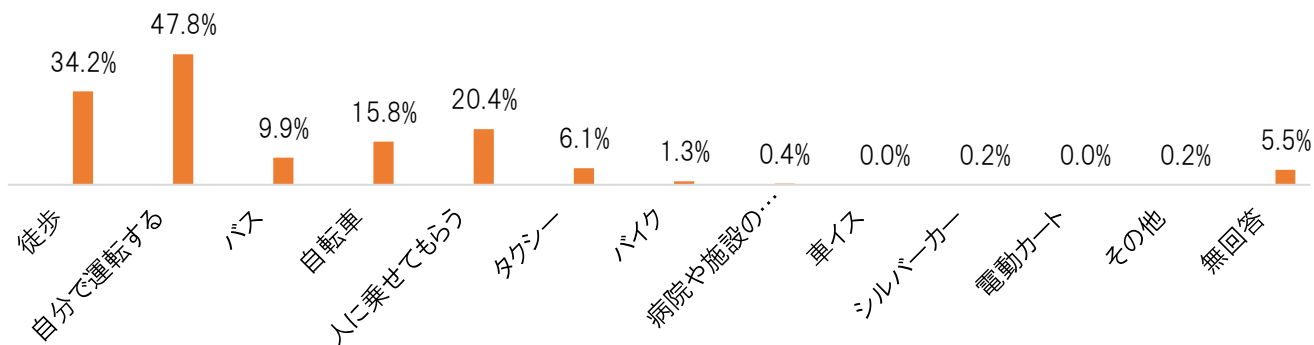


その他 主人の介護のため(田名部地区、大湊地区)
仕事のため(田名部地区)
孫の世話(田名部地区)

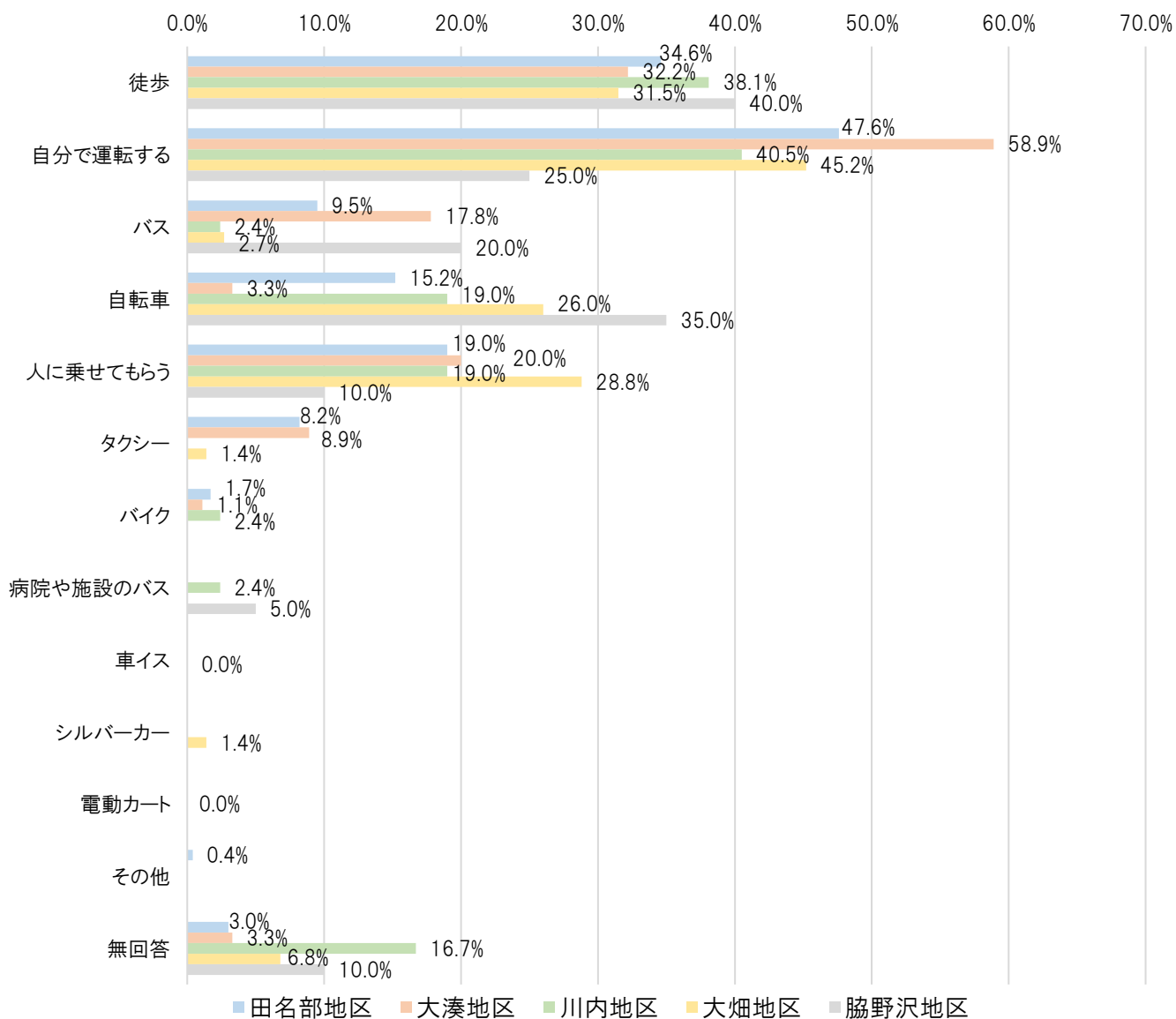
各地区とも「足腰などの痛み」、「疲れやすくなった」が多かった。

問7. 外出する際の移動手段は何ですか？（複数回答可）

〈全体〉

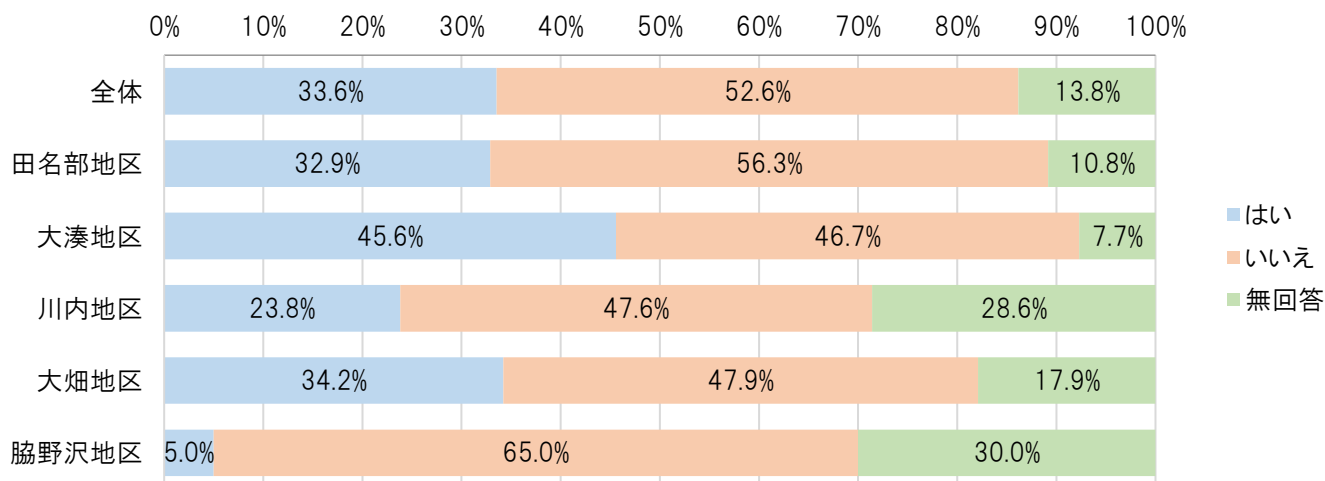


約半数の方が「自分で運転する」と回答されていた。



「自分で運転する」が多かったが、脇野沢地区は「徒歩」、「自転車」の割合が多かった。

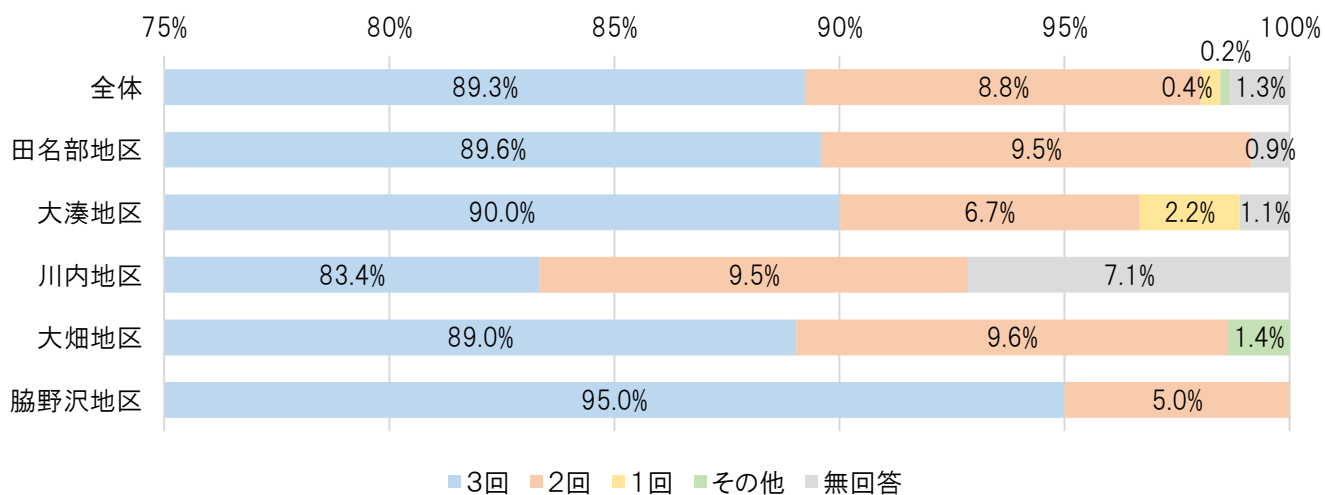
問8. 運動する習慣はありますか？



全地区を通して、「いいえ」の割合が多かった。大湊地区は他地区と比べると運動する習慣があることがわかった。

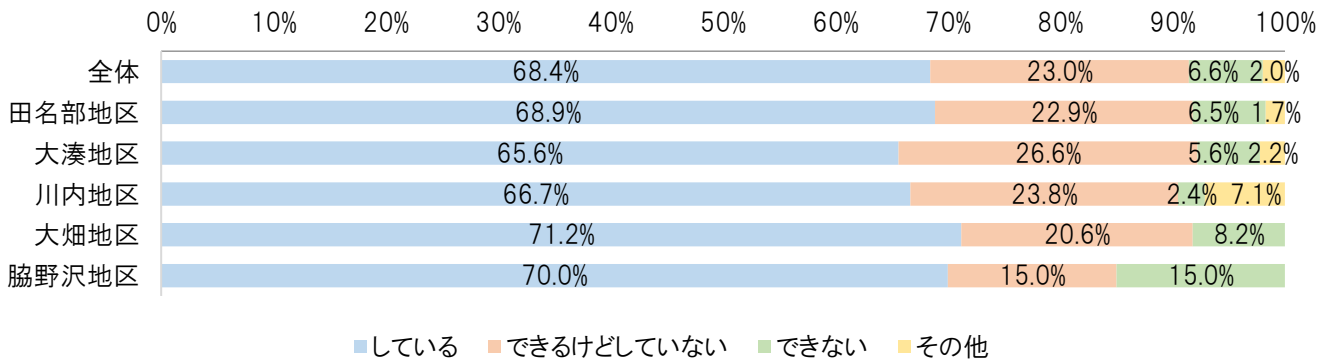
【4. 食事について】

問9. 1日の食事の回数は何回ですか？



全地区を通して8割～9割の方が「3回」と回答された。

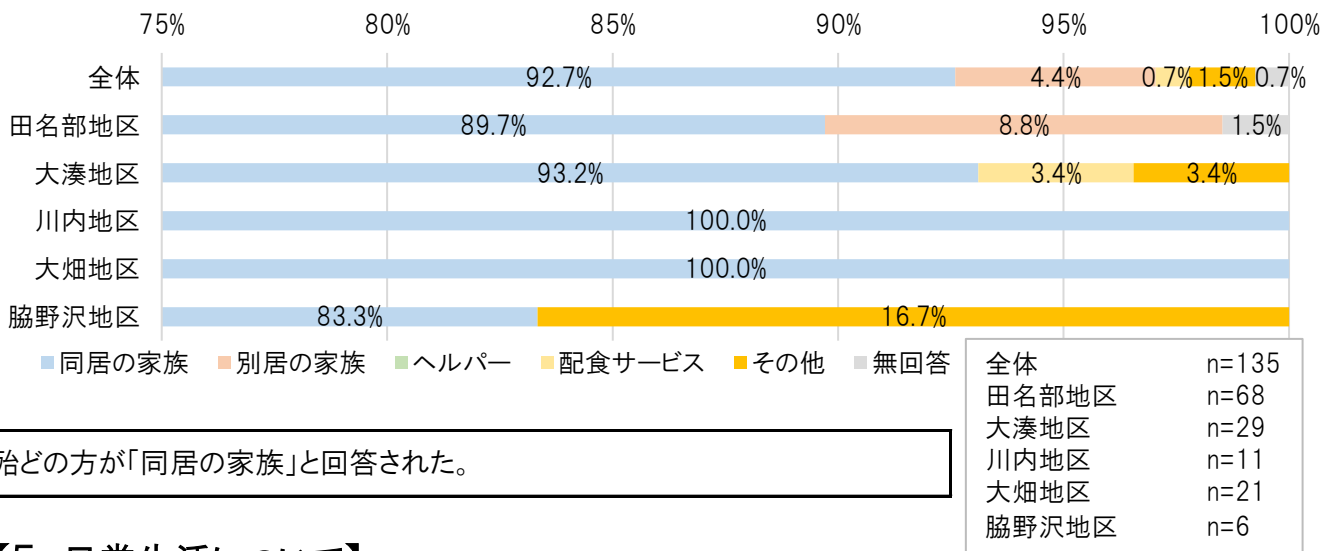
問10. ご自身で食事の用意をしていますか？



半数以上の方が「している」と回答された。1割弱の方が「できない」と回答された。

問11. 食事の用意をする人は主にどなたですか？

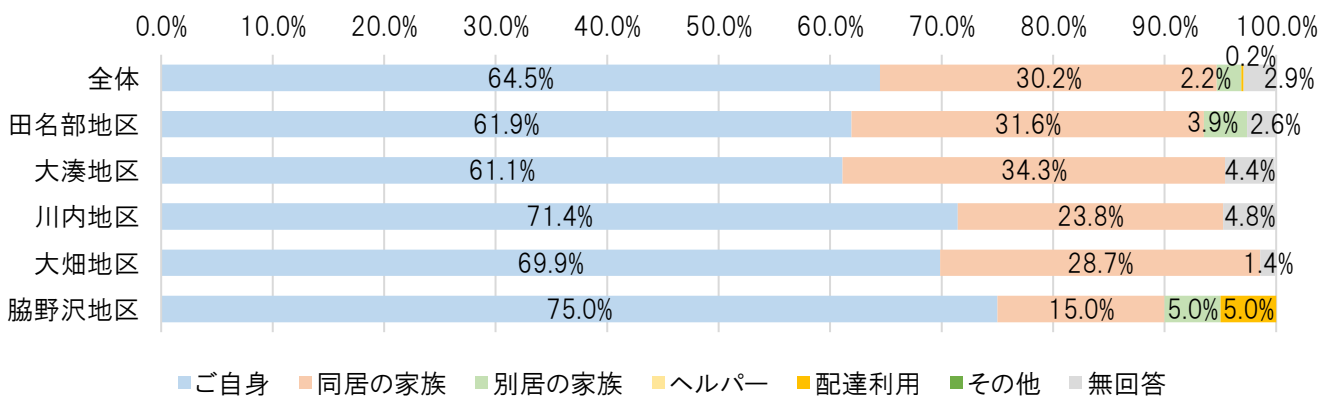
※問10の設問に対し「できるけどしていない」、「できない」と回答された方のみ



殆どの方が「同居の家族」と回答された。

【5. 日常生活について】

問12. 日用品の買い物をする人は主にどなたですか？

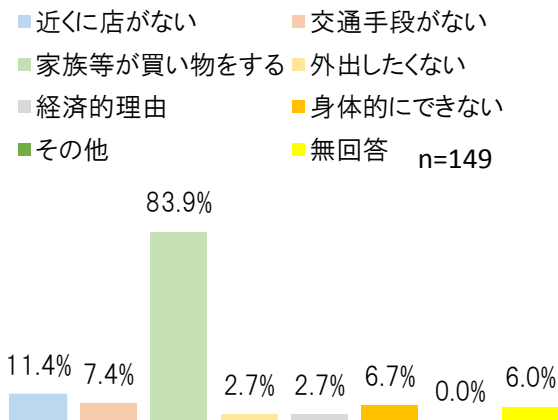


全地区を通して、ご自身かご家族の方が買い物をされていた。

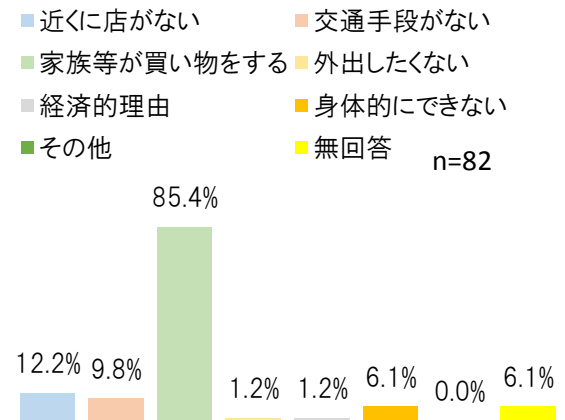
問13. ご自身で買い物をしていない、できない理由は何ですか？(複数回答可)

※問12において「同居の家族」、「別居の家族」、「ヘルパー」、「配食サービス」、「その他」と回答された方のみ

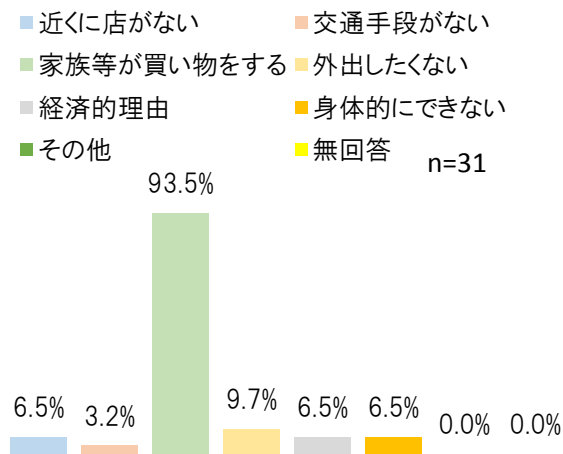
全体



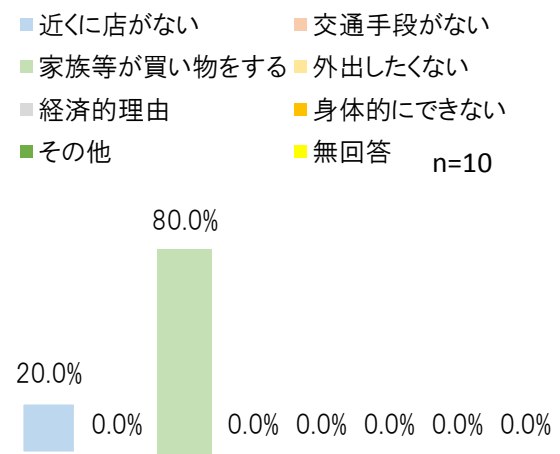
田名部地区



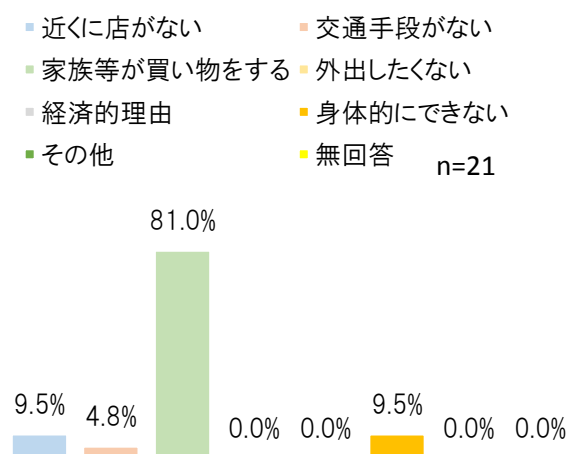
大湊地区



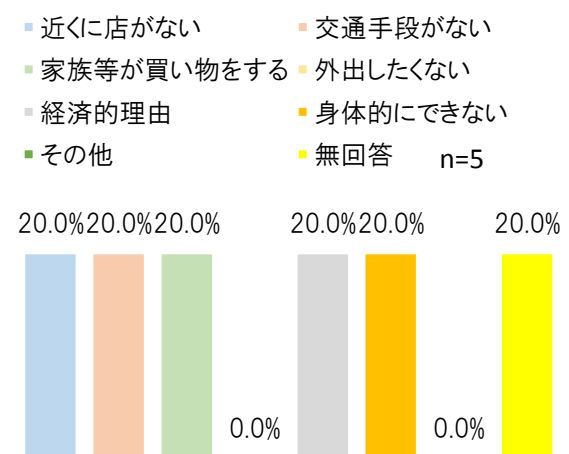
川内地区



大畑地区



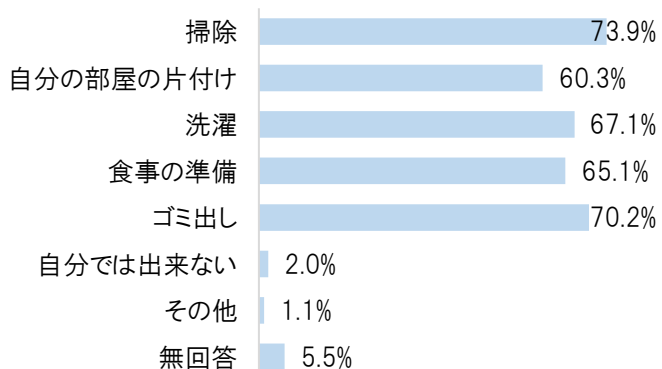
脇野沢地区



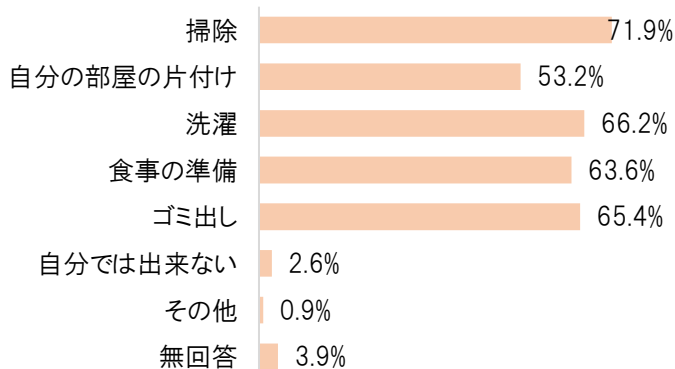
全地区を通して「家族等が買い物をする」が大半を占めている。

問14. ご自身で行っている家事はありますか？（複数回答可）

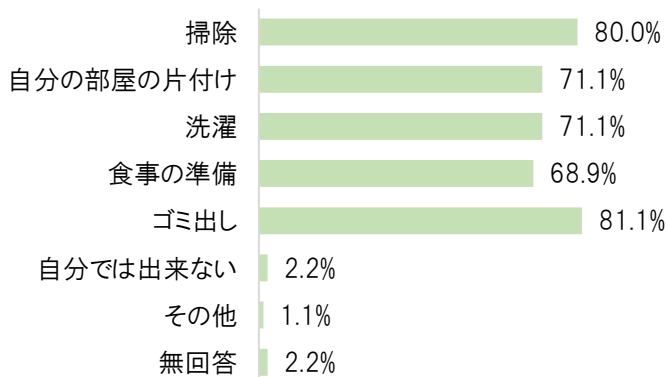
全体



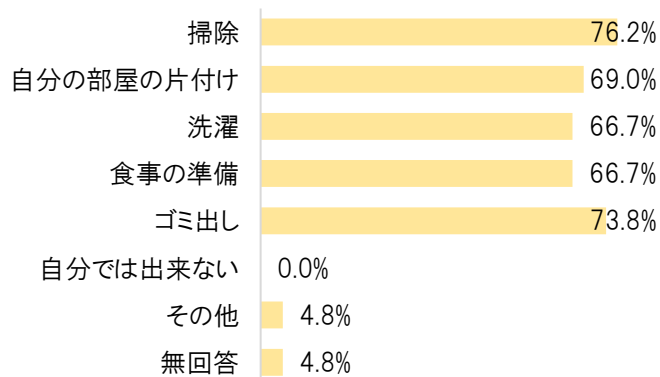
田名部地区



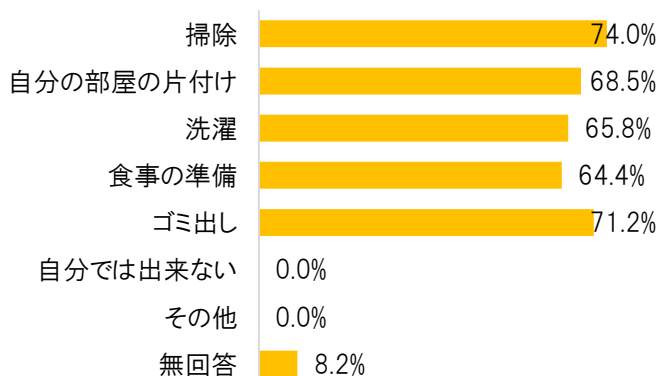
大湊地区



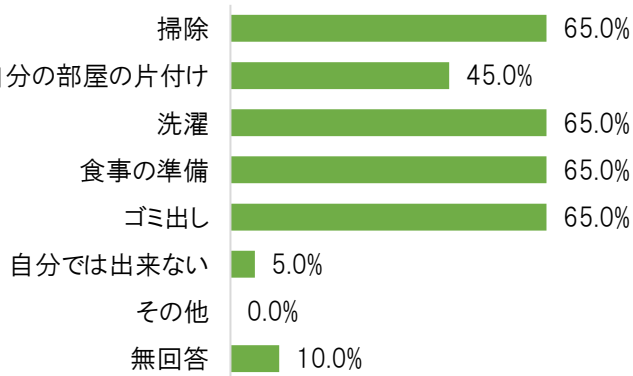
川内地区



大畑地区



脇野沢地区



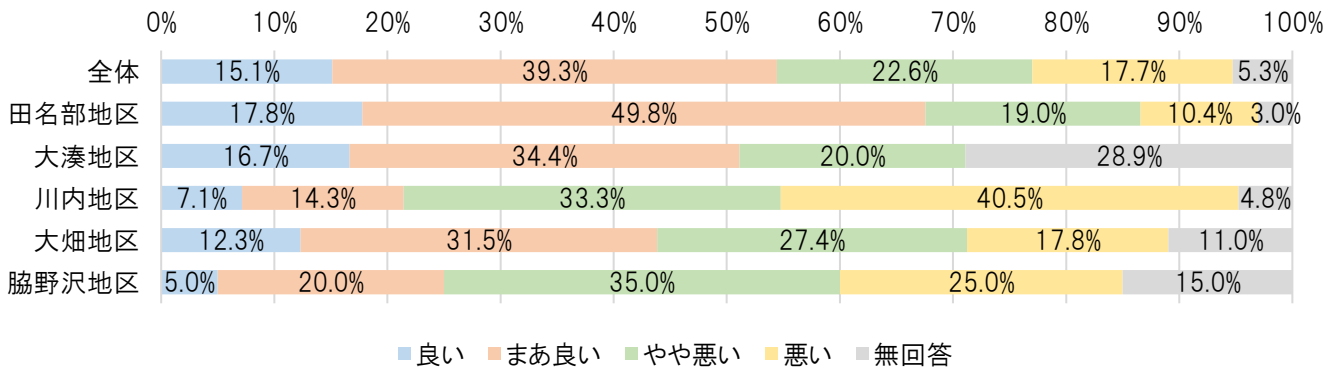
その他…食事後の後片付け(大湊地区)

殆どの方が、家事をおこなっている。「自分の部屋の片付け」が他に比べやや低かった。

【6. 生活環境について】

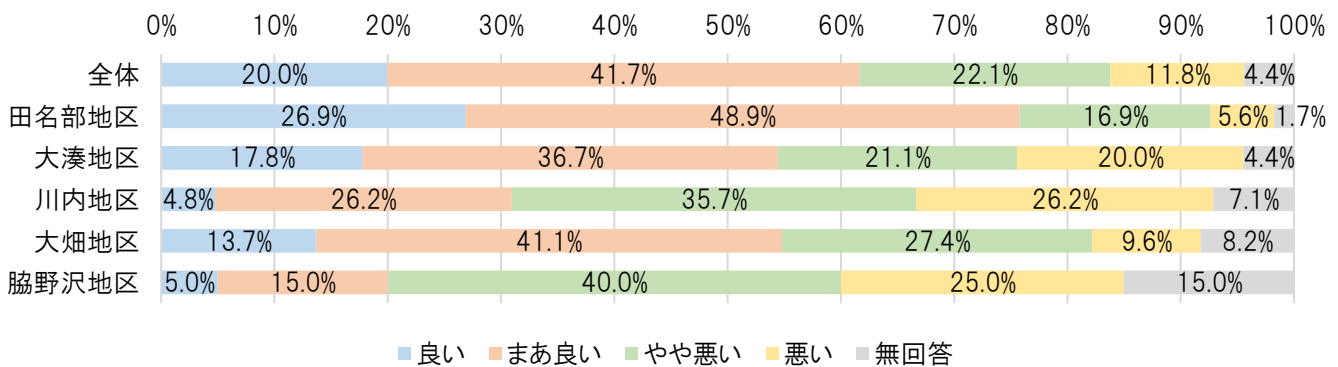
問15. あなたが住んでいる地域の環境について、どう思われますか？

〈交通手段について〉



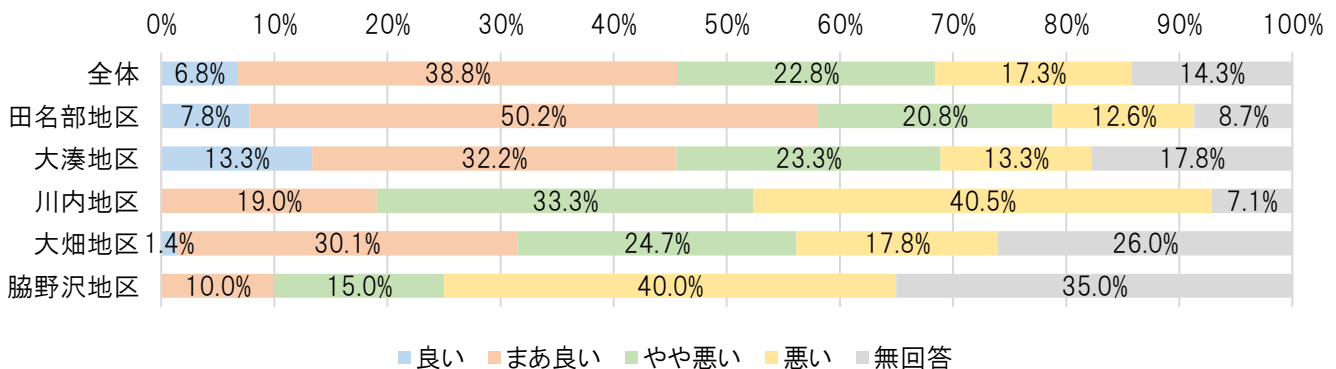
全体を見ると「良い」、「まあ良い」が半数だが、川内・脇野沢地区では「やや悪い」、「悪い」が多かった。

〈買い物の便利さ〉



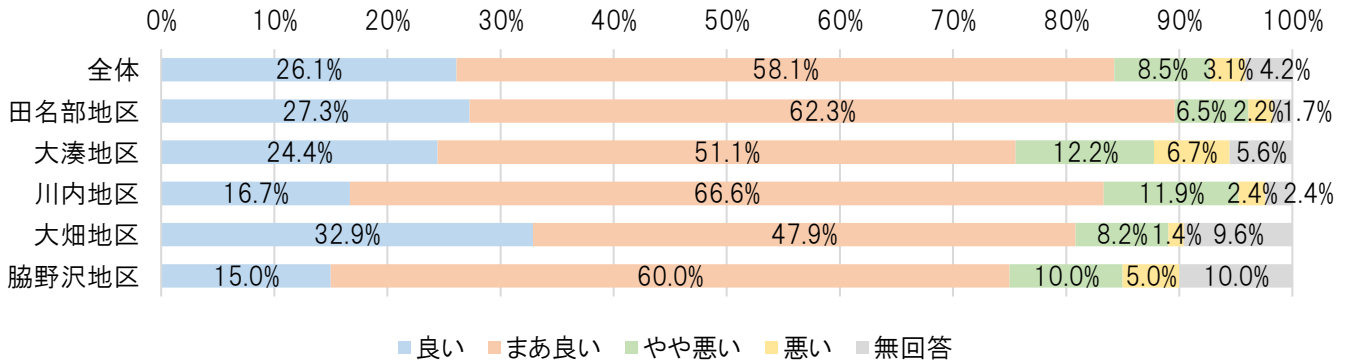
全体を見ると「良い」、「まあ良い」が半数だが、川内・脇野沢地区では「やや悪い」、「悪い」が多かった。

〈趣味やスポーツ、文化を楽しむ機会〉



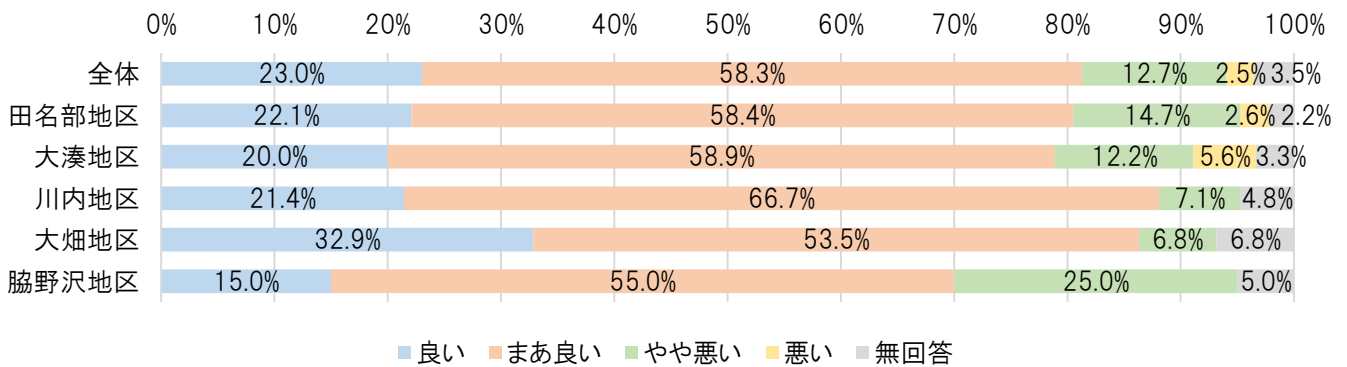
全体を見ても「良い」、「まあ良い」が半数以下であり、田名部地区のみ半数以上であった。

〈住み心地〉



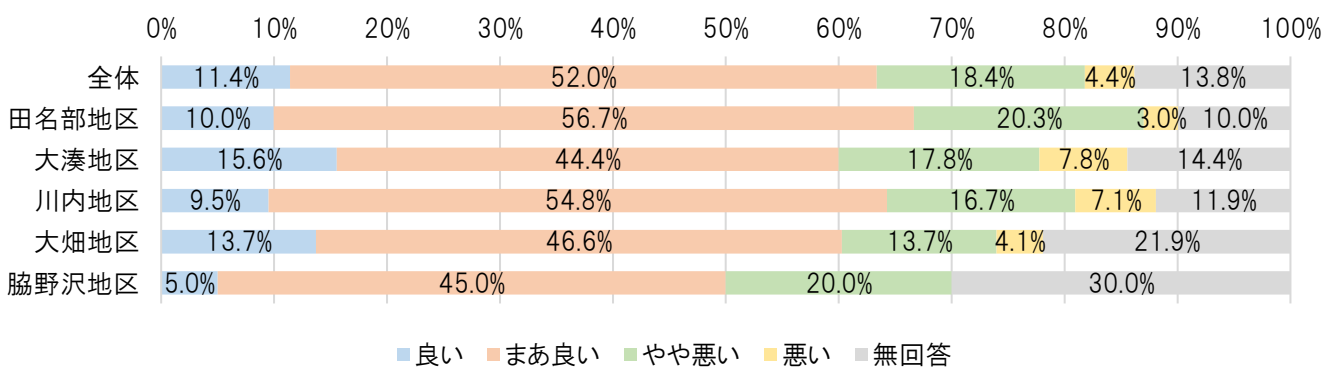
全地区を通して約8割の方が「良い」、「まあ良い」と回答された。

〈近所づきあい〉



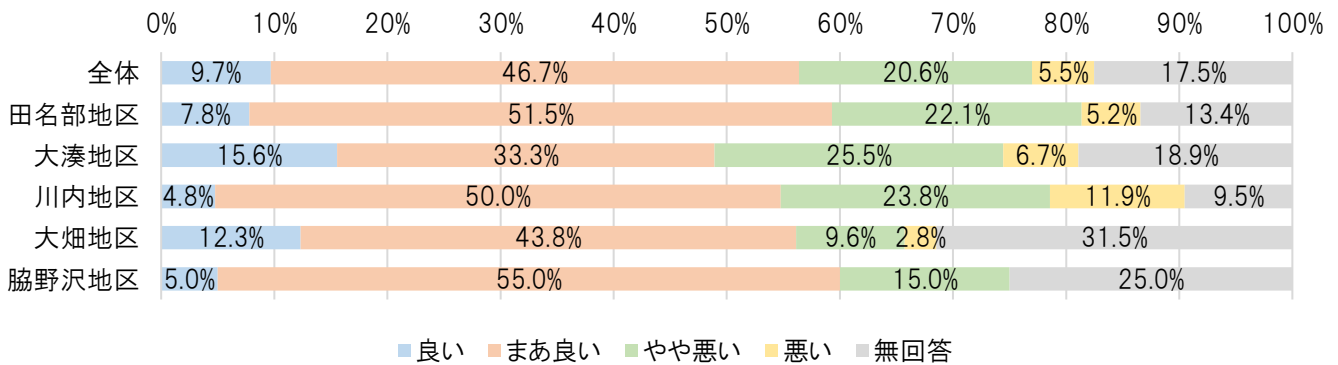
全地区を通して「良い」、「まあ良い」が7～8割を占めており、「やや悪い」、「悪い」が1～2割であった。

〈地域の防災体制〉



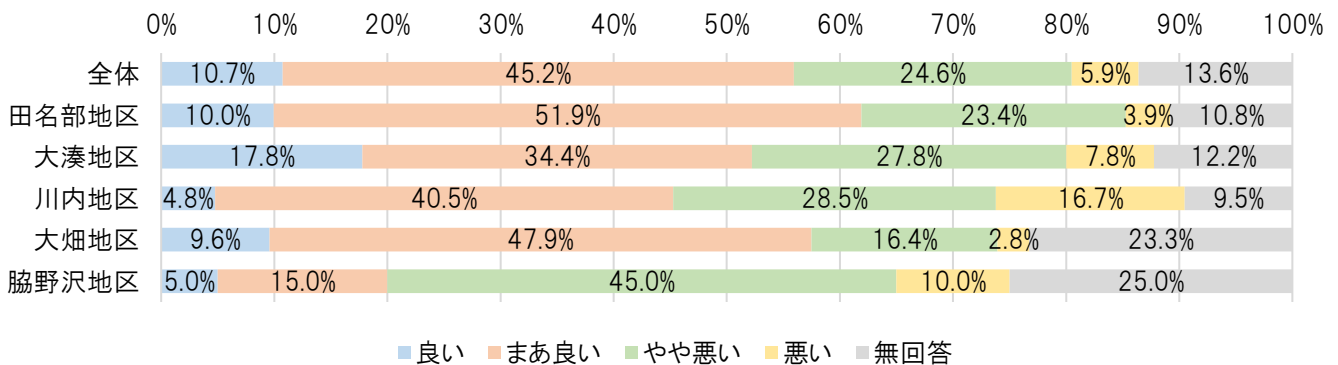
全地区を通して半数以上の方が「良い」、「まあ良い」と回答された。

〈福祉サービスの相談体制〉



約半数の方が「良い」、「まあ良い」と回答された。

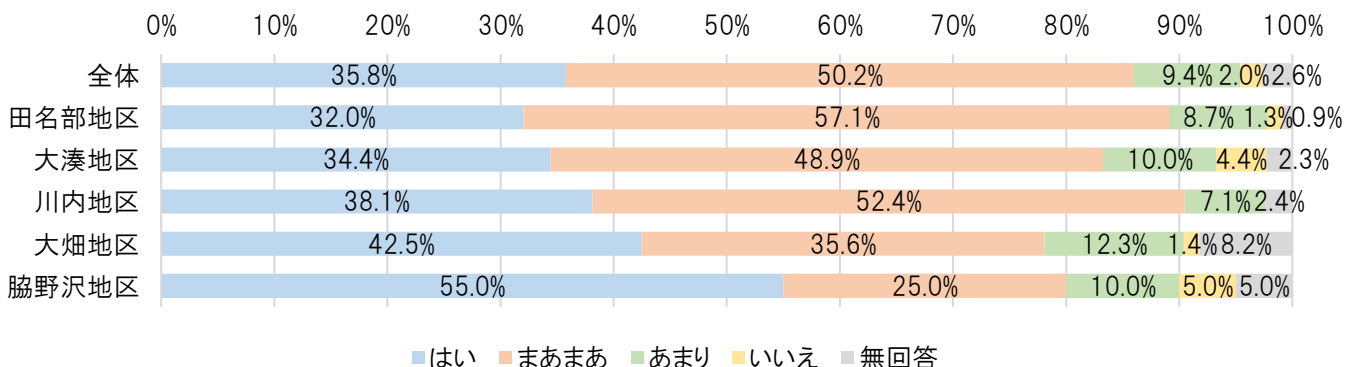
〈公的手続きの便利さ〉



全体を通して「良い」、「まあ良い」が半数を占めているが、川内・脇野沢地区は半数以下であった。

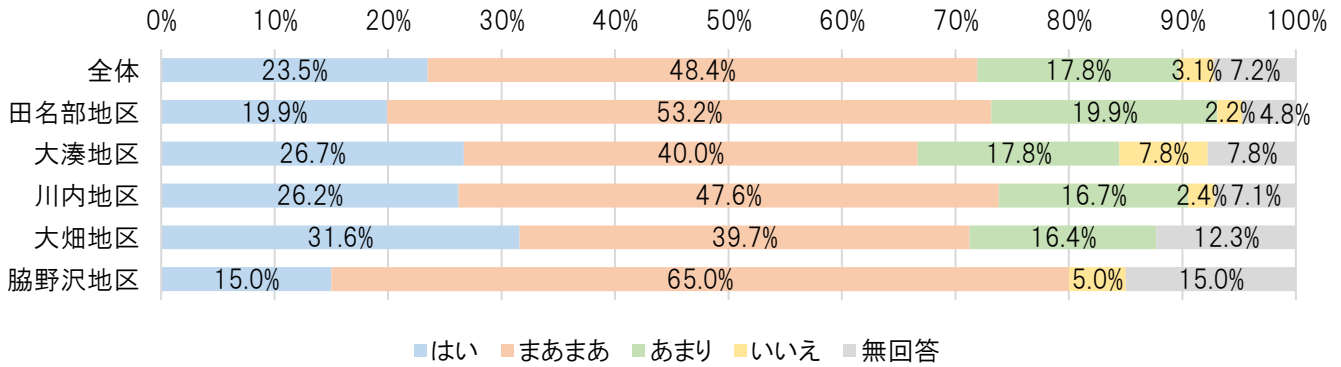
問16. あなたのお考えをお聞かせください。

〈住んでいる地区が好きだ〉



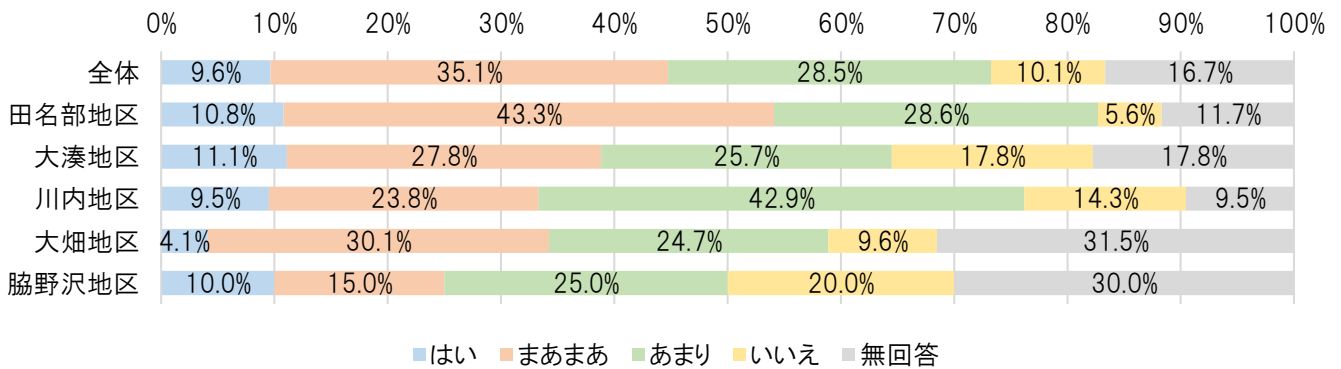
全地区を通して「はい」、「まあまあ」の割合が8～9割を占めている。

〈地区のまとまりは良い方だ〉



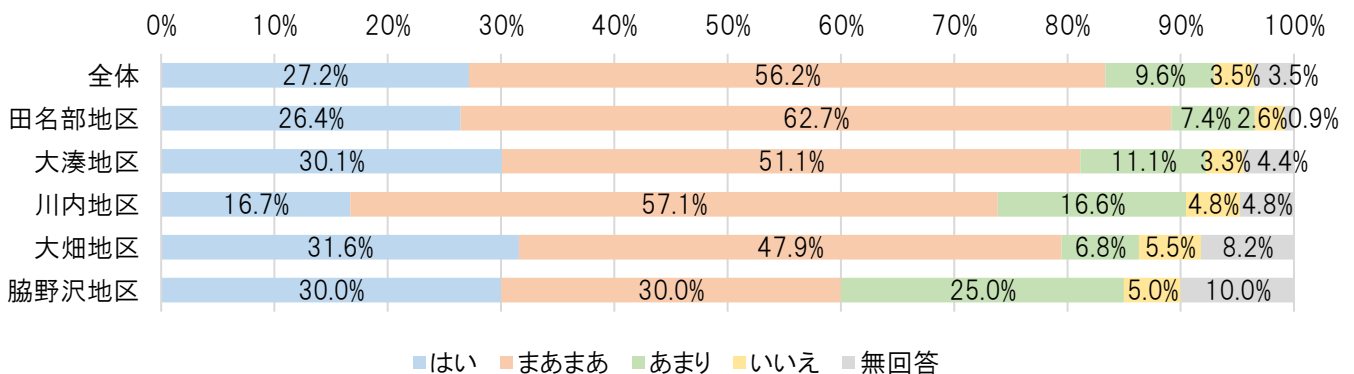
全地区を通して「はい」、「まあまあ」の回答が6～7割であり、「あまり」、「いいえ」の回答は2割弱であった。

〈障害がある方にとって住みやすい地区だ〉



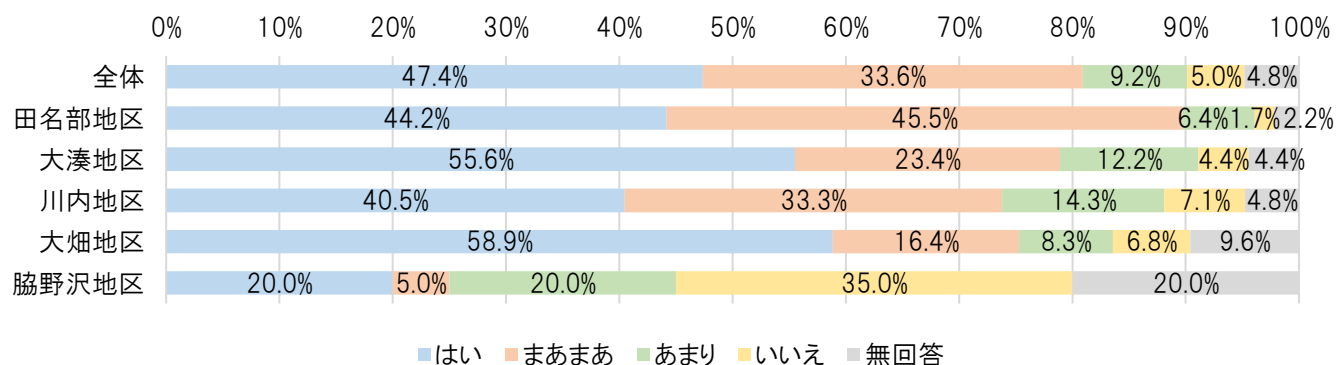
田名部地区以外、「あまり」、「いいえ」の割合が半数を占めている。

〈今の生活に満足している〉



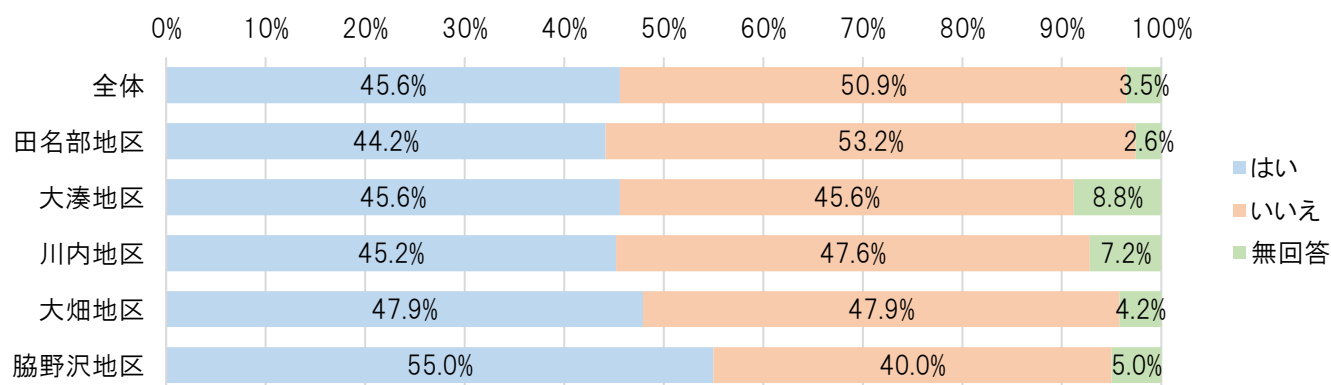
全地区を通して「まあまあ」が多かった。

〈これからもむつ市に住みたい〉



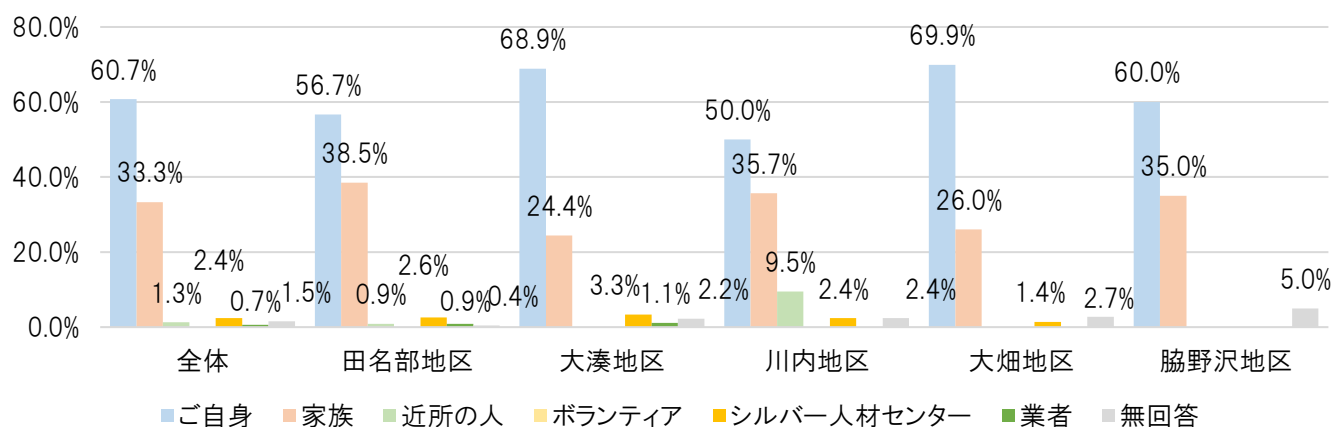
田名部・大湊・川内・大畑地区では「良い」、「まあまあ」が7割以上であるが、脇野沢地区では3割弱ほどである。加えて「いいえ」の割合が他地区より多くあった。

問17. 除雪に困っていますか？



脇野沢地区のみ「はい」と回答される方が多かった。

問18. 除雪は主に誰がしていますか？

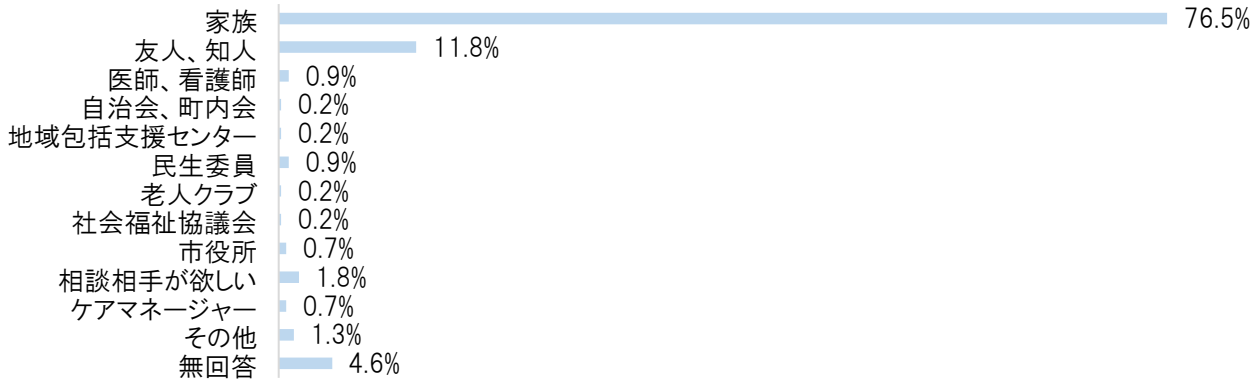


全体を通して、「ご自身」、「家族」と回答される方が多かった。川内地区では「近所の人」と回答される方が他地区よりも多かった。「ボランティア」と回答された方はいなかった。

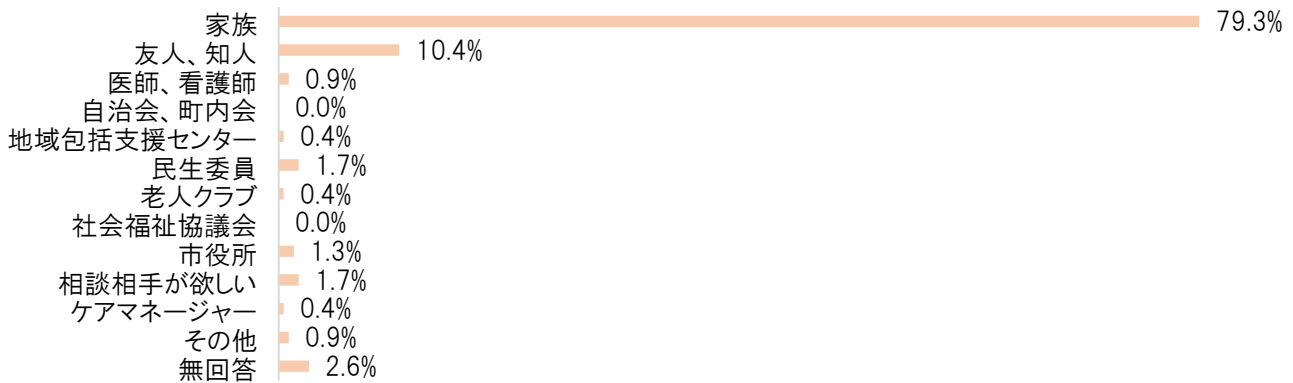
【7. 交流について】

問19. もっとも頼りになる相談相手を教えてください。

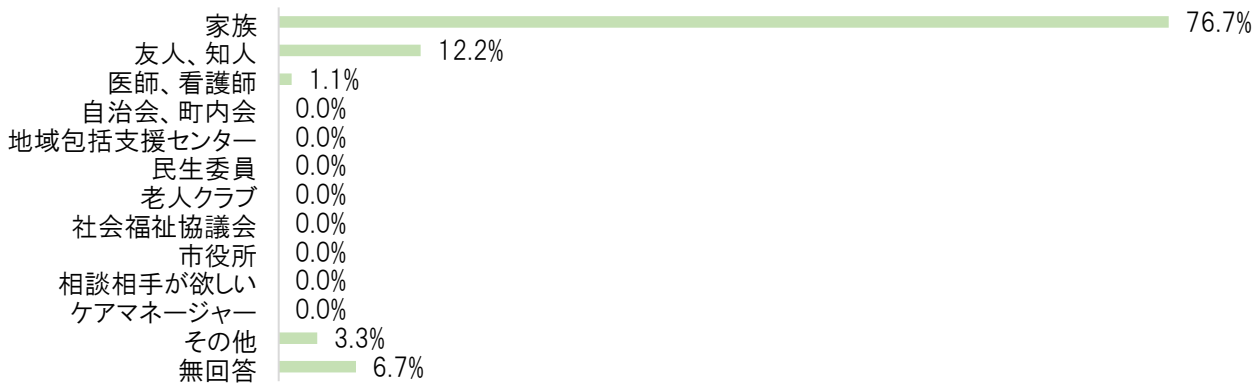
全体



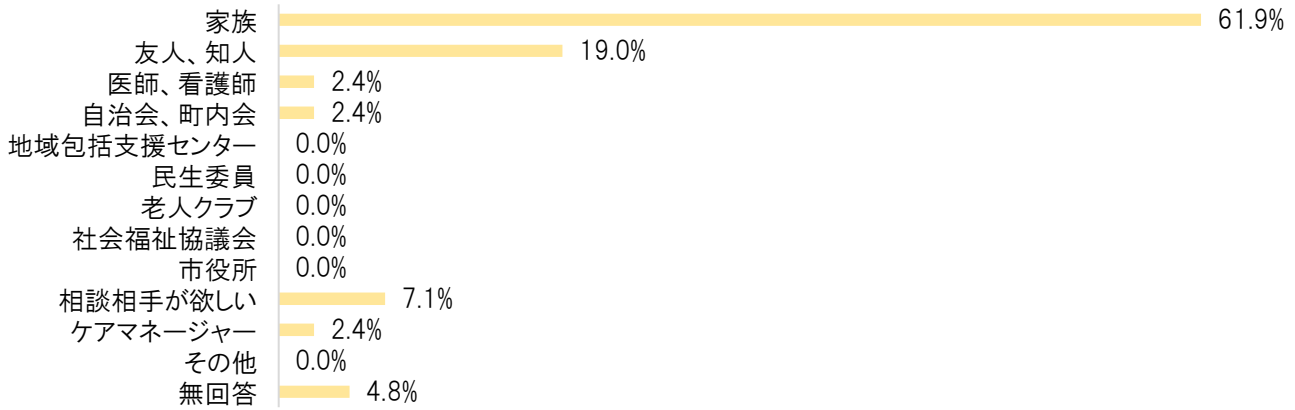
田名部地区



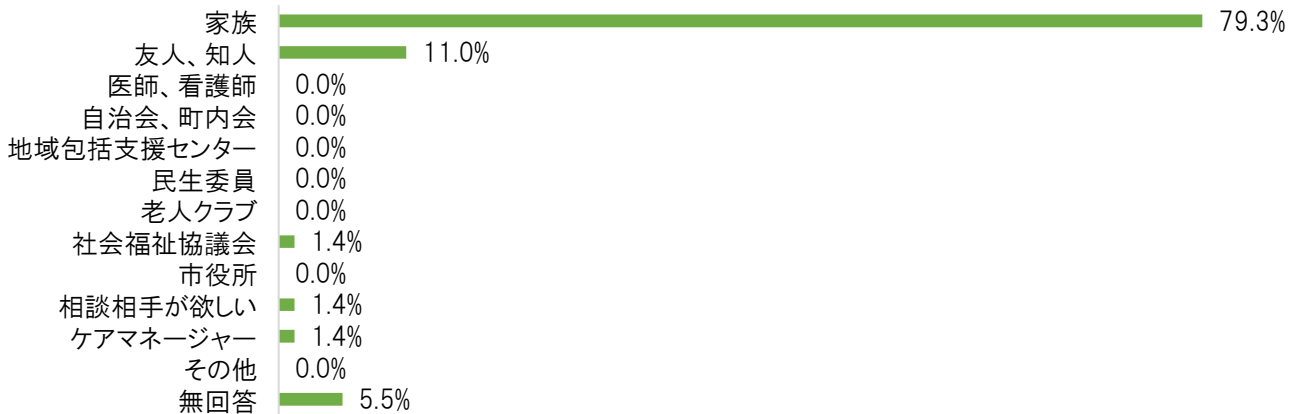
大湊地区



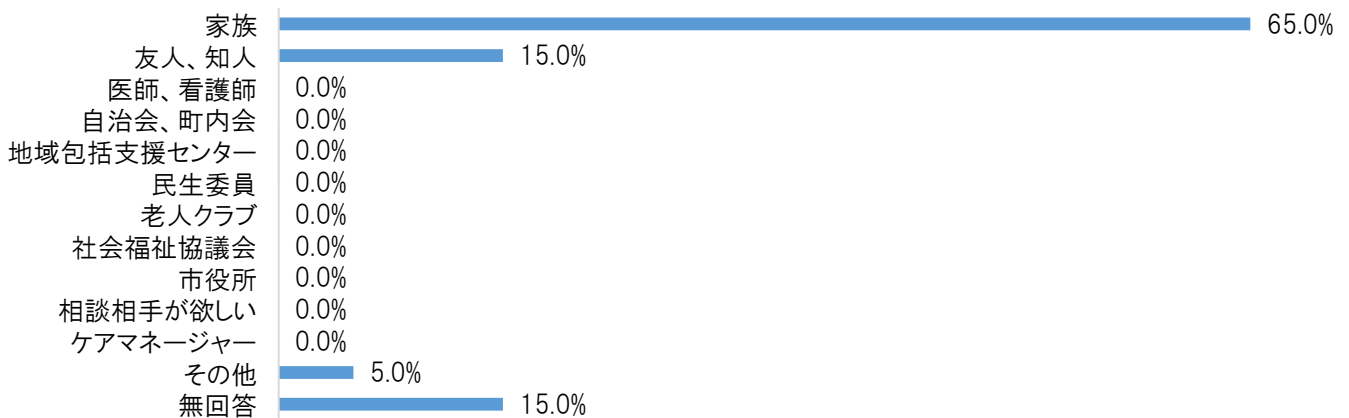
川内地区



大畑地区

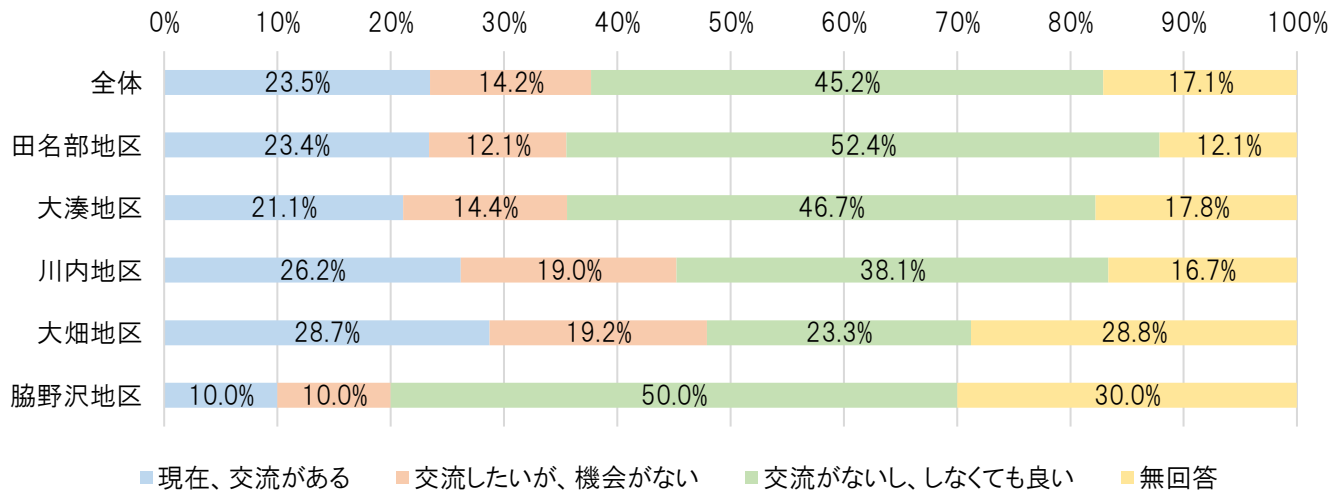


脇野沢地区



全地区を通して、「家族」、「友人、知人」が多かった。

問20. 若者（世代の異なる方々）との交流はありますか？



全体を通して「交流がないし、しなくても良い」の割合が多かった。川内・大畑地区は「現在、交流がある」、「交流したいが、機会がない」の割合が多かった。

問21. どのような交流をしていますか？またはしたいですか？

問20の設問に対し、若者（世代の異なる方々）と「現在、交流がある」、「交流したいが、機会がない」と回答された方のみ

- ・ 老人クラブの若い年代の人と交流している
- ・ 歌舞伎を通して
- ・ 若い人が居ない
- ・ 大相撲星取り、地域の清掃
- ・ 世間話をしている(ニュース、ベトナム人と話している)
- ・ 孫と話をする
- ・ 飲み仲間と交流しています
- ・ 学校の行事に参加したい
- ・ 一緒に出かけたり、話ができること
- ・ なるべく、近くの人と会うようにしている
- ・ 仕事で子ども達と交遊している
- ・ 宗教活動
- ・ 週2回ドームでソフトテニスを老若男女20人くらいでやっています
- ・ 畑で話をする
- ・ メール交換
- ・ カラオケ、競馬
- ・ 仕事上の交流がある
- ・ あいさつ
- ・ したい
- ・ 食事
- ・ 茶話やかサロン、老人クラブ、お達者会(土手内)
- ・ 町内会に子供会があり、運営等手助けしている。子供会の会長は必ず、町内会の理事を お願いして役員を確保している
- ・ 雑談
- ・ 豪川組
- ・ 年齢に関係なく悩み事等、相談に応じアドバイス、結果が出るまで寄り添う
- ・ 近所の年下(女性)との行き来し会話している
- ・ 趣味、スポーツ、日常の雑談等をしている
- ・ スポーツを通じて
- ・ 趣味など
- ・ 老人クラブ

- ・ 井戸端会議
- ・ バイト先で色々な話をします
- ・ 交流と言われても近所の人は若い人が多いです。隣同士のつきあいもありません
- ・ いきいき半島下北
- ・ 子育て支援など
- ・ 職場で仕事のことなど話している
- ・ 近所に娘夫婦と孫がいる
- ・ 現役、私業をもって勤めて、収入を得ている。仕事のなかで年代を問わず交流している
- ・ 書道で勉強会に出席し楽しい交流があります
- ・ 社協の行事
- ・ どのような考えを持っているのかお話しをして少しでも精神的に若返りたいです。
- ・ 趣味(釣り、山菜採り等)
- ・ ボランティアなど
- ・ 月に4回ほどスポーツ仲間と親睦を深めています
- ・ 趣味を通じて週2回はします
- ・ おしゃべり、スポーツ、カラオケなど
- ・ 現在は老人クラブ、釣りクラブの交流あり。麻雀クラブがあればと希望している
- ・ スポーツ、郷土芸能
- ・ 子ども達がそばに住んでおり、仕事が終わるまで孫の面倒を見ている
- ・ 地域のお家で、一緒に話をしたり、作業したりする
- ・ 孫達を中心に楽しんでいます
- ・ グランドゴルフ
- ・ 陸上競技の審判
- ・ 趣味での交流
- ・ 今はできませんが若人達とボランティアをしたいです
- ・ 話し相手(むつ市の状況、緊急時の対応、災害時の手助け等をお互いに話し合い、理解し合うため)
- ・ 田名部神社祭典関係
- ・ 地域内の若者(小、中学生含む)とオープンな話をしたい。内容についてはどのようなものでも良い
- ・ 私は仕事を持っているのでその中でいろいろな人とのつながりができているので今は満足な生活をしています
- ・ 趣味、スポーツ団体での交流
- ・ 旅行、会食
- ・ 仕事に行っているのも若い人達との交流があります
- ・ 近所づきあい
- ・ 町内会による、ちょっと一杯会を開催して交流したい(3ヶ月に1回ぐらい)
- ・ 茶道、着付け等で多くの方々と接することが多いです
- ・ 孫と話す
- ・ 趣味は、習い事(手仕事)
- ・ 誕生日、祭り、ネブタ等で一緒に食事、飲み会
- ・ 体調不良で医師からスポーツ等を禁じられている
- ・ サークル関係
- ・ 毎日ウォーキング
- ・ 仕事先に若い人がいないので機会がない
- ・ 何気ない気楽な交流、料理の差し入れなど
- ・ 家族及び友人、知人及び職場での交流
- ・ 孫や息子たちと交流している
- ・ 親睦会
- ・ 近所に若者がいない
- ・ 同じ趣味の若い人があまり近くにいない。できれば交流をしたいです
- ・ 茶話会、サロン会
- ・ 町内の祭りごと
- ・ 友人との趣味の活動
- ・ 現在の流行は何か伺いたい、同一の趣味がある人と話したい
- ・ 世間話
- ・ なるべく若者の話を聞いたり、若さを忘れないで交流しようと心がけています
- ・ 孫との会話(特に夕食時)
- ・ ねぶた制作等において
- ・ 世間話、市内の出来事について
- ・ 地域の昔からの行事の理解と継続。老青少間の交流など
- ・ 次世代のあり方について
- ・ 祭り

- ・スポーツ等通じた交流等、若い交流は消防活動までは多少あったが、今は地域の祭り等しかなくそれ以外でももっと交流があっても良いと思う
- ・仕事
- ・市民大学、公民館
- ・2,3日に一度お茶のみ話
- ・むつ市内の婦人学級に通っている
- ・地域内で困っていることなど相談等
- ・町内会などで相談にのってくれる
- ・町内会のあつまり
- ・釣り
- ・週1回お花のけいこ
- ・町内会活動、祭典関係の団体
- ・話し相手、食事の提供
- ・テニス
- ・祭りに参加している(町内会)
- ・仕事や遊び
- ・話し相手
- ・町内会活動の中で交流している。祭り、ねぶた、正月等
- ・若者が企画する行事、祭り、町内会行事等で交流を行っている
- ・山菜採り、魚釣り
- ・近所の人達と話し
- ・向かいの住人は自分より若いので、除雪などを手伝ってもらっています

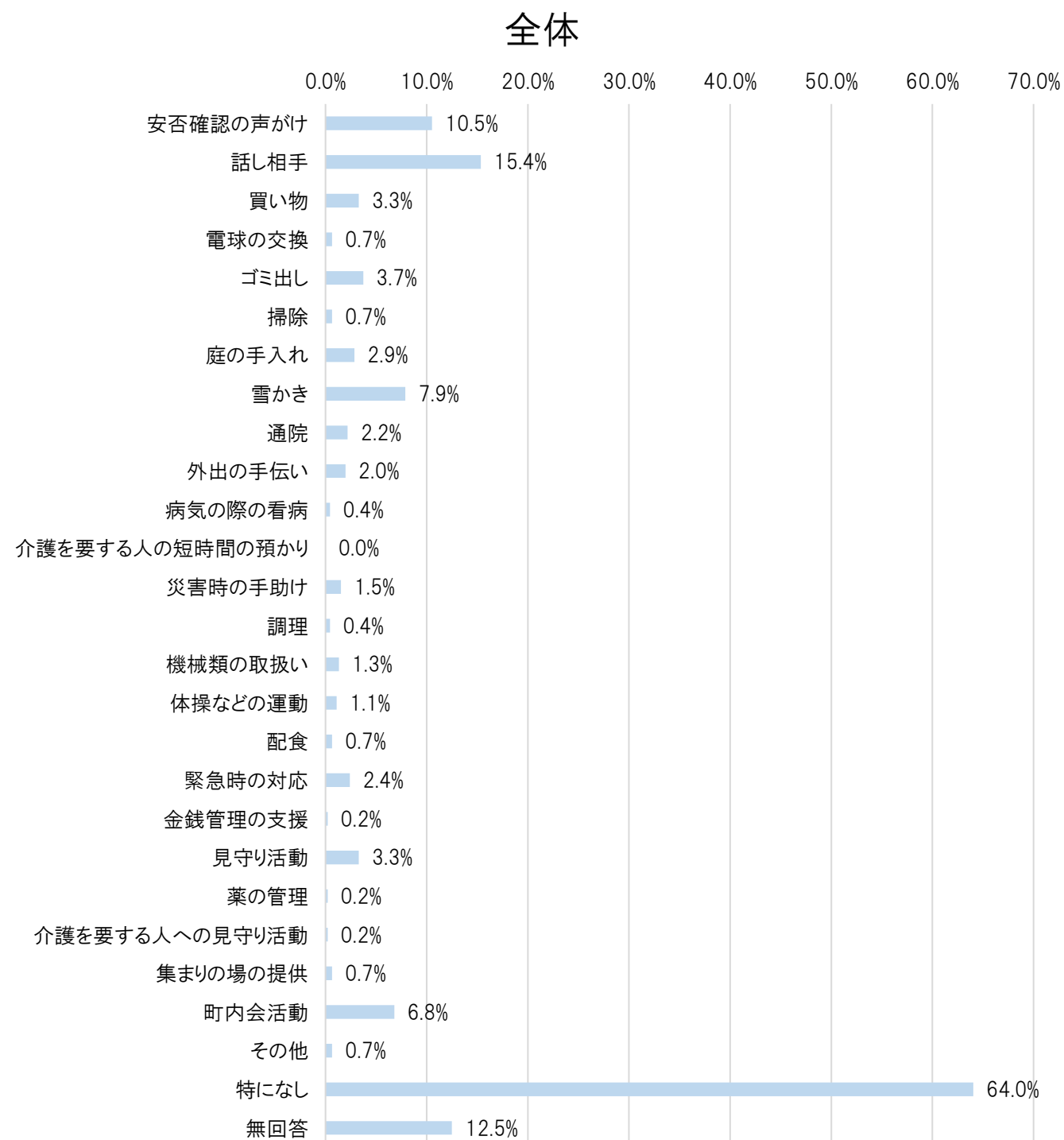
問2 2. これから、「若者達に伝えていきたいこと」、「若者から教わりたいもの」がありましたら、教えてください。

- ・町内の伝統
- ・町内の歴史。町内会を発足させた一人として若い人に伝えるよう努力している。ある程度の年代にならないと理解できない。仕方がないと思う
- ・若者へ。地方の考え方からグローバル化へ変更。ミクロの発想からの脱皮。情熱をもって感性を磨く
- ・書の世界には年齢がありません。お互いに探求する思いは同じです。また表現する思いも同じです
- ・若者からスマホの扱い方をおしえてもらうこと
- ・もう少し老人に気をつけて欲しい
- ・町内会の作業等には、協力して助け合うことを知って欲しい。若い人はどんなことをやりたいと思っているのかをまず知りたい。
- ・礼儀作法
- ・仕事をもって、自立してもらいたい。親を頼らないでがんばってもらいたい
- ・短命県(市)よりの脱出と当市の良さを再発見して欲しい
- ・むつ市の活性化を頑張ってもらいたい
- ・各種選挙の投票には出来るだけ参加して欲しい
- ・今があるのは、先祖代々からのつながりが有ること等や地域、まわりの方々との繋がり等、古いことを大切にすること。現代～将来にむけて新しい考え方を生き方等々
- ・若いときの生活の生業は資格をとって、その地域で助け合いに沿うような生き方を決めて生活して欲しい。地元で生活することを目標にして欲しい
- ・私は、昭和と平成の時代を過ごしあの忘れる事のできない悲惨な戦争を体験しました。二度とあのような事がおこらないよう若い方々に託したいと思います。誰にでもやってくる老いの道、いくら自立に生きようと思っても若い人に支えられないと生きていけませんよろしくお願い致します
- ・地方の過疎化や少子高齢化により地方自治体が消滅する恐れがあることから地方定住や結婚について真剣に考えてもらいたい
- ・地域の伝統、文化を継承してもらいたい(祭り、行事等)
- ・人生はあっという間に過ぎてしまう。若い頃から自分が60代、70代、80代になったらとイメージして過ごすことも大事だと思う
- ・若者達の皆が皆とは言わないが人間、時として辛抱することも大事であること
- ・若者と作業がしたい
- ・神事等
- ・池や川の生物を増やし海の生物を多くしてもらいたい。農地にクルミ、栗、果樹を植え健康長寿を楽しむ地域にしたい
- ・郷土史
- ・世界一古い国家、日本人としての誇りをもて
- ・世の中のニュース

- ・ 町内の歴史、伝統を伝えていきたい。神社、神楽等の祭事
- ・ 地域の伝統行事を絶やすことなく次世代に伝えて欲しい
- ・ 考え方が違いすぎて戸惑うことがあります
- ・ もう少し話し相手になっていただきたいです

【8. たすけあいについて】

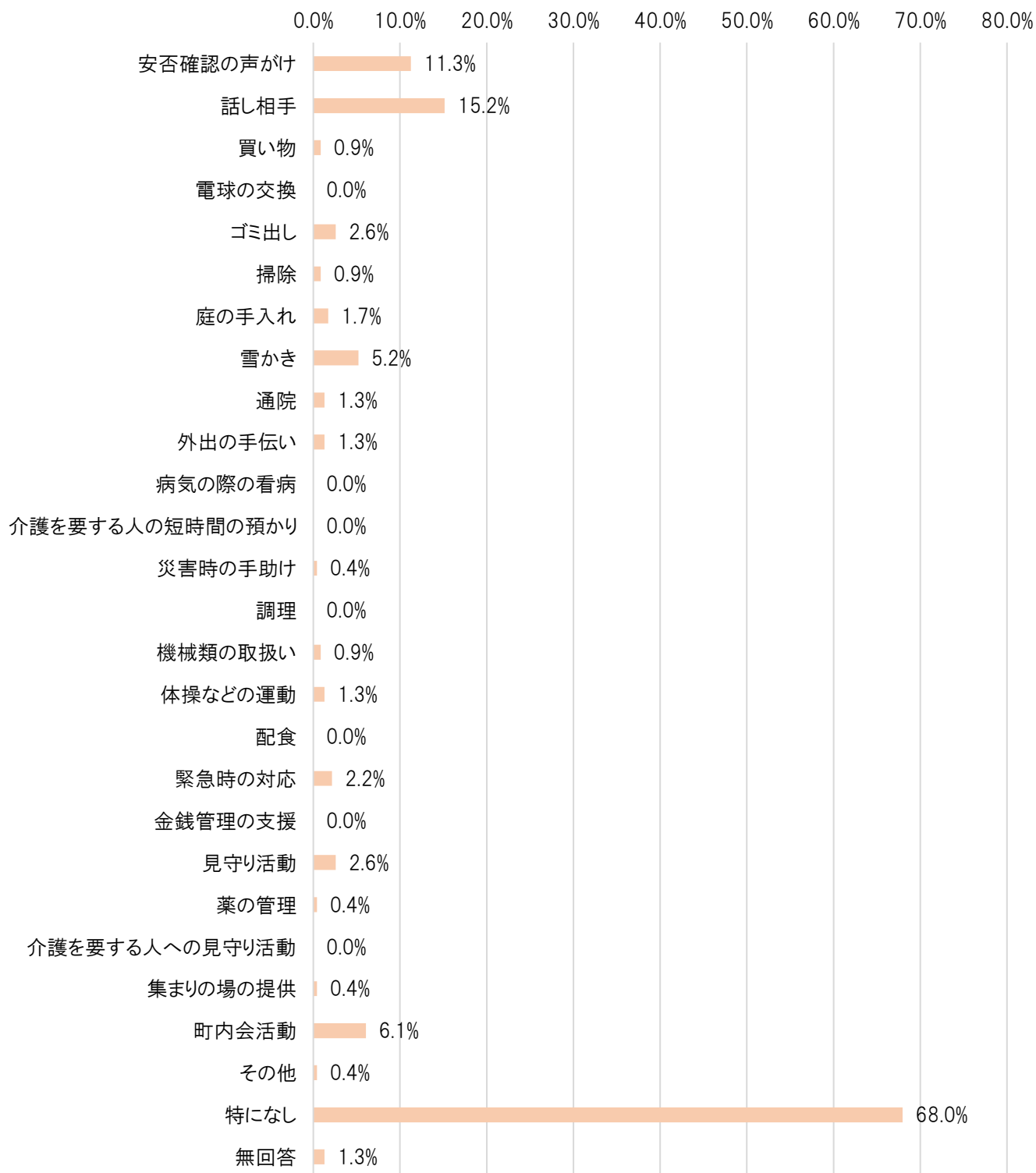
問 2 3. あなたは近所に困っている人がいて、その人に手助けしていることがありますか？
(複数回答可)



「話し相手」、「安否確認の声がけ」が多かった。近所に困っている人がいないというご意見もいただいた。

問23. あなたは近所に困っている人がいて、その人に手助けしていることがありますか？
 (複数回答可)

田名部地区

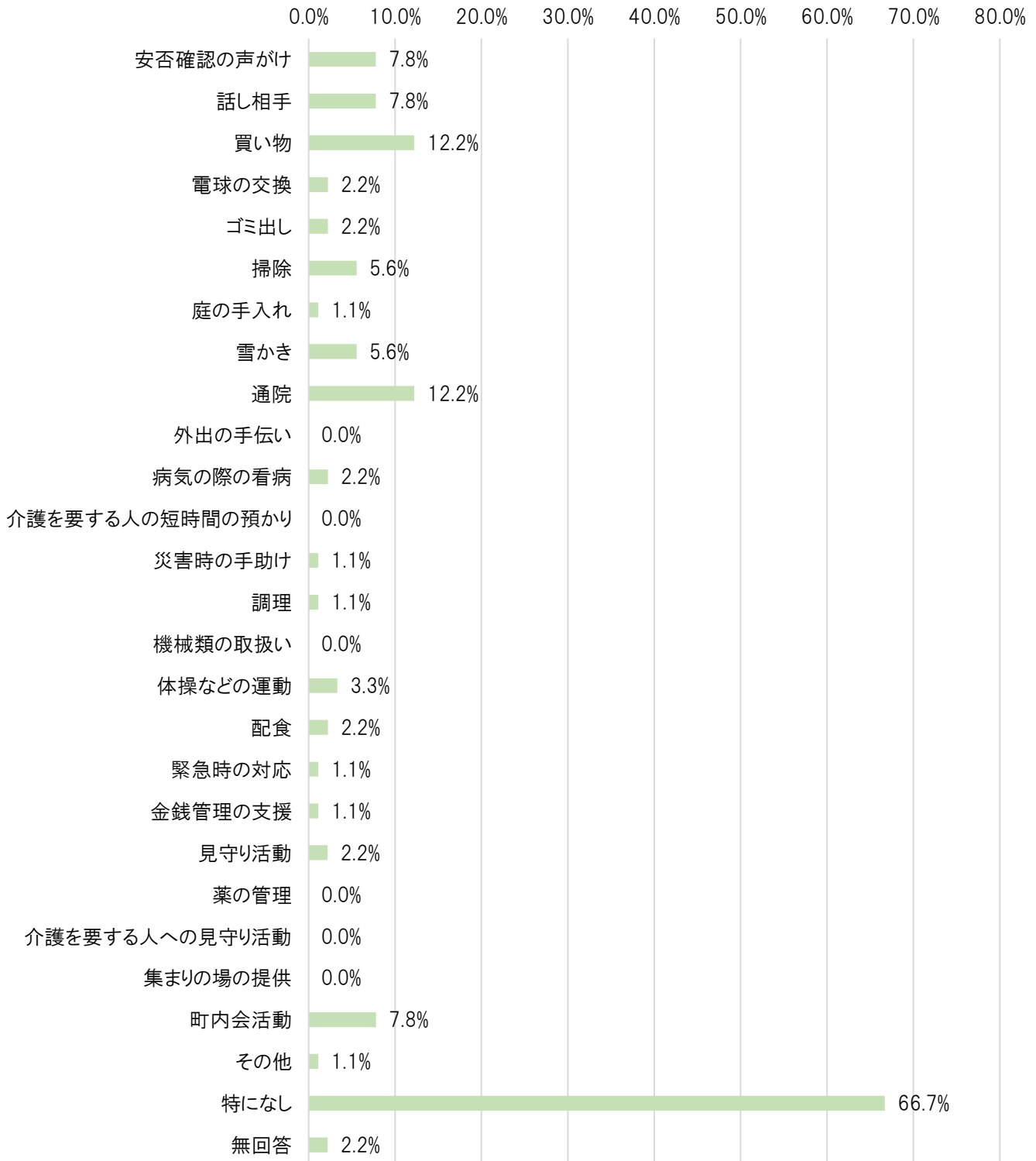


その他…地域の環境整備

「話し相手」、「安否確認の声かけ」が多く、「雪かき」や「町内会活動」と回答された方も多かった。

問23. あなたは近所に困っている人がいて、その人に手助けしていることがありますか？
 (複数回答可)

大湊地区

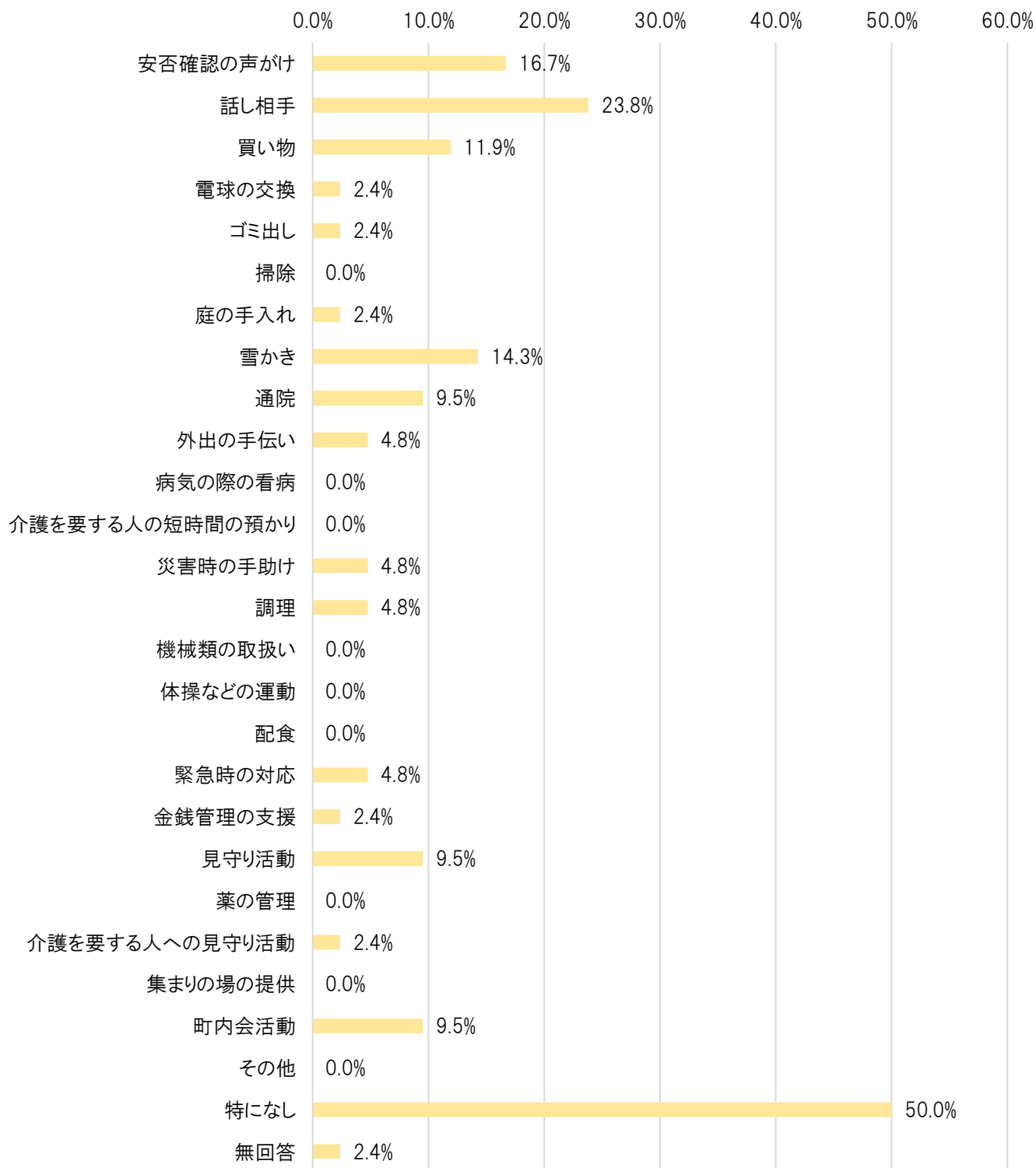


その他…環境整備、近所の草刈り等

他地区に比べ「通院」と回答された方が多かった。

問23. あなたは近所に困っている人がいて、その人に手助けしていることがありますか？
 (複数回答可)

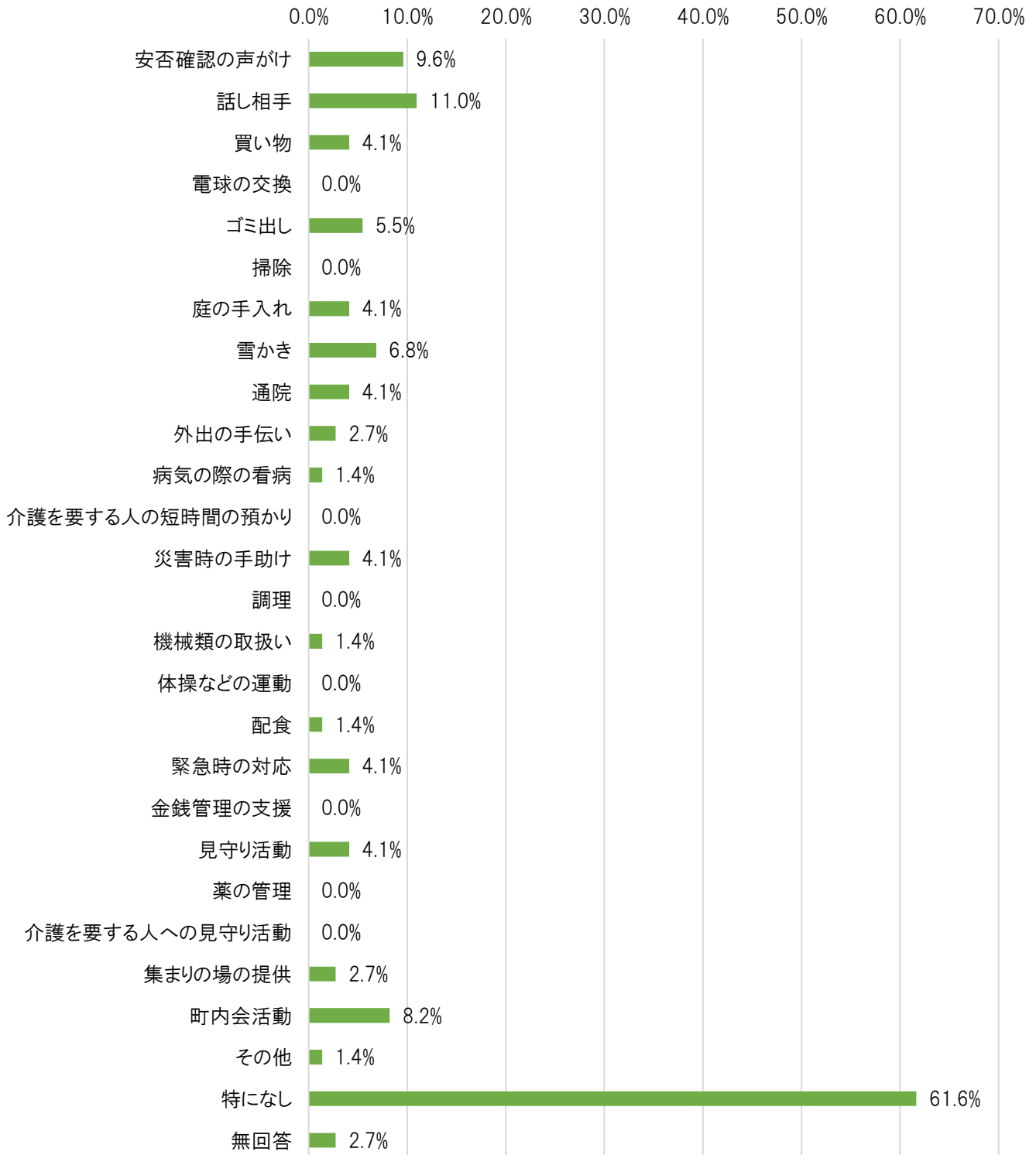
川内地区



他地区に比べ「雪かき」、「買い物」の割合が多かった。

問23. あなたは近所に困っている人がいて、その人に手助けしていることがありますか？
 (複数回答可)

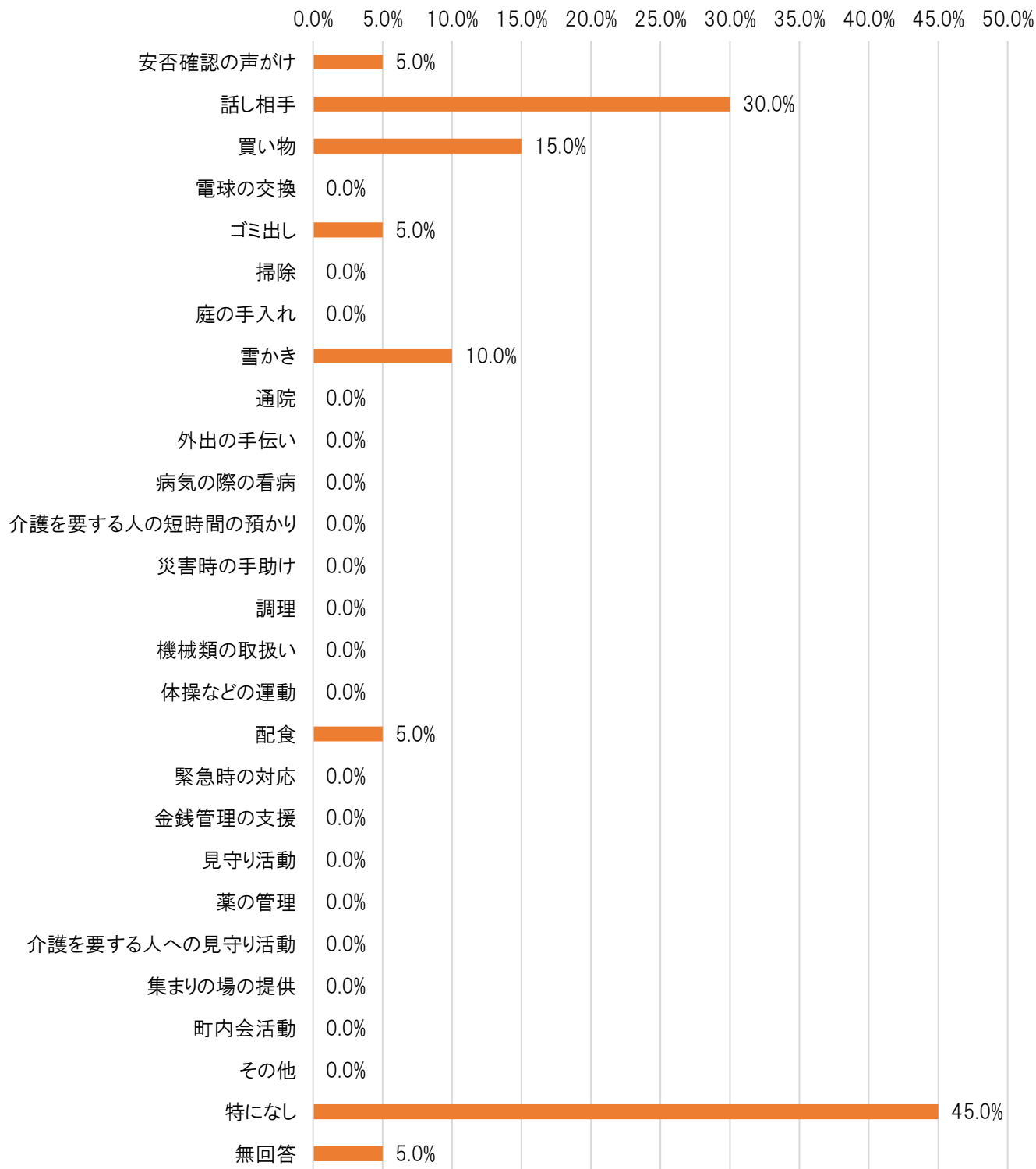
大畑地区



「話し相手」、「安否確認の声かけ」、「町内会活動」が多かった。

問23. あなたは近所に困っている人がいて、その人に手助けしていることがありますか？
(複数回答可)

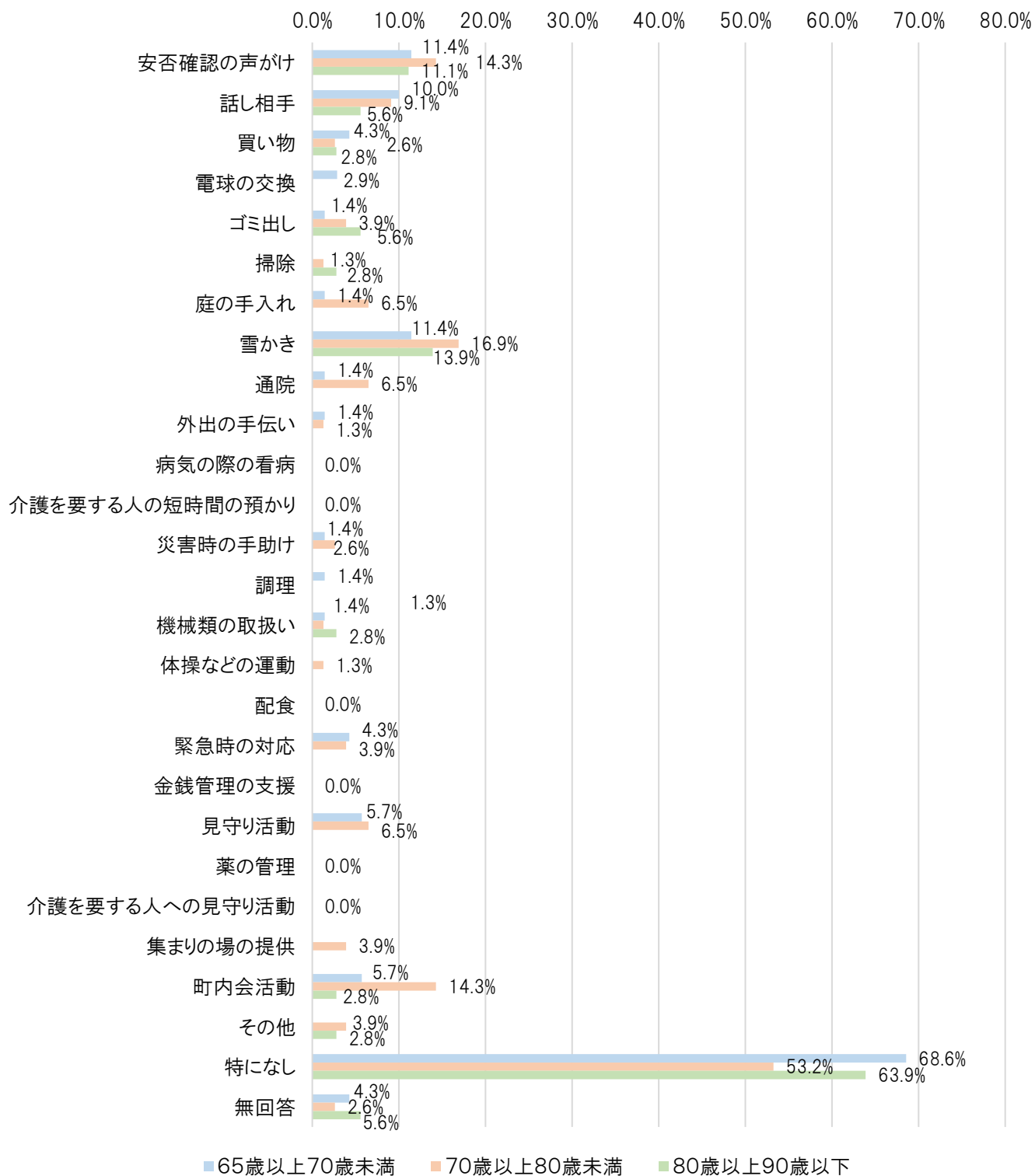
脇野沢地区



「話し相手」、「買い物」が多かった。

問23. あなたは近所に困っている人がいて、その人に手助けしていることがありますか？
 (複数回答可)

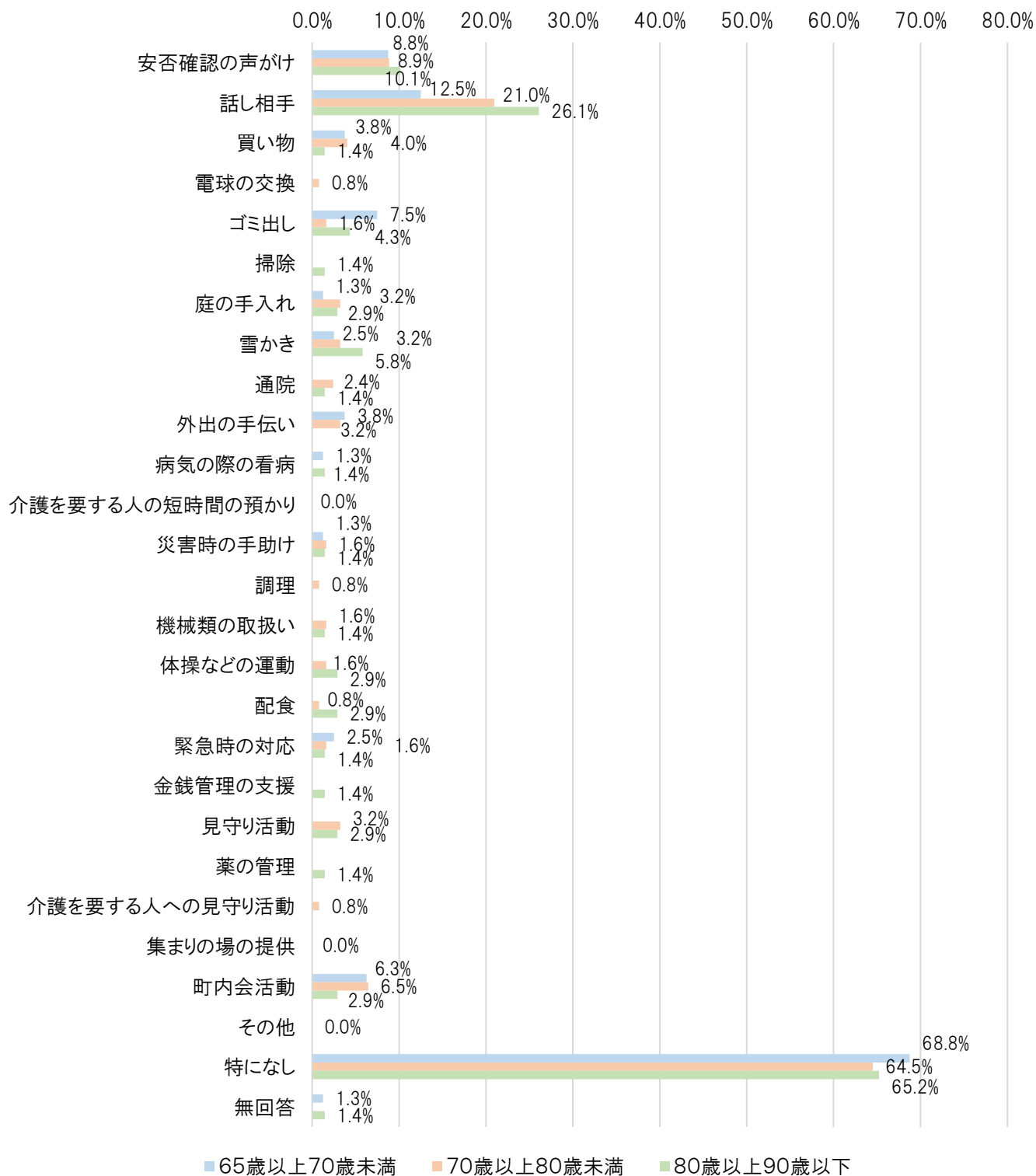
男性



「雪かき」、「安否確認の声がけ」が多かった。70歳以上80歳未満の方が近所の方を手助けしていることがわかった。

問23. あなたは近所に困っている人がいて、その人に手助けしていることがありますか？
 (複数回答可)

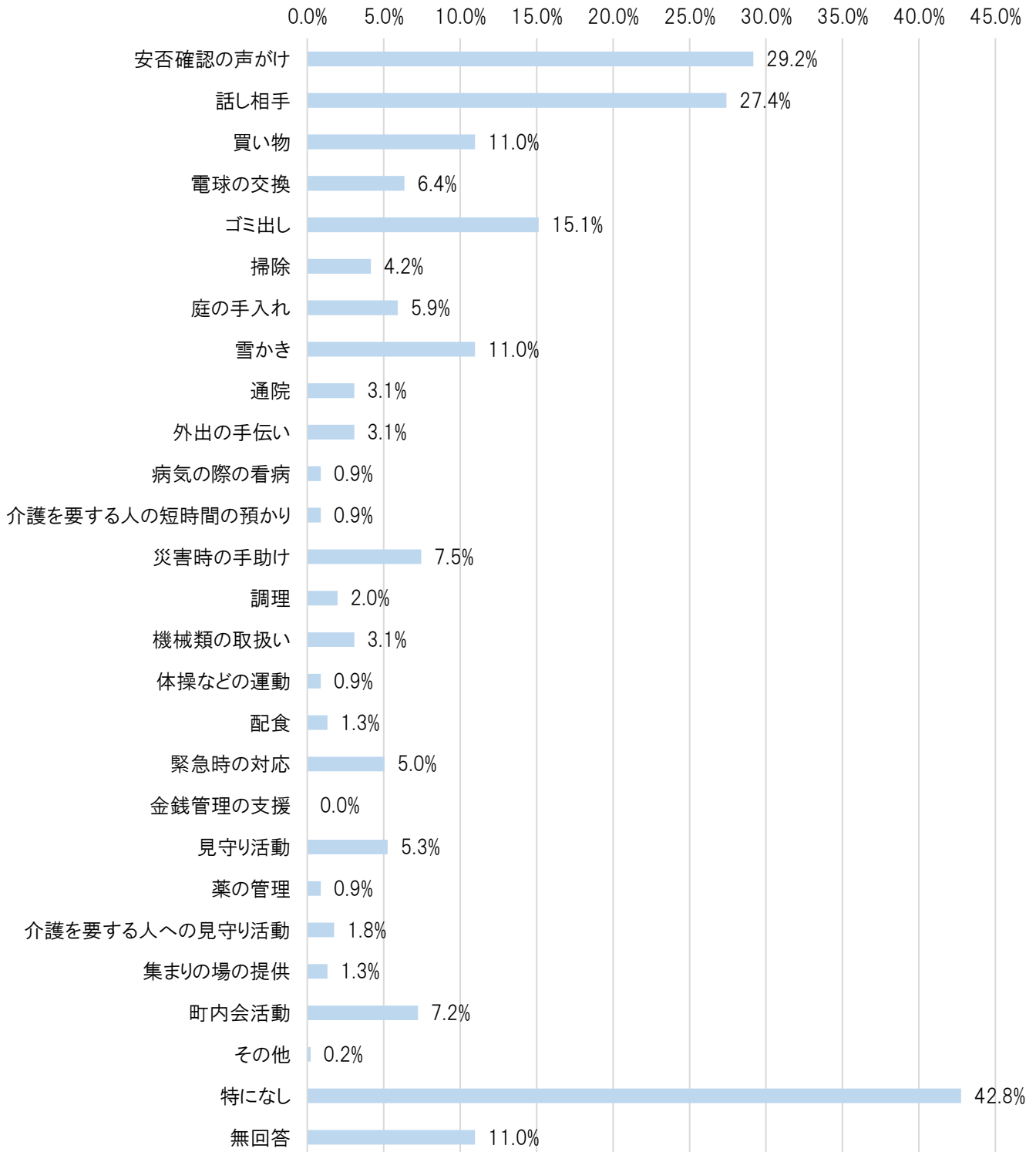
女性



「話し相手」が最も多く、80歳以上90歳以下の方が多岐にわたり、近所の方を手助けしていることがわかった。

問24. あなたは近所に困っている人がいる場合、手助けできることがありますか？
(複数回答可)

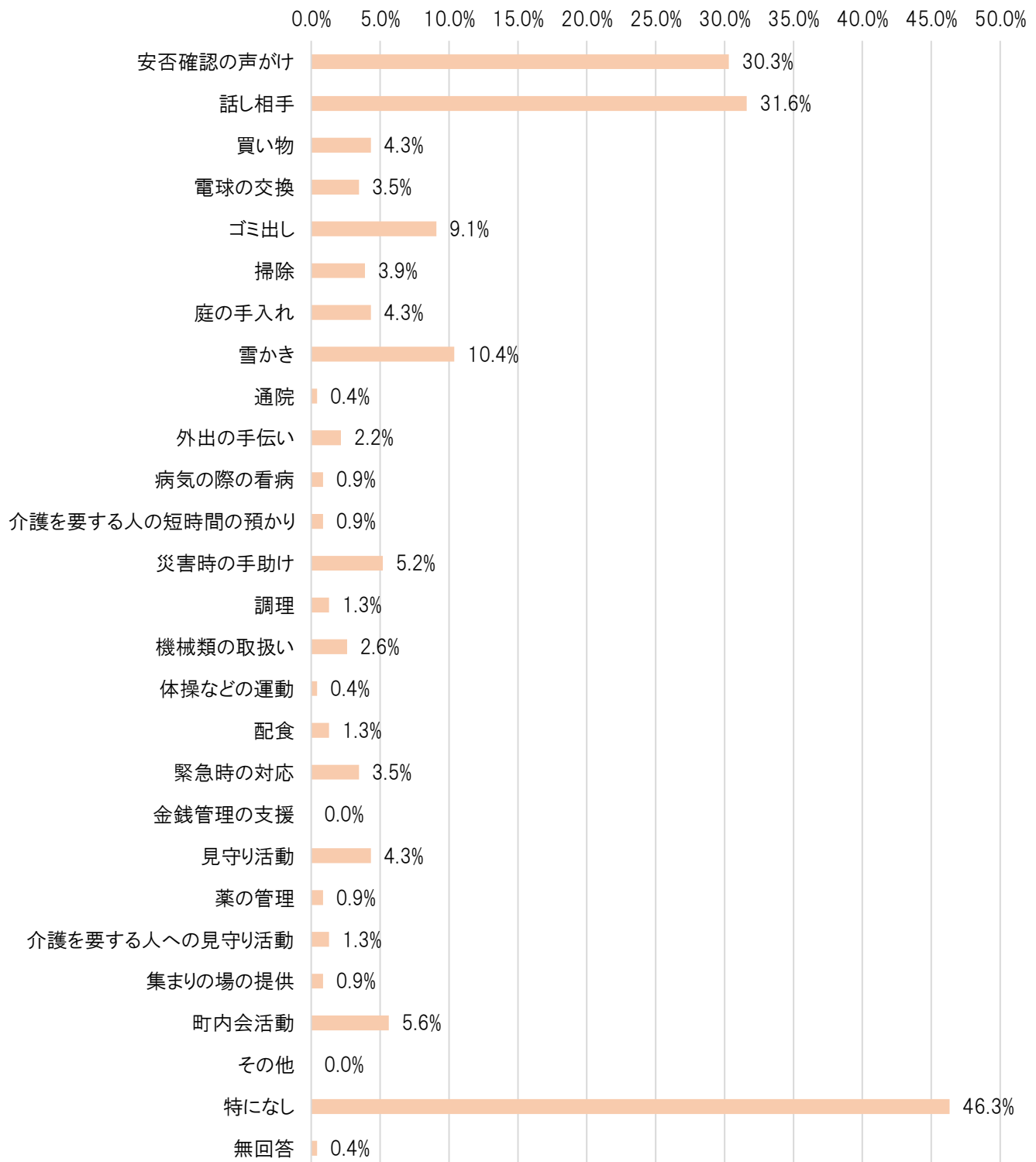
全体



「安否確認の声がけ」、「話し相手」、「ゴミ出し」、「雪かき」が多かった。

問24. あなたは近所に困っている人がいる場合、手助けできることがありますか？
 (複数回答可)

田名部地区

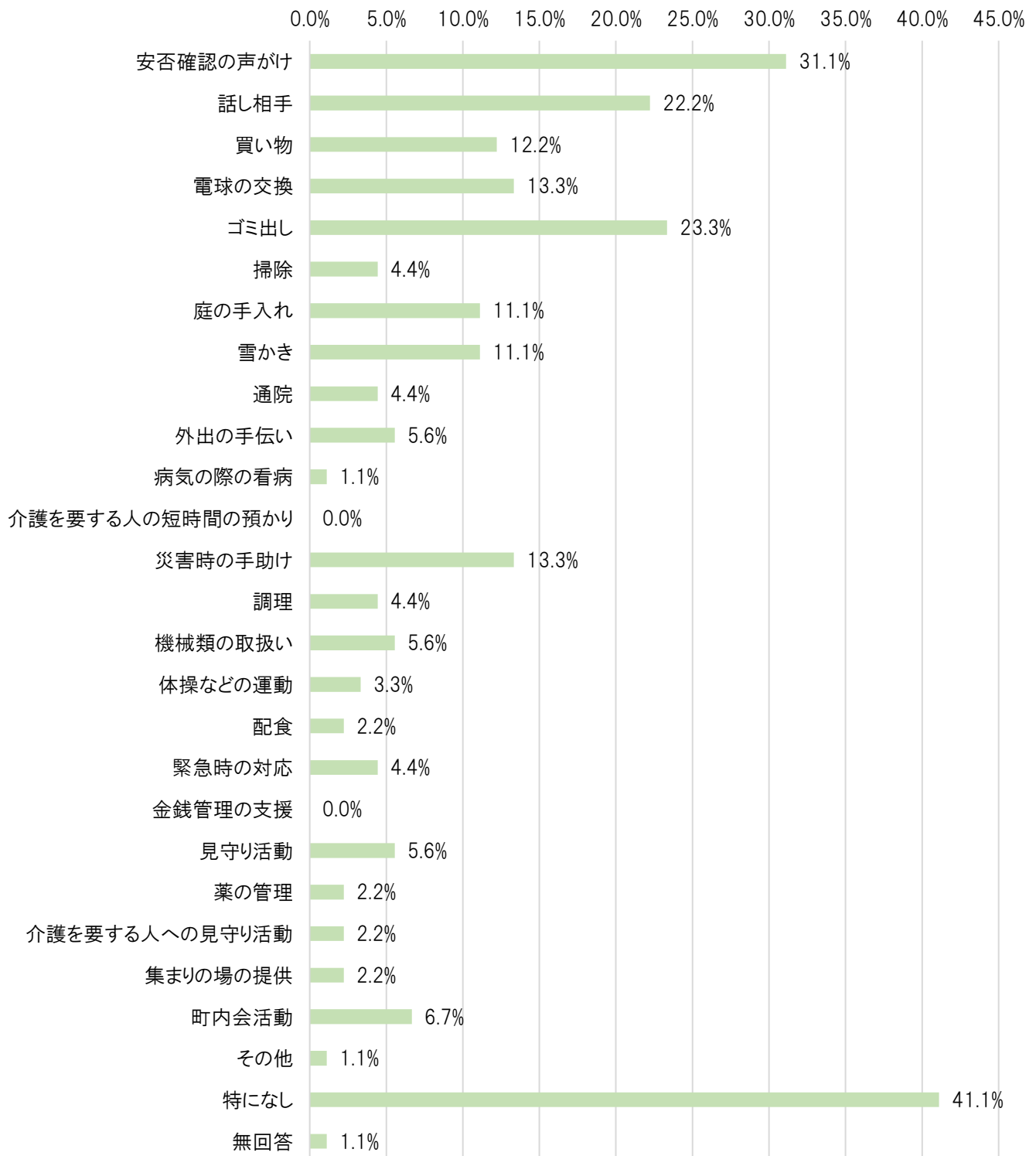


その他…コミュニケーション

「話し相手」、「安否確認の声かけ」が多かった。

問24. あなたは近所に困っている人がいる場合、手助けできることがありますか？
 (複数回答可)

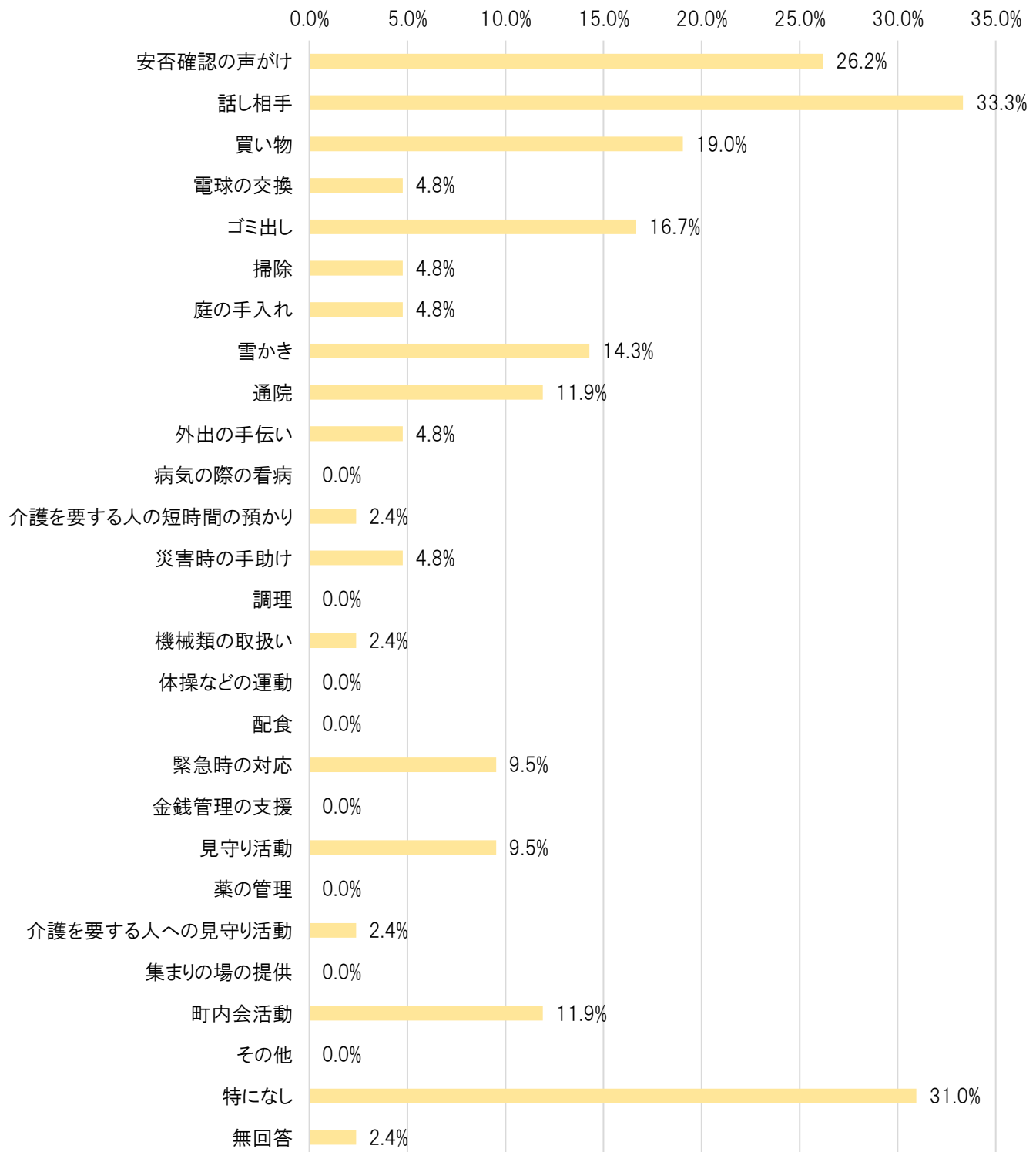
大湊地区



「安否確認の声がけ」、「ゴミ出し」が多く、「災害時の手助け」が5地区の中で最も割合が多かった。

問24. あなたは近所に困っている人がいる場合、手助けできることがありますか？
 (複数回答可)

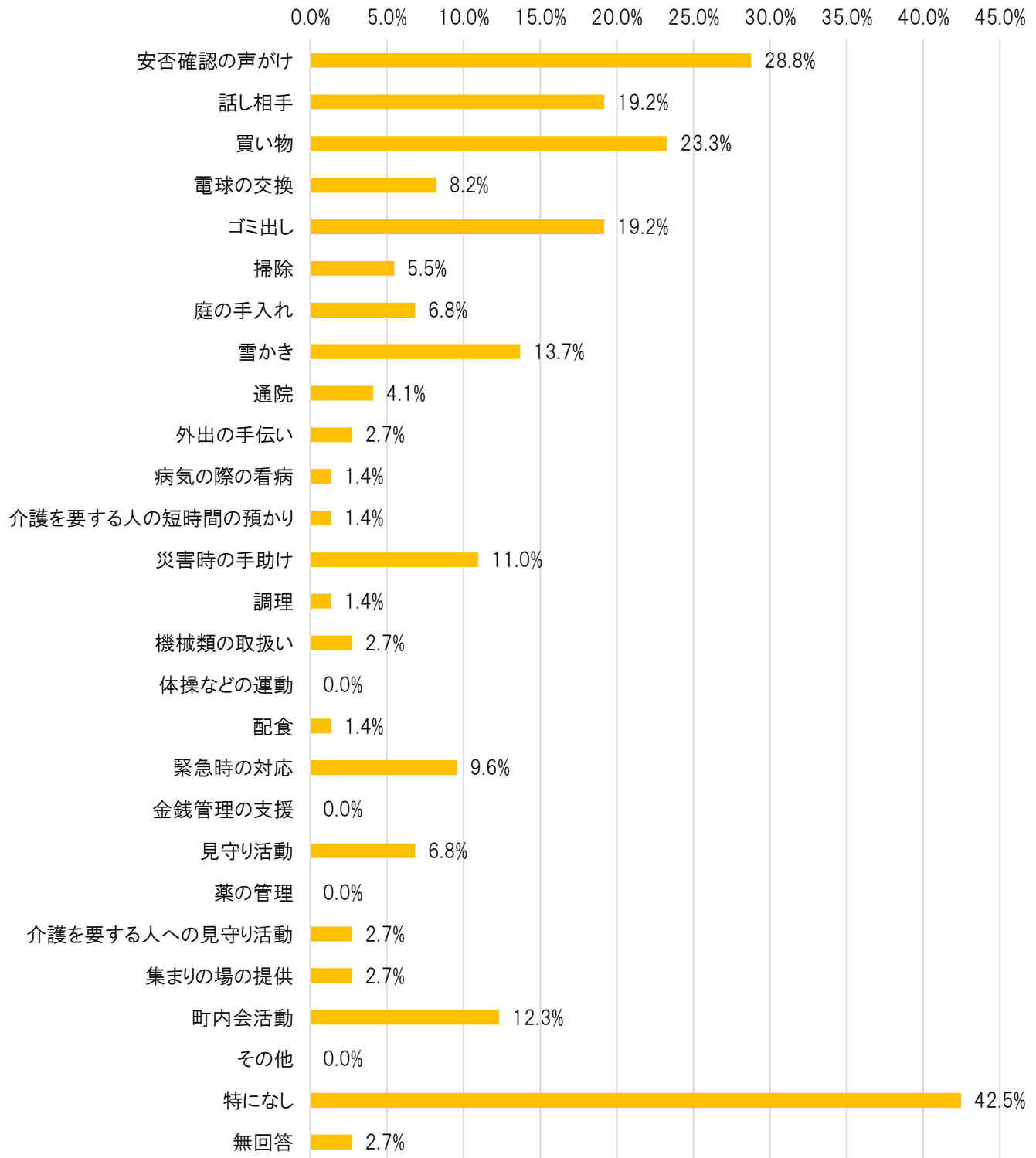
川内地区



「話し相手」が最も多く、次いで「安否確認の声がけ」、「買い物」が多かった。

問24. あなたは近所に困っている人がいる場合、手助けできることがありますか？
 (複数回答可)

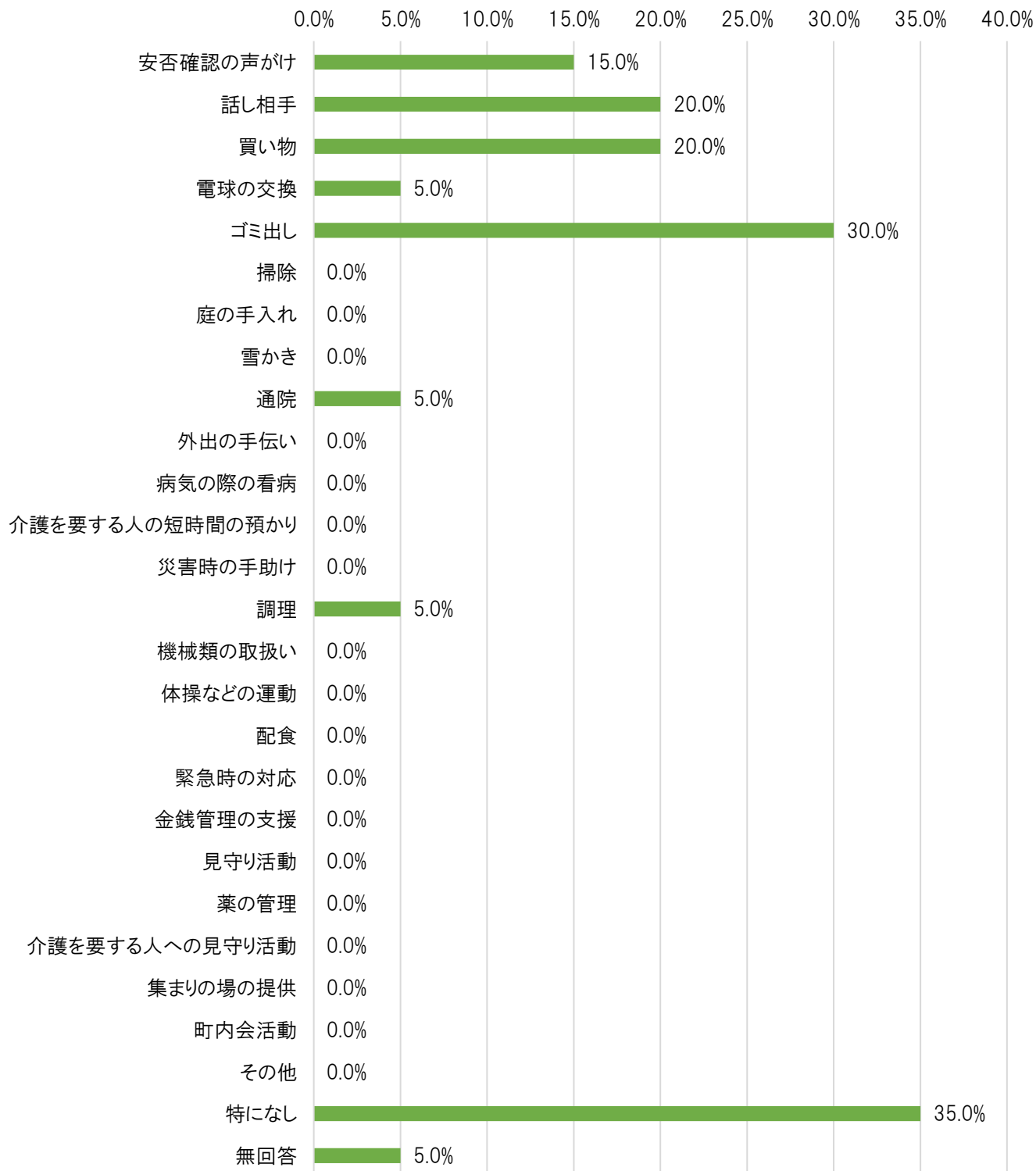
大畑地区



「安否確認の声がけ」、「買い物」が多く、次いで、「ゴミ出し」、「話し相手」が多かった。

問24. あなたは近所に困っている人がいる場合、手助けできることがありますか？
 (複数回答可)

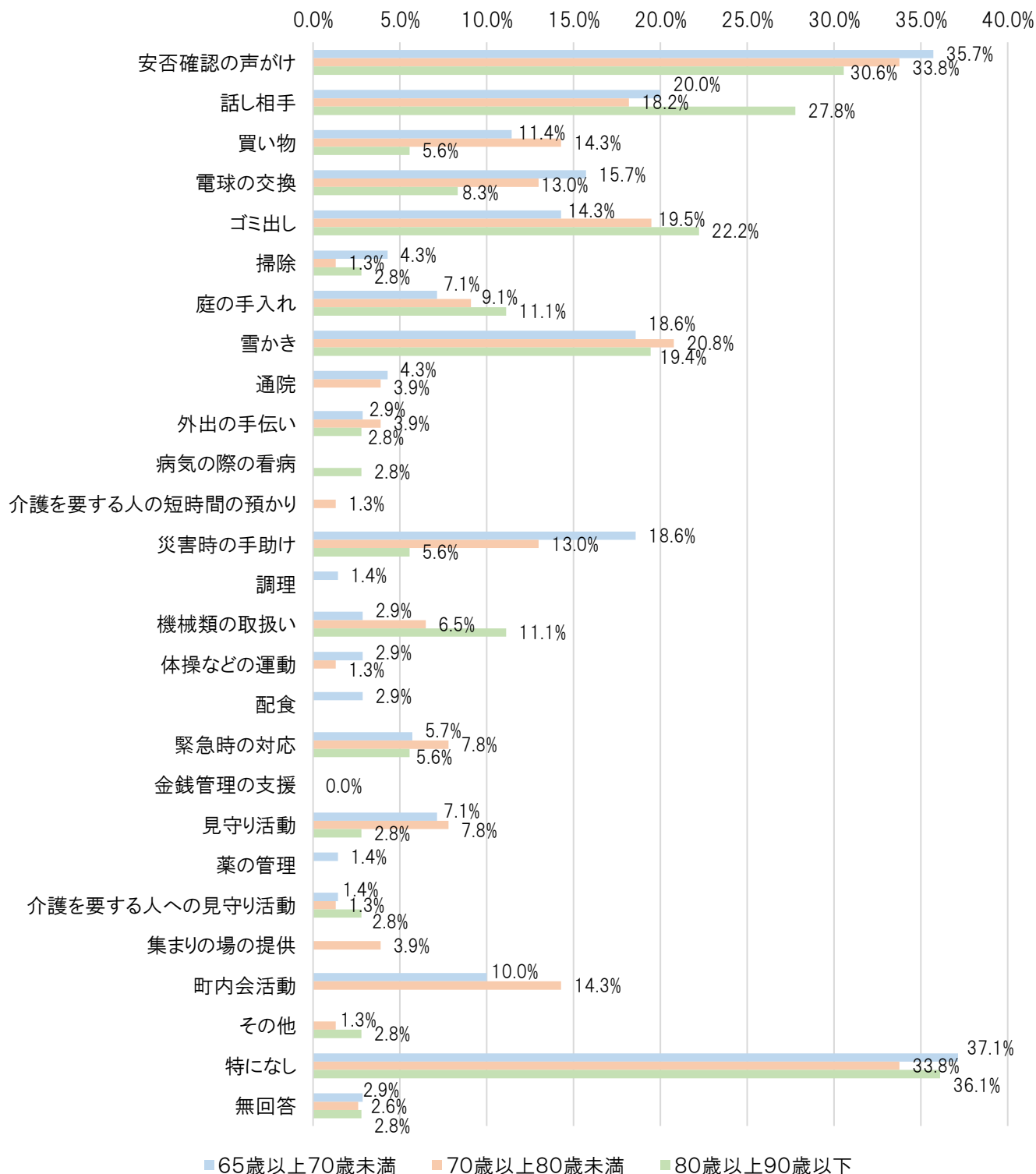
脇野沢地区



「ゴミ出し」が多く、次いで「話し相手」、「買い物」が多かった。

問24. あなたは近所に困っている人がいる場合、手助けできることがありますか？
(複数回答可)

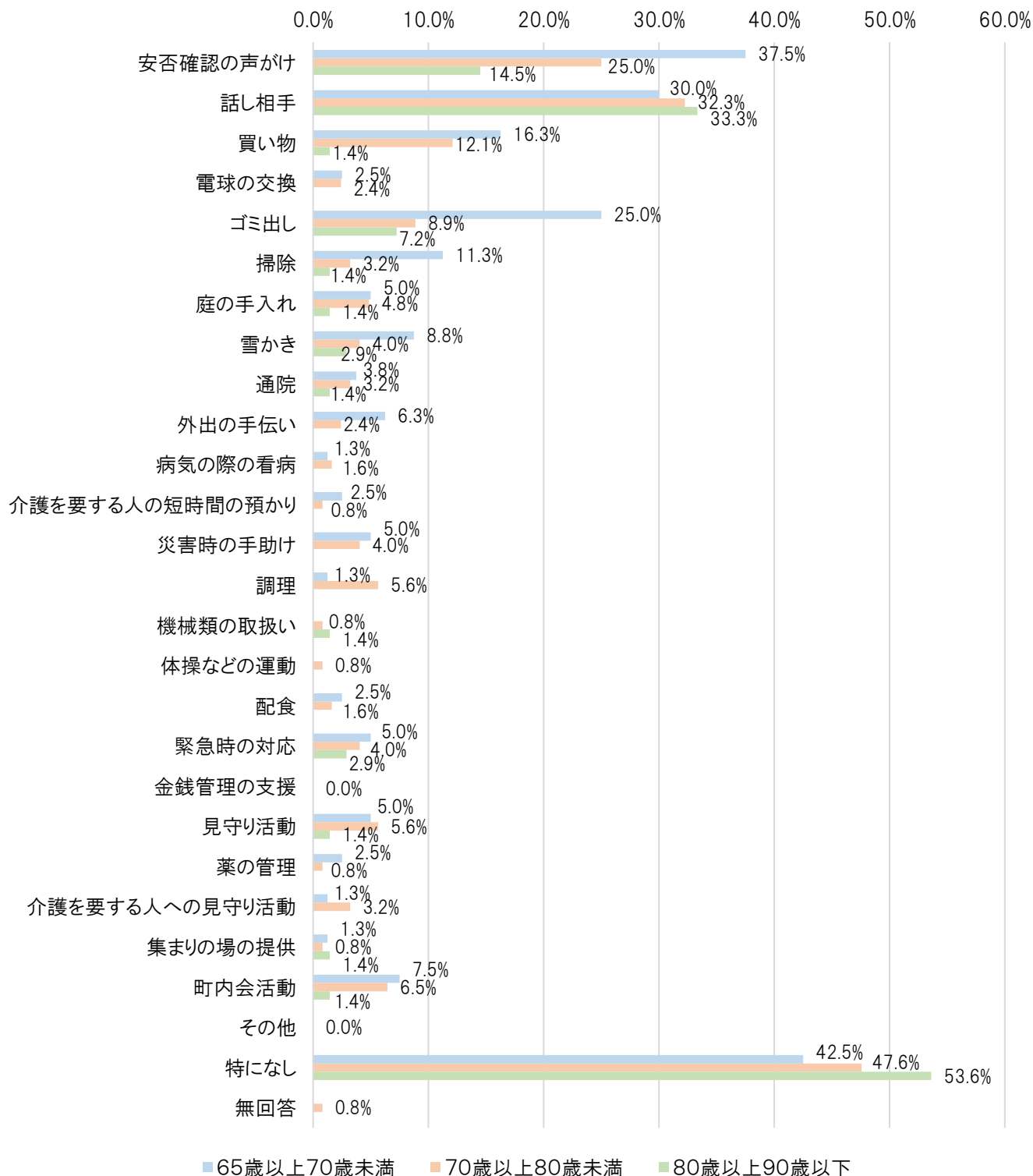
男性



「特になし」が最も多く、次いで「安否確認の声かけ」が多かった。65歳以上70歳未満の方は、「安否確認の声かけ」、「災害時の手助け」が多かった。70歳以上80歳未満の方は、「安否確認の声かけ」、「雪かき」、「ゴミ出し」、「町内会活動」が多く、80歳以上90歳以下の方は、「安否確認の声かけ」、「話し相手」、「ゴミ出し」が多かった。

問24. あなたは近所に困っている人がいる場合、手助けできることがありますか？
 (複数回答可)

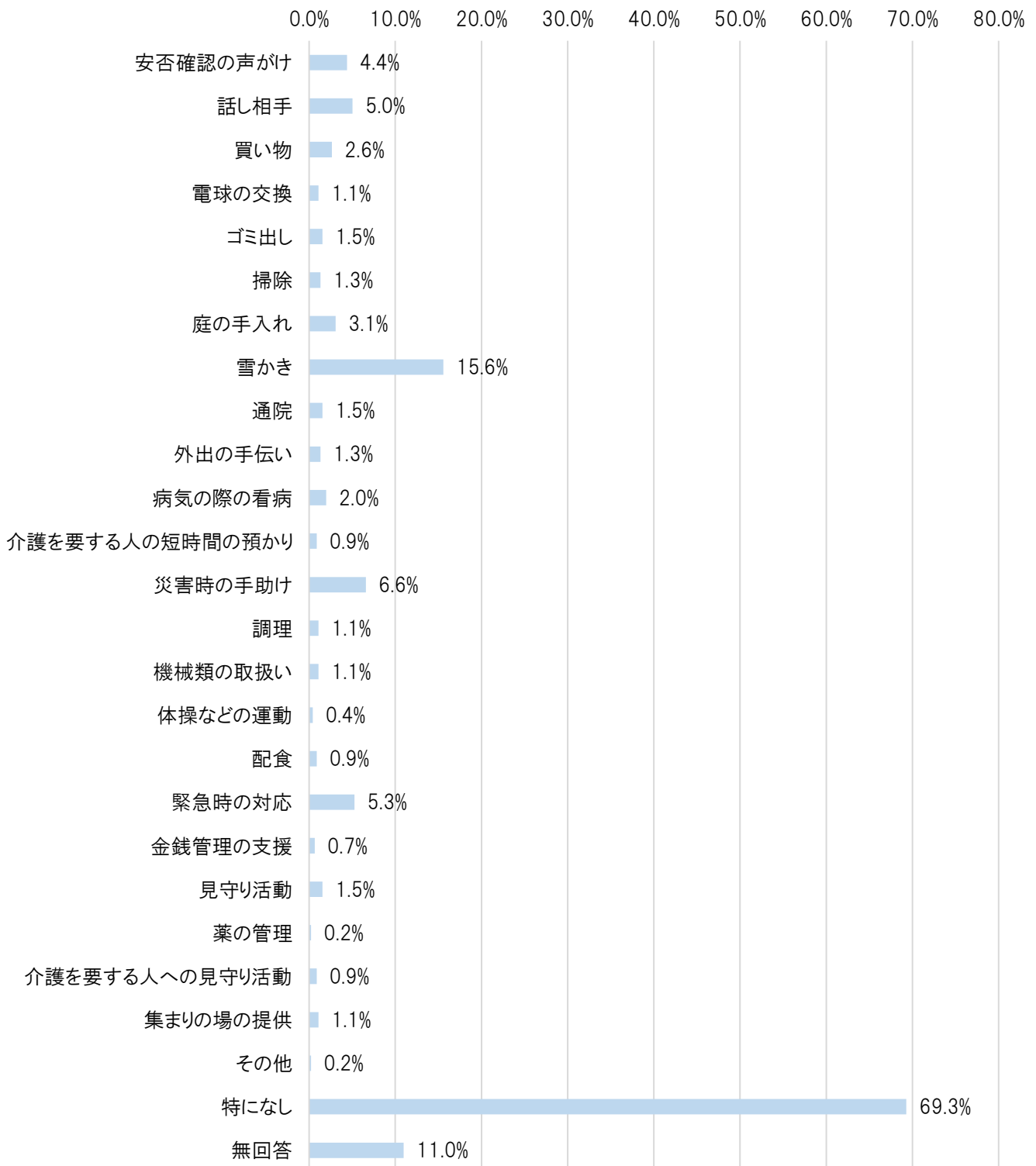
女性



「話し相手」、「安否確認の声かけ」が多く、65歳以上70歳未満の方が他の年代の方と比べ手助け出来ることが多いことがわかった。

問25. あなた自身が手助けして欲しいと思っていることはありますか？（複数回答可）

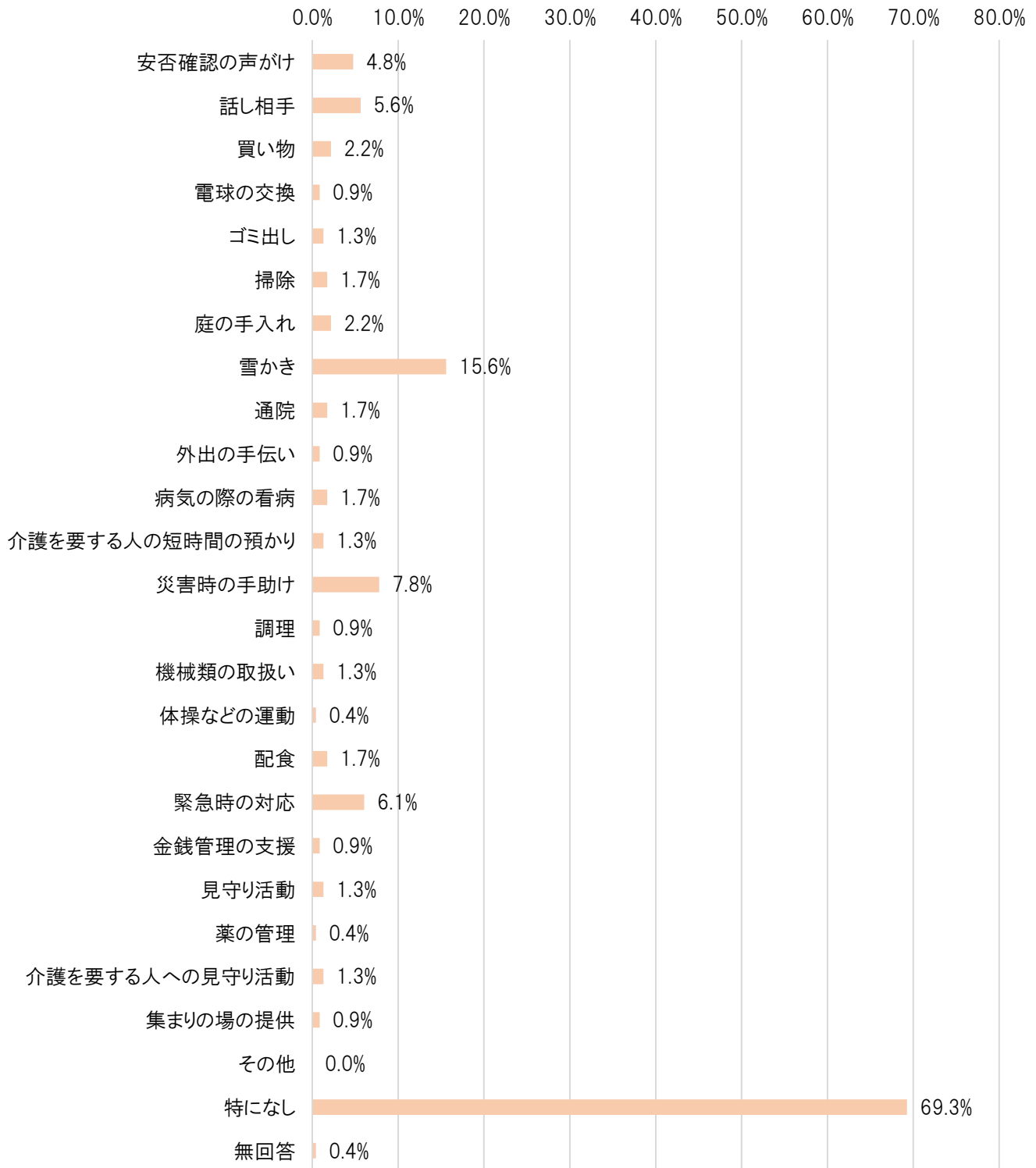
全体



「雪かき」が多く、次いで「災害時の手助け」が多かった。

問25. あなた自身が手助けして欲しいと思っていることはありますか？（複数回答可）

田名部地区

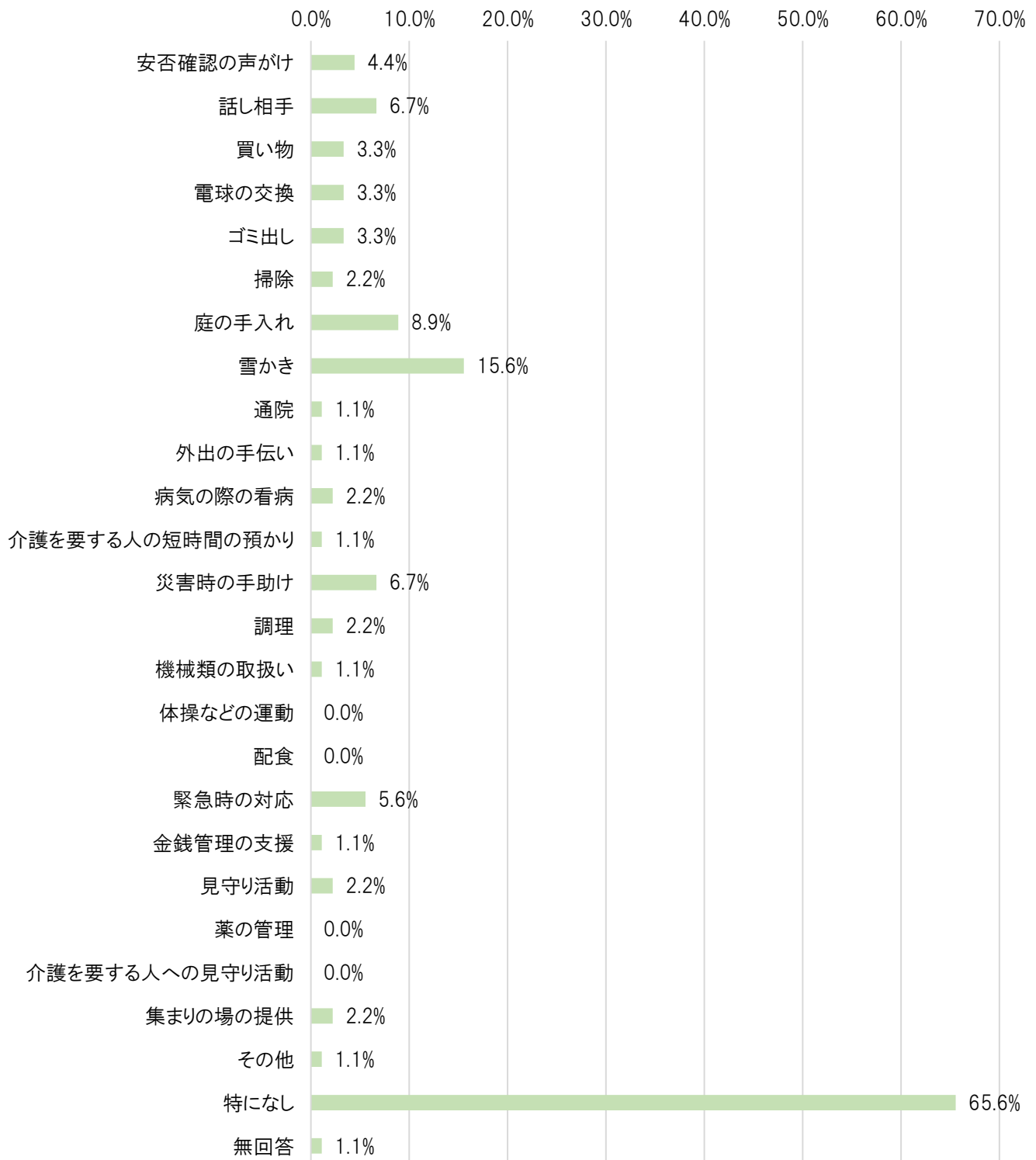


その他…コミュニケーション

「雪かき」が多く、次いで「災害時の手助け」が多かった。

問25. あなた自身が手助けして欲しいと思っていることはありますか？（複数回答可）

大湊地区

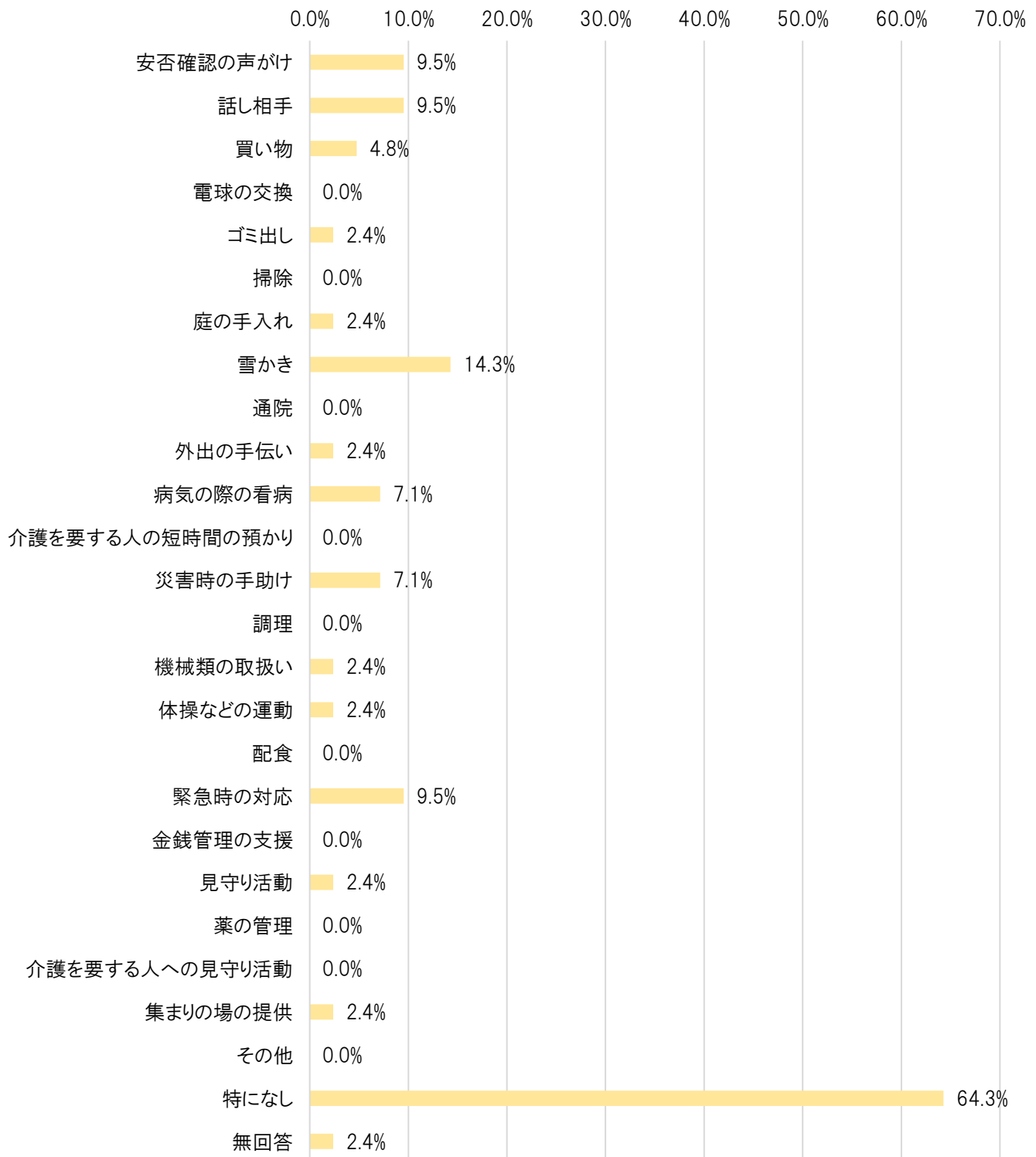


その他…病気のため重い物の移動等が大変

「雪かき」、「庭の手入れ」が多かった。

問25. あなた自身が手助けして欲しいと思っていることはありますか？（複数回答可）

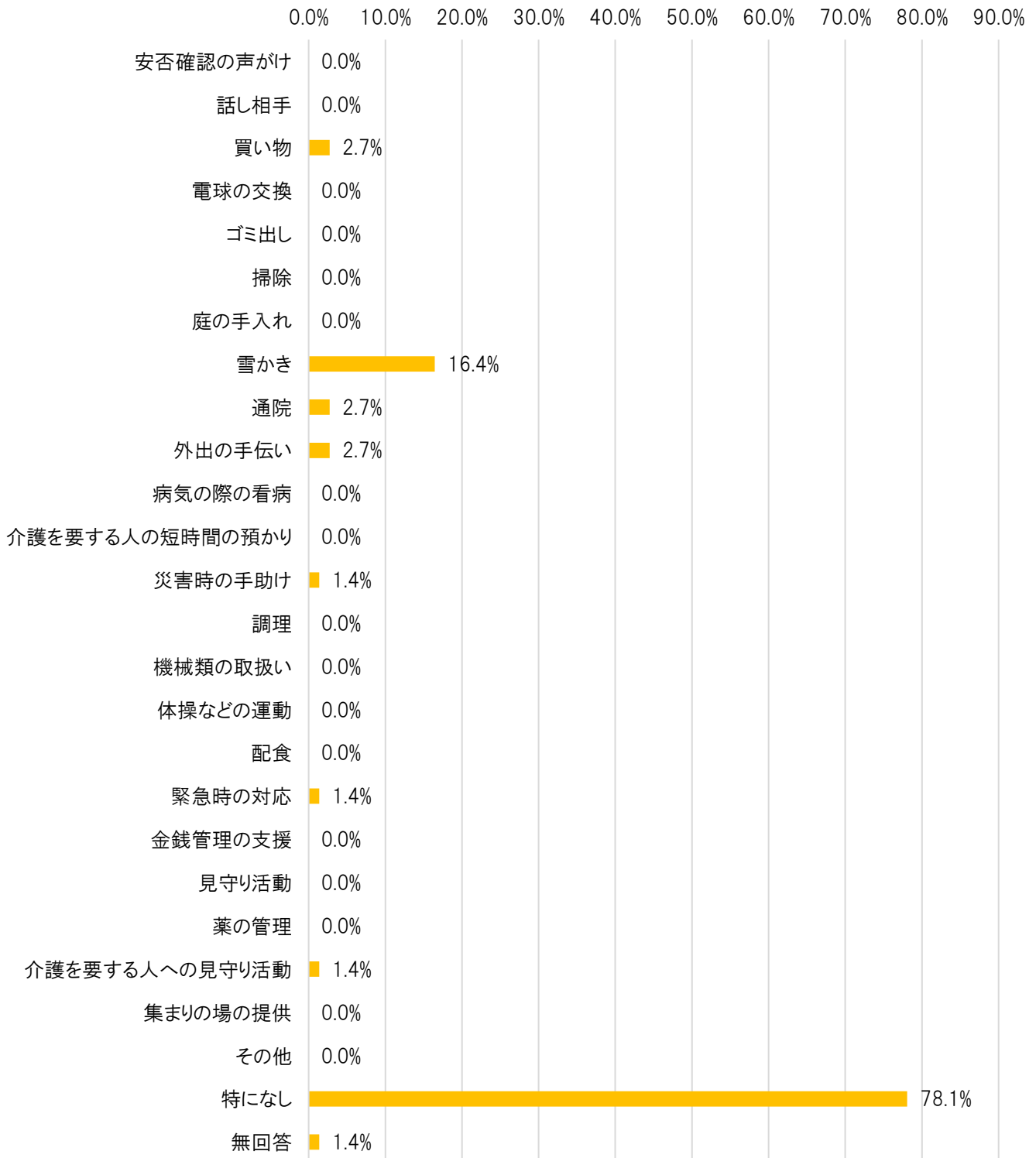
川内地区



「雪かき」が多く、次いで「安否確認の声がけ」、「話し相手」、「緊急時の対応」が多かった。

問25. あなた自身が手助けして欲しいと思っていることはありますか？（複数回答可）

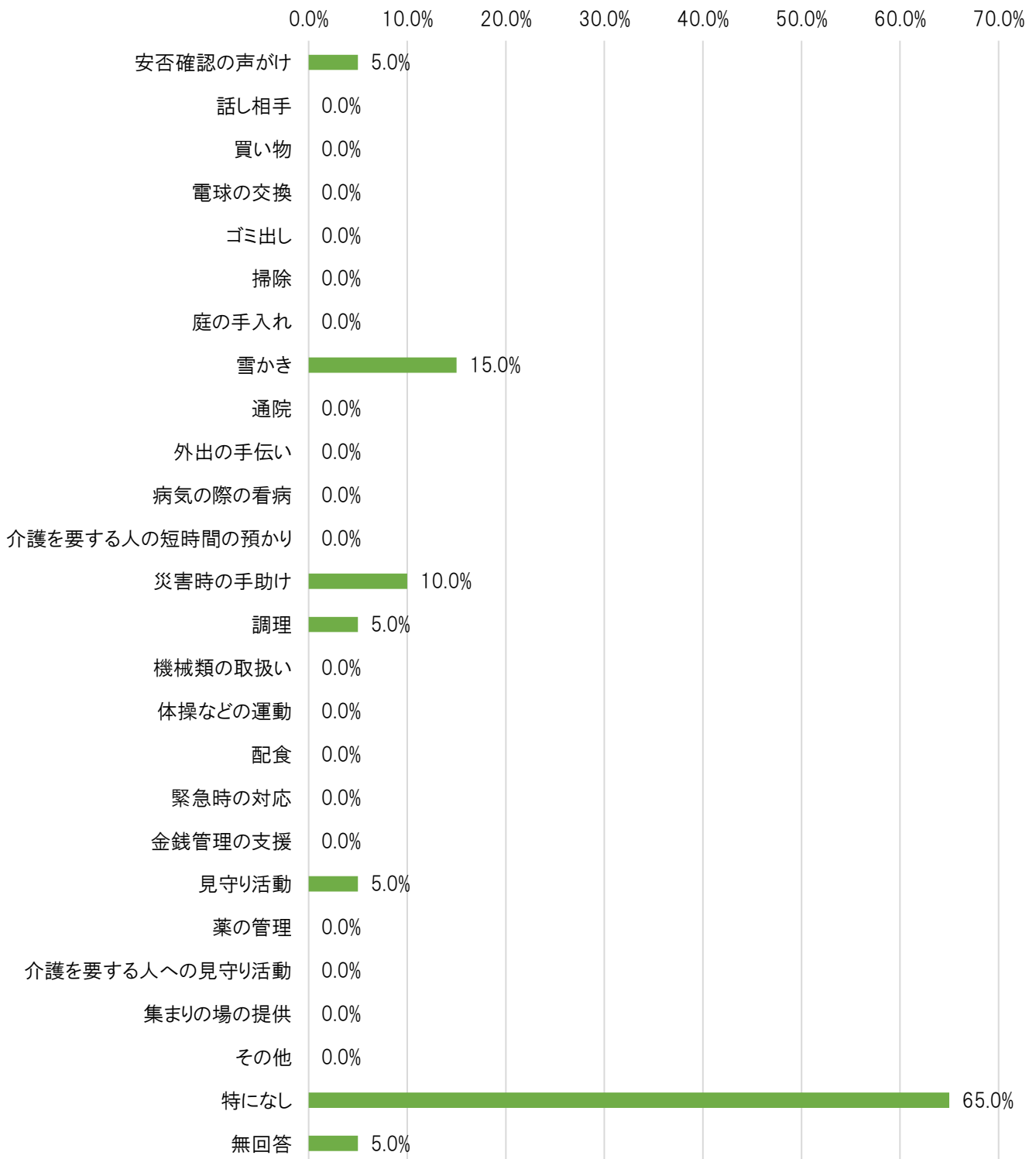
大畑地区



「雪かき」が多かった。

問25. あなた自身が手助けして欲しいと思っていることはありますか？（複数回答可）

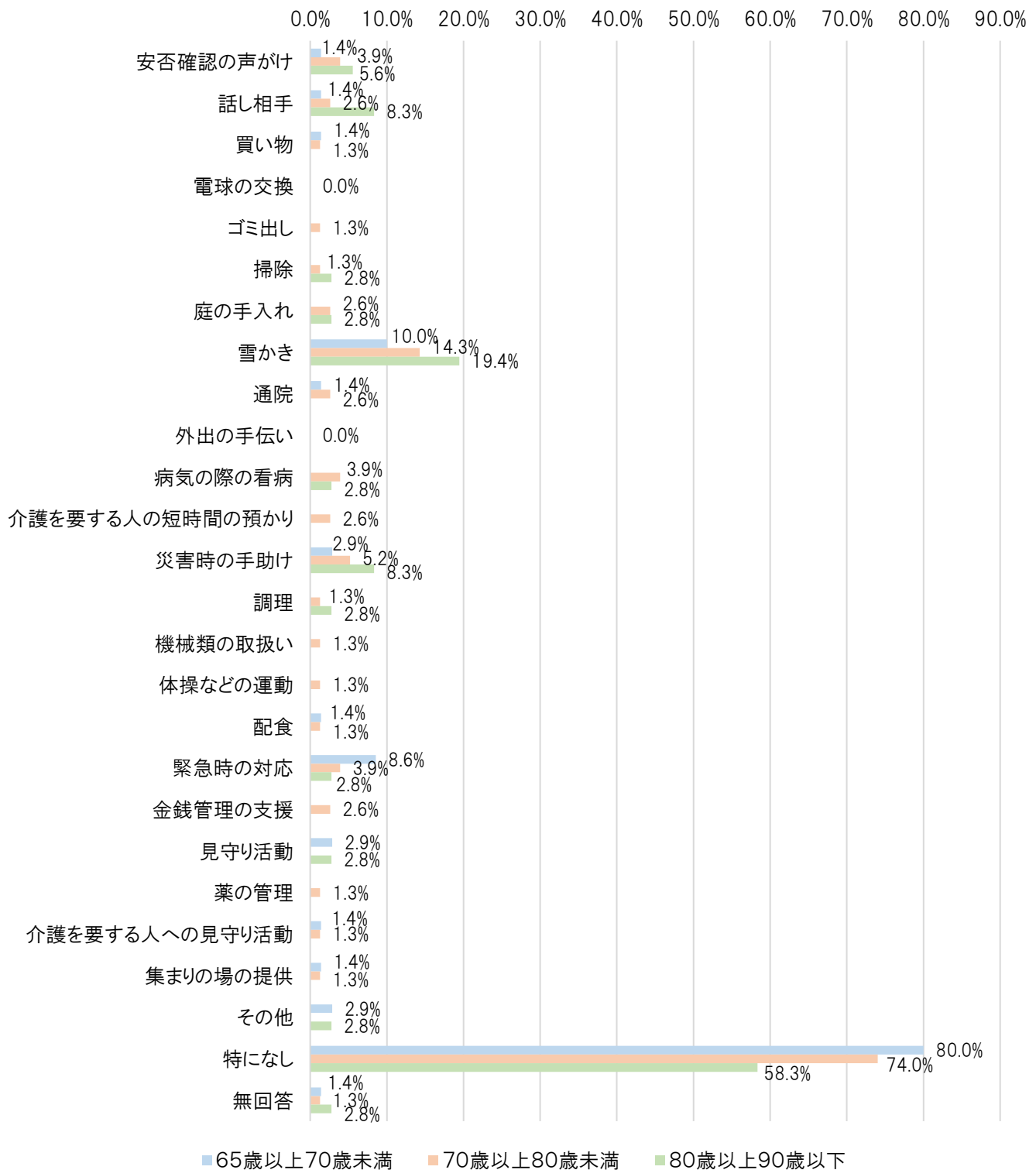
脇野沢地区



「雪かき」が多かった。

問25. あなた自身が手助けして欲しいと思っていることはありますか？（複数回答可）

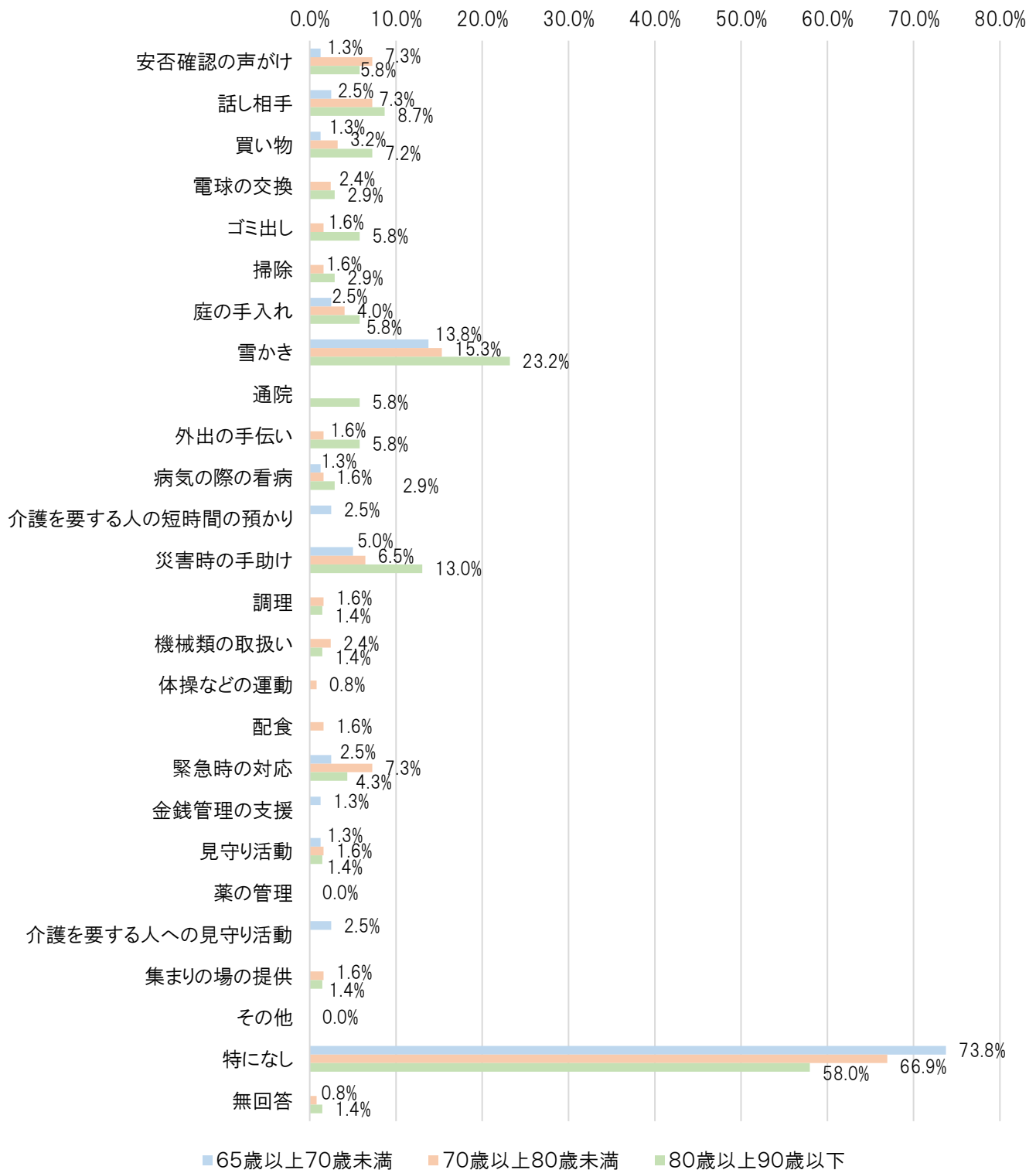
男性



「雪かき」が多く、80歳以上90歳以下の方が多岐にわたり手助けして欲しいということがわかった。

問25. あなた自身が手助けして欲しいと思っていることはありますか？（複数回答可）

女性



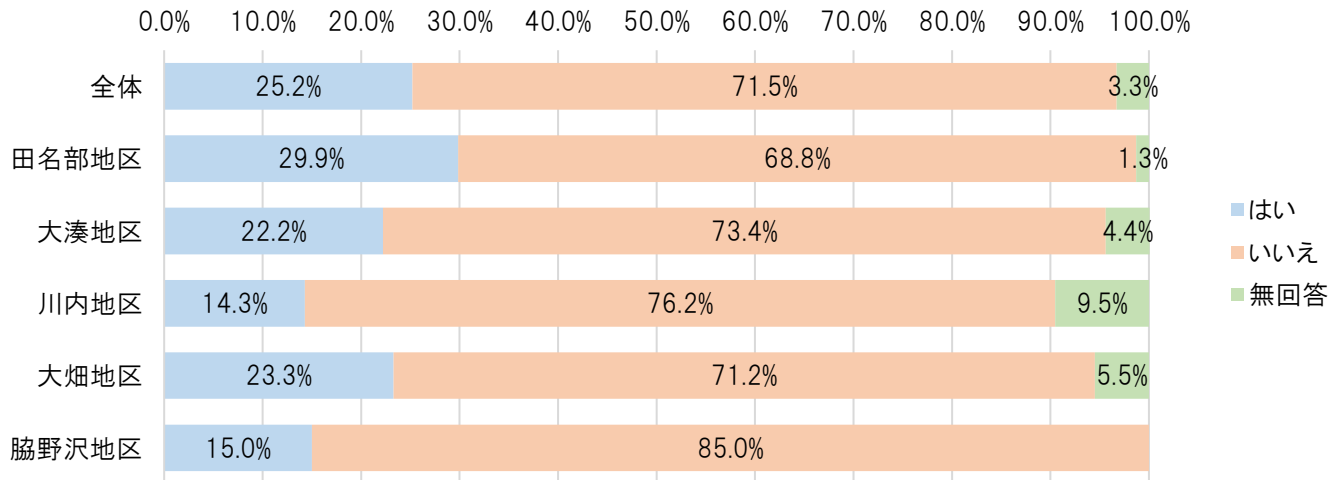
「雪かき」、「災害時の手助け」が多く、80歳以上90歳以下の方が多岐にわたり手助けして欲しいということがわかった。

問26. あなたが町内会活動を現在行っている、または、今後行うにあたり困っていることはありますか？

- ・ 現在、行っていない
- ・ 仕事があるため、あまり活動に参加できません
- ・ 特になし。個々人の考え方、性格等様々あり、それぞれ対応することに難しい
- ・ 冬期の外出が心配
- ・ 体調がすぐれないのであまり活動の事は考えていません
- ・ まとまりがない
- ・ できるだけ、町内に合わせるように継続していく
- ・ 町内会活動は特に行っていない。老人クラブは参加(役員)している
- ・ 一斉清掃でなかなかやろうとしない家庭もあり、困ることが多かった。多分他の人もそう思っているのではなかろうか
- ・ 町内会員の高齢化と役員の担い手
- ・ 会員なので出来ることはしているつもりです
- ・ 誰が住んでいるのか(人数、年齢等)わからないので手助けしようがない
- ・ 仕事の都合で、町内会の仕事の手伝いができない(時間が取れない。)
- ・ 町内会に班長制があるが、80歳過ぎでの班長は苦痛。特に体調不良の場合
- ・ 輪番制の班長をやっている。困っていることはない
- ・ 病気が治ったら活動(今までは祭りやねぶた祭りの時食事づくりにいていたが配偶者が倒れてその介護で動きが取れずまた自分も発病)したいと考えています。
- ・ 現在行ってはいないが、今後行うにあたっては若者達が少なくなり活動が大変になると思う
- ・ 資源ゴミの集団回収取扱業務を担当しております。今後、困ることは当業務の取扱後継者が不在となることです
- ・ 高齢でできない
- ・ 町内活動はそのつど必要に応じて協力している
- ・ 耳が遠く、体が劣っている
- ・ 仕事が漁業なので時間に余裕がないことです
- ・ 班長になり、何回か集金があるので集めたお金を会長さんの所に持って行くのに歩きで遠いので大変、とりにきてくれるとか若い人たちが集金してくれればいいと思います。
- ・ 少子高齢化、過疎化による地域体力の低下。町内会活動の主目的である相互福祉の体制ができない状況になっている

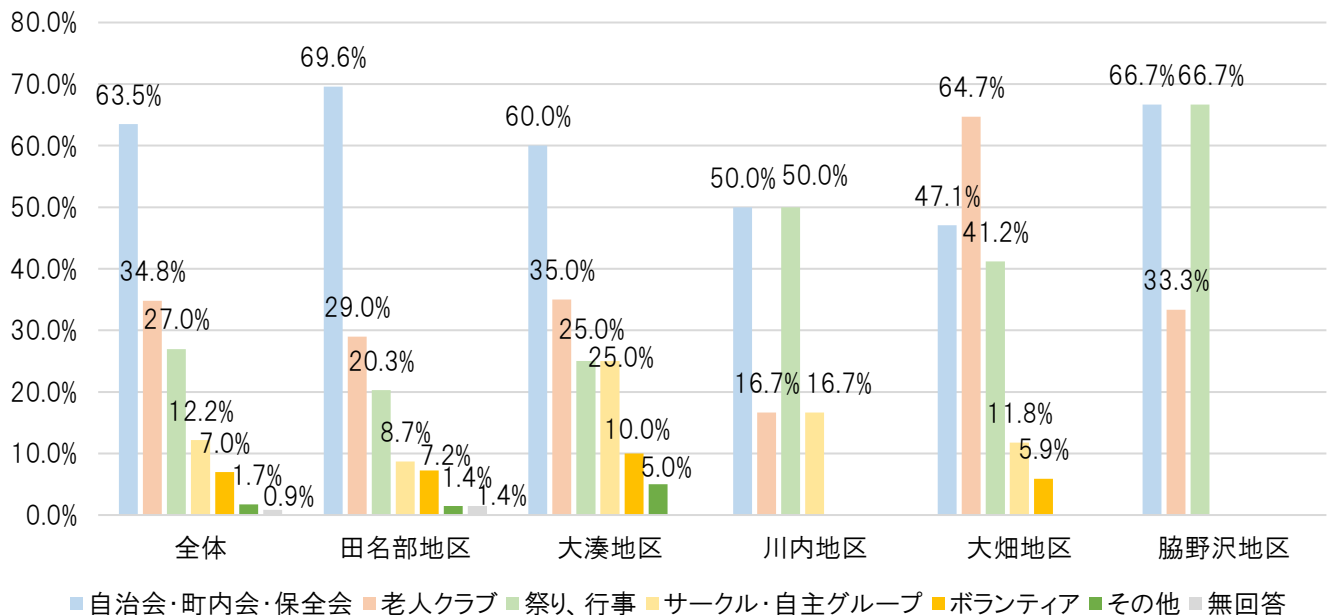
【9. 地域活動について】

問27. あなたは地域の団体や、老人クラブ、ボランティアなどの活動に参加していますか？



「いいえ」と回答される方が約7割から8割ほどであった。

問28. 「はい」とお答えの方は、どのような活動に参加されていますか？（複数回答可）

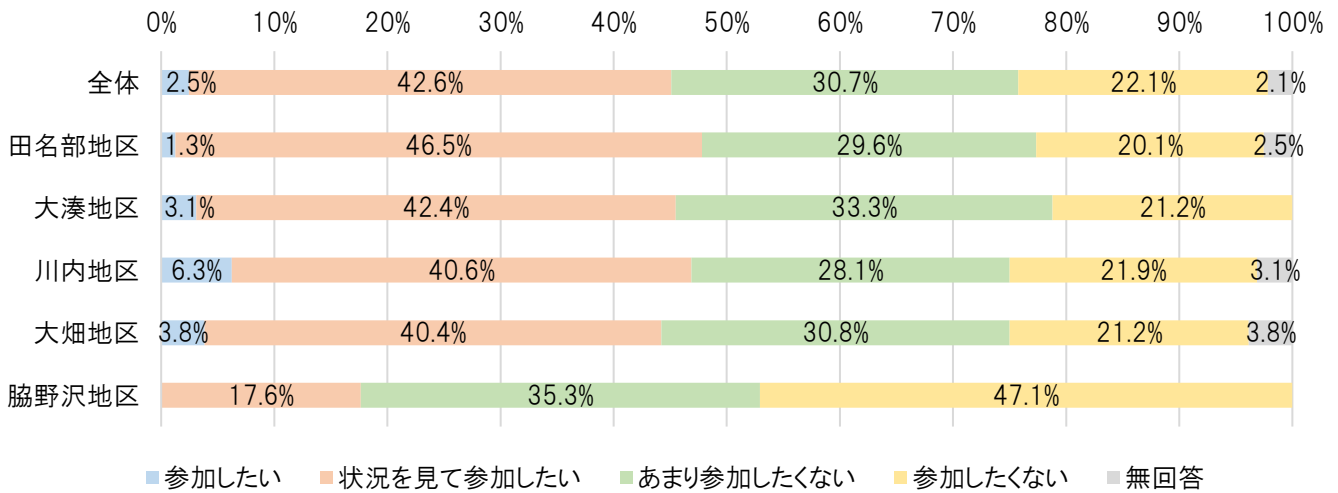


その他…女性の会(田名部地区)、シルバー人材センター(大湊地区)

「自治会、町内会、保全会」が最も多く、大畑地区は「老人クラブ」の割合が多かった。

全体	n=115
田名部地区	n=69
大湊地区	n=20
川内地区	n=6
大畑地区	n=17
脇野沢地区	n=3

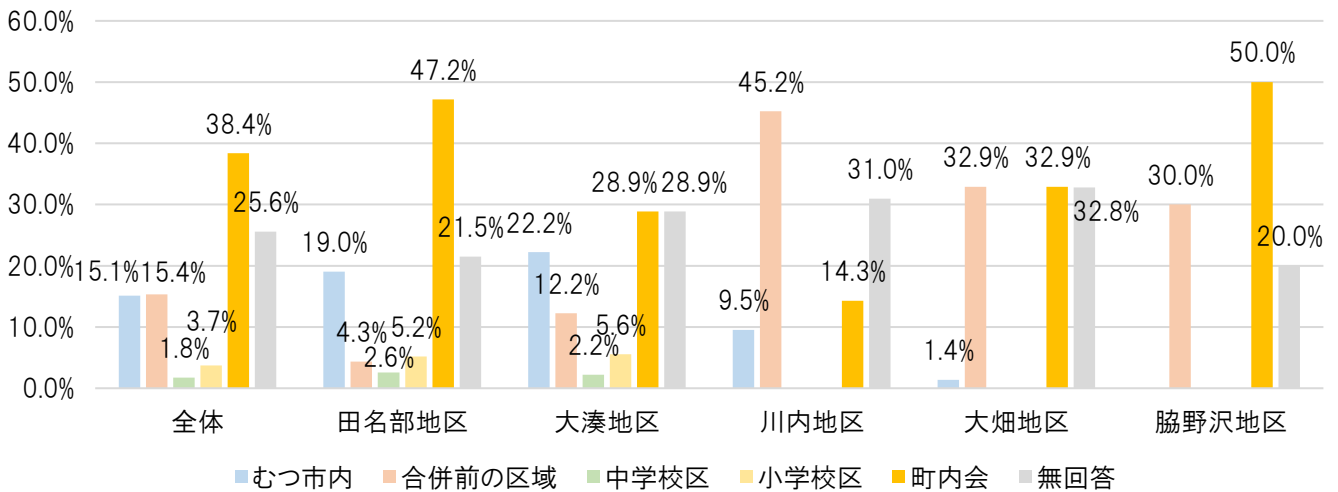
問29. 「いいえ」とお答えの方は、今後、地域の活動に参加したいと思いますか？



どの地区でも「状況を見て参加したい」が多く、脇野沢地区は「参加したくない」の割合が多かった。

全体	n=326
田名部地区	n=159
大湊地区	n=66
川内地区	n=32
大畑地区	n=52
脇野沢地区	n=17

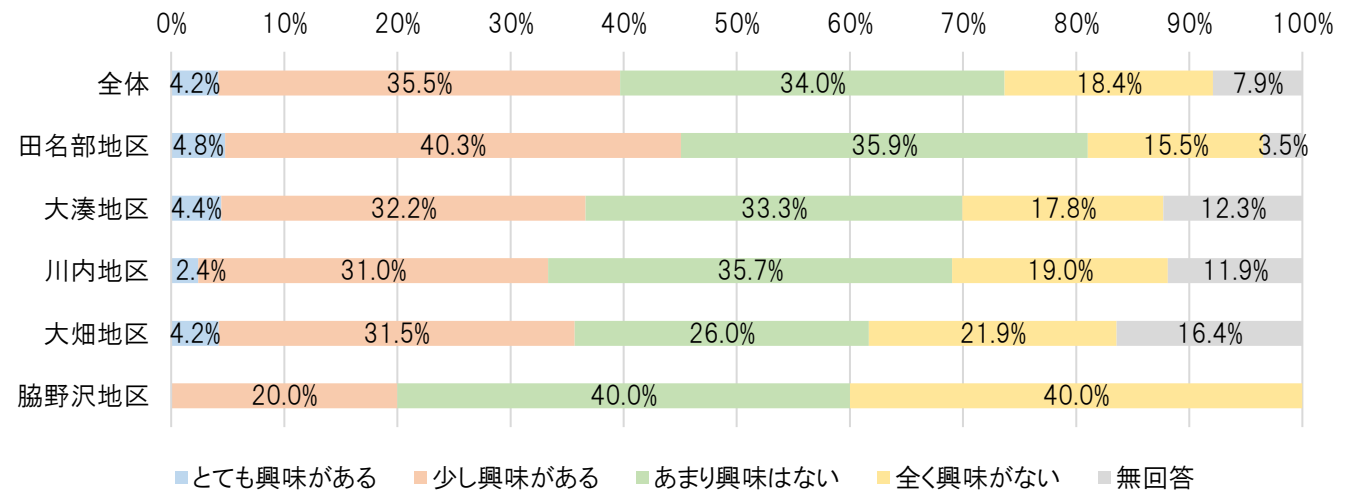
問30. あなたが参加可能と思われる活動範囲を教えてください。



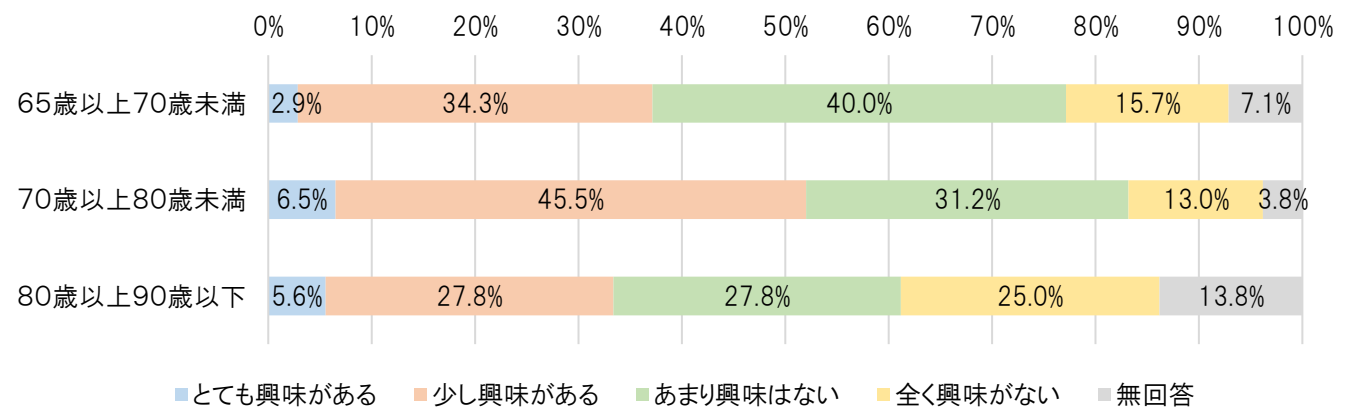
田名部、大湊、脇野沢地区では「町内会」の割合が多かった。川内、大畑地区では「合併前の区域」が多かった。

【10. ボランティア活動について】

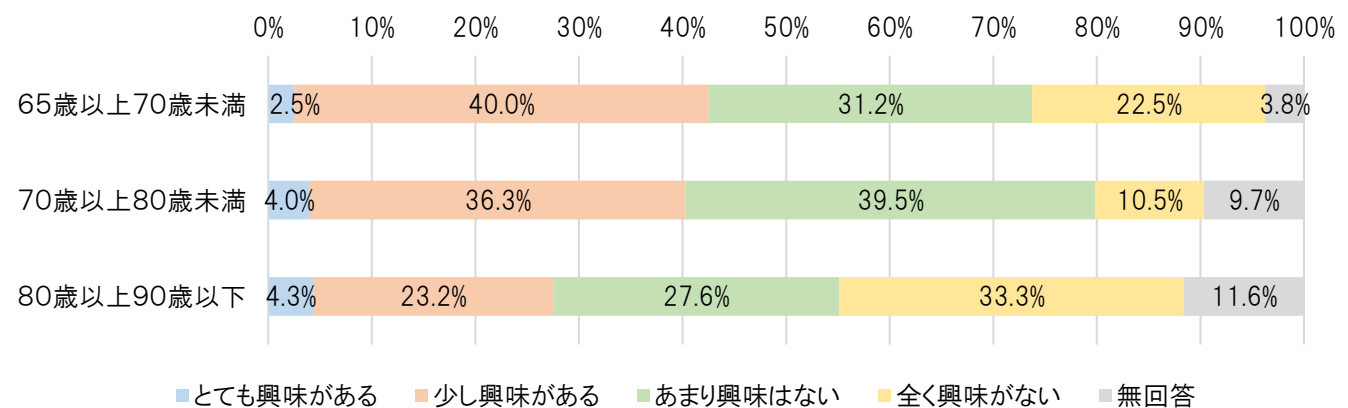
問3 1. あなたは、ボランティア活動に興味がありますか？



男性



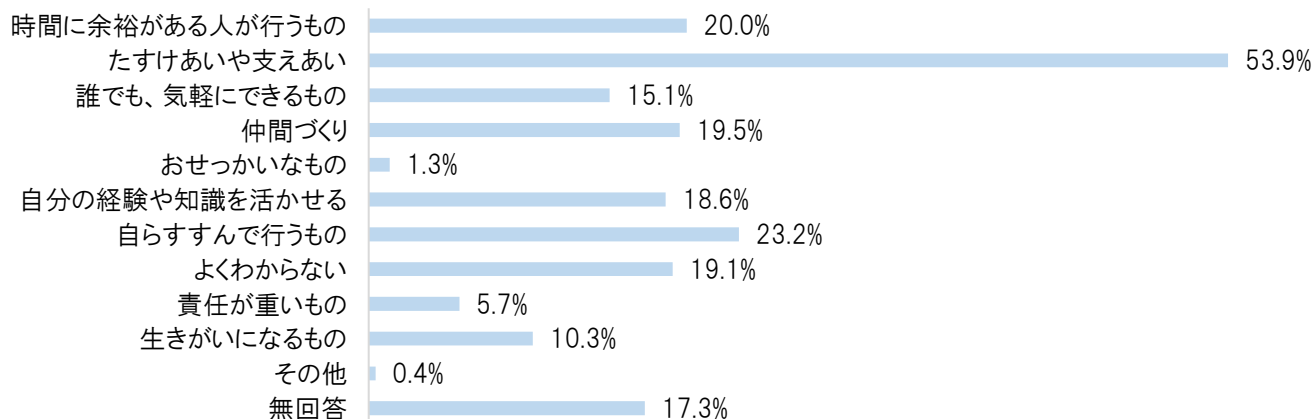
女性



田名部地区が「とても興味がある」、「少し興味がある」が他地区と比べると多かった。女性よりも男性が「とても興味がある」、「少し興味がある」と回答された方が多かった。

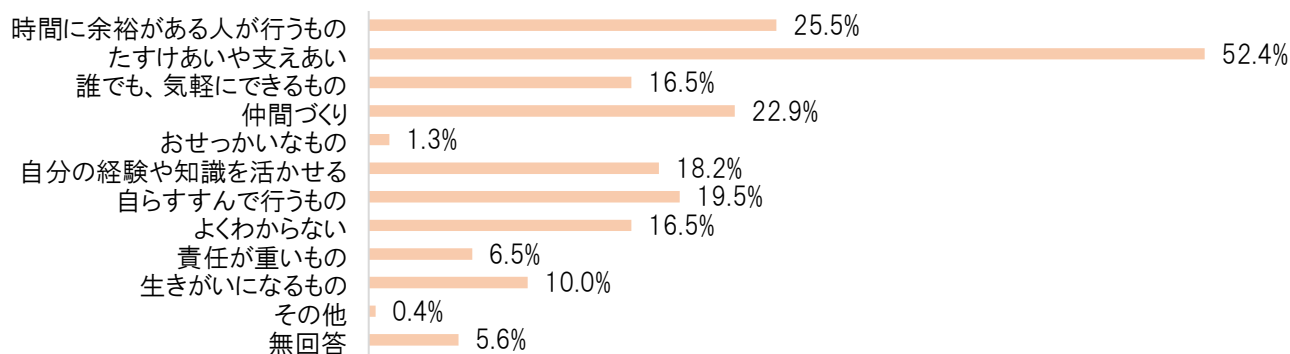
問3 2. あなたはボランティア活動をどのようなものだと思いますか？（3つまで）

全体



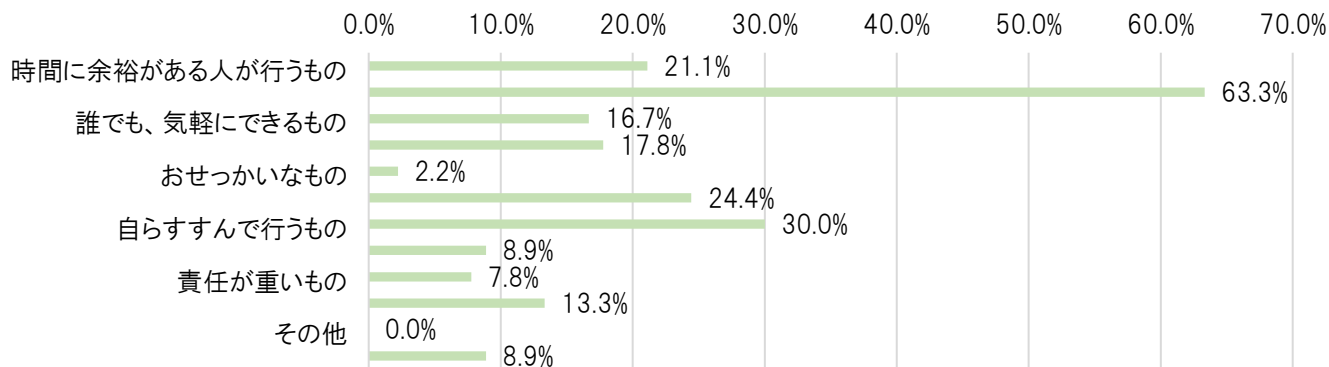
「たすけあいや支えあい」と回答された方がもっとも多かった。

田名部地区



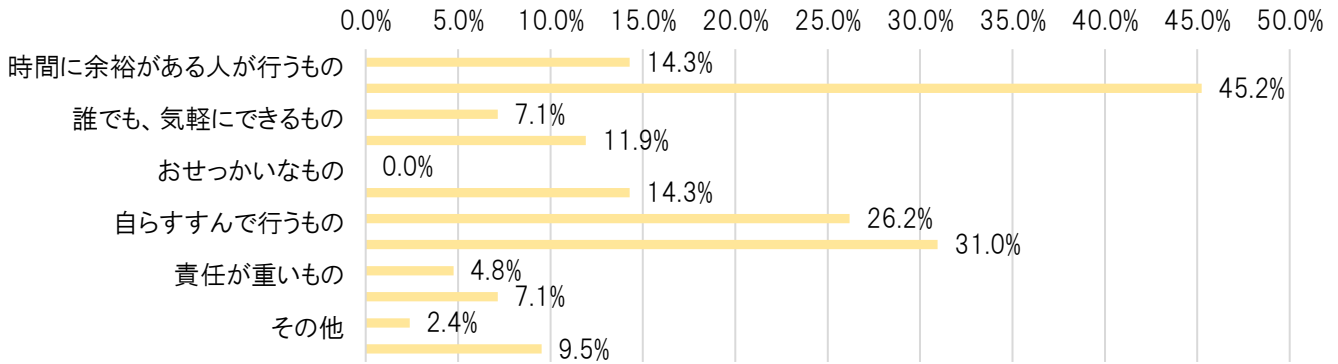
「たすけあいや支えあい」が最も多く、次いで「時間に余裕がある人が行うもの」が多かった。

大湊地区



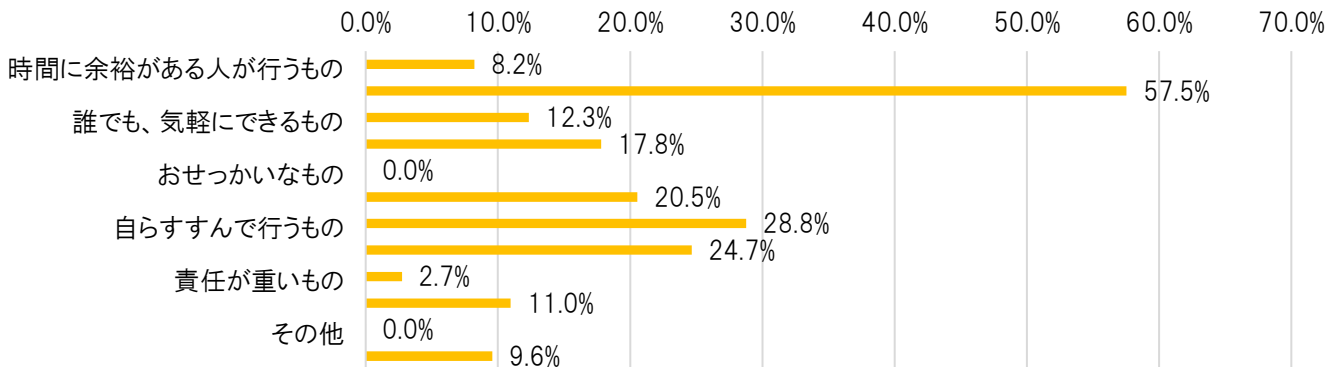
「たすけあいや支えあい」が最も多く、次いで「自らすすんで行うもの」が多かった。

川内地区



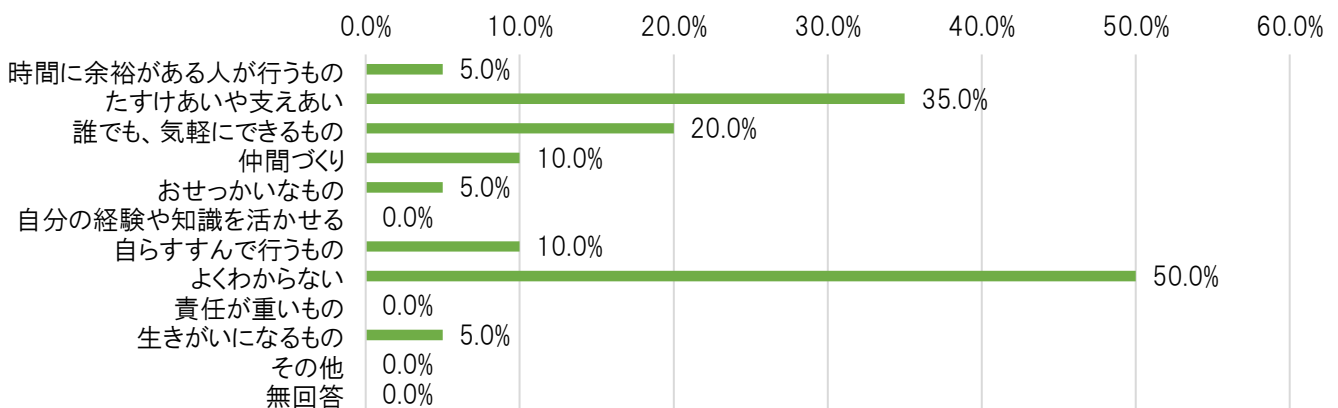
「たすけあいや支えあい」が最も多く、次いで「よくわからない」が多かった。

大畑地区



「たすけあいや支えあい」が最も多く、次いで「自らすすんで行うもの」が多かった。

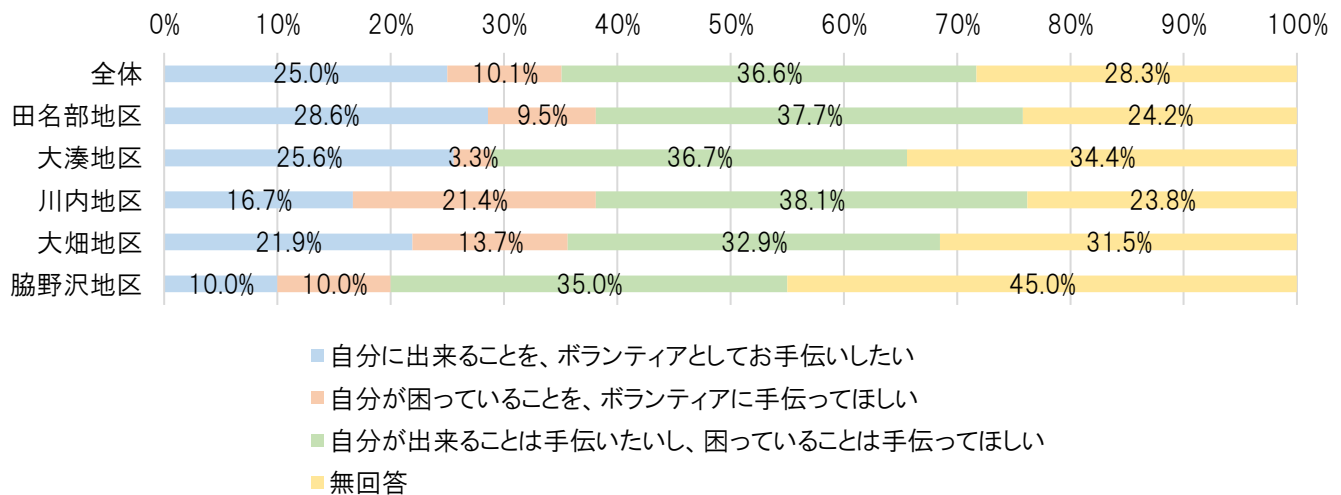
脇野沢地区



「よくわからない」が最も多く、次いで「たすけあいや支えあい」が多かった。

その他… 自分のことではいっぱいです(田名部地区)
地域活動および、ボランティア活動も気持ちがありますが自分の年齢、体力等のこともあり参加及び協力ができかねます。(川内地区)

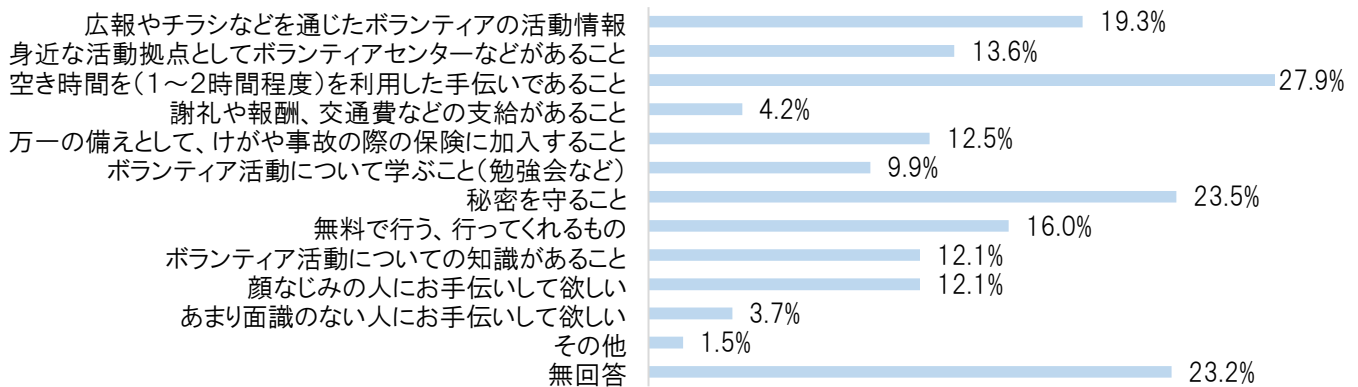
問33. 自分が出来る範囲、あるいは自分が求めているボランティア活動があった場合のお考えをお聞きします。



全地区を通して、「自分が出来ることは手伝いたいし、困っていることは手伝ってほしい」が多く、「自分が困っていることを、ボランティアに手伝ってほしい」と回答された方は少なかった。

問34. あなたがボランティア活動するために必要なこと、あるいはボランティア活動に求めることはなんですか？（3つまで）

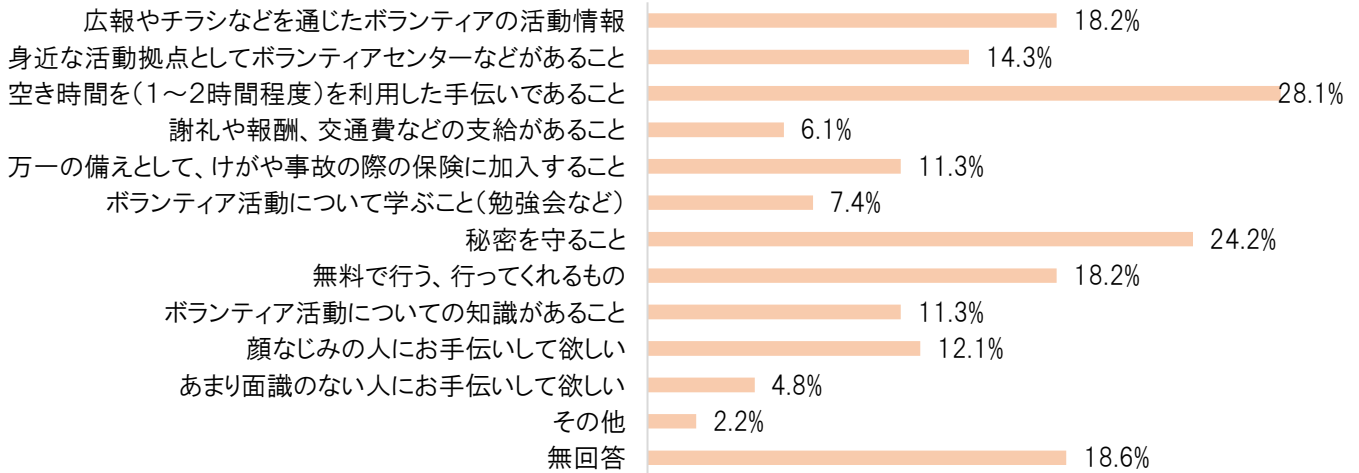
全体



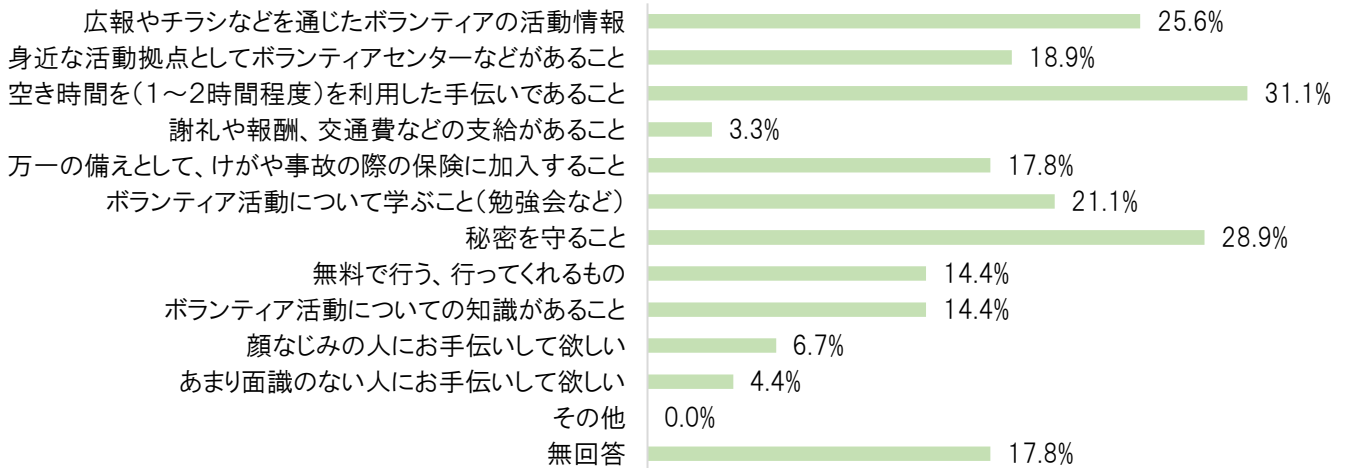
その他… 元気なこと(田名部地区)
 体力があること(田名部地区)
 認知症カフェの日数を増やす。愛護センターの動物も利用できないか(大湊地区)
 できるだけボランティア活動はしたくない(大湊地区)

全体を通して、「空き時間を(1~2時間程度)を利用した手伝いであること」が最も多く、次いで「秘密を守ること」が多かった。脇野沢地区では「顔なじみの人にお手伝いして欲しい」が多かった。

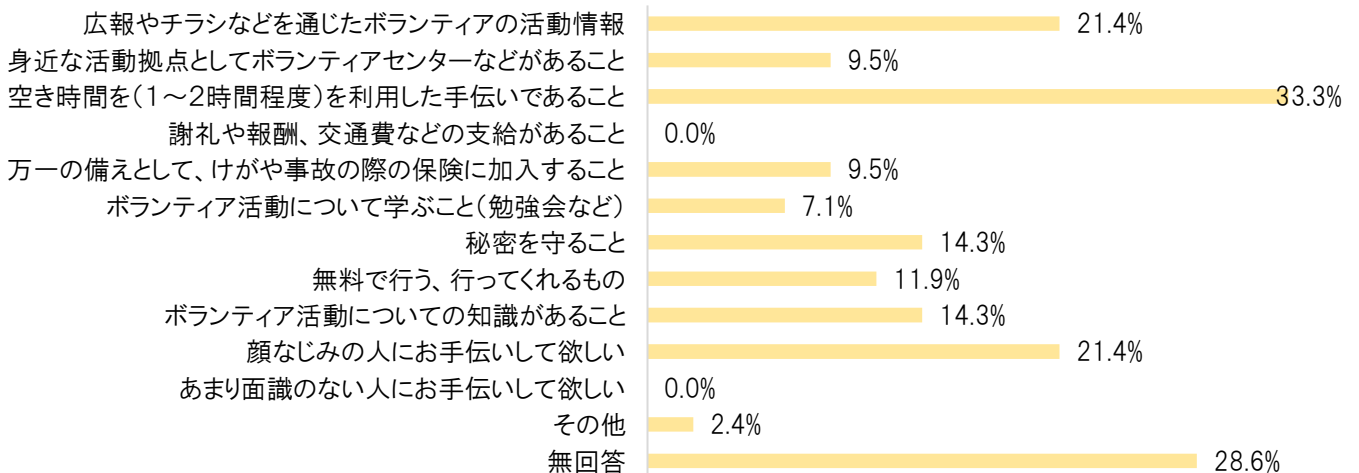
田名部地区



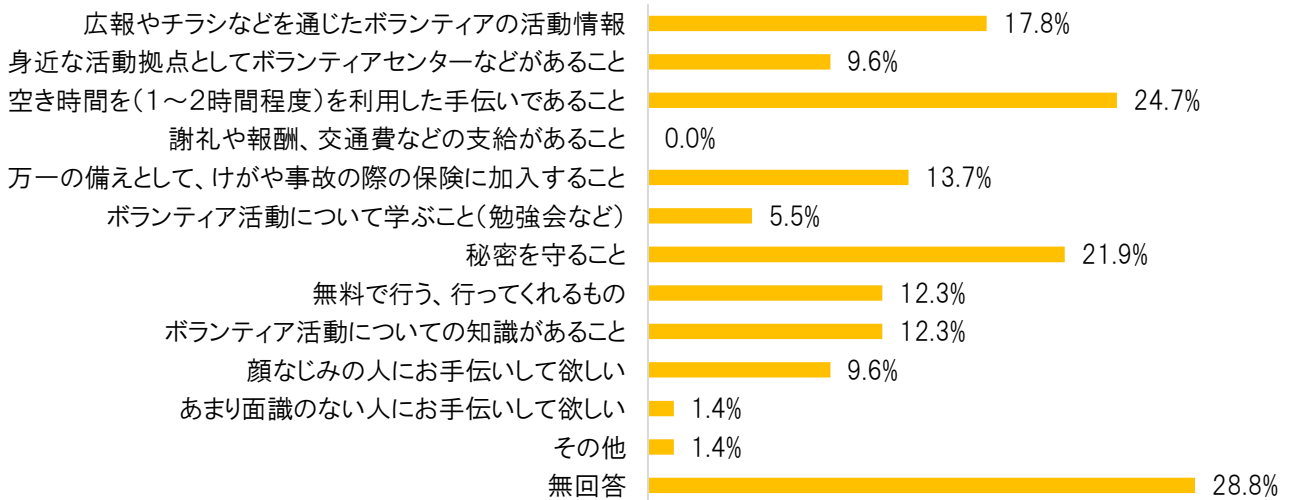
大湊地区



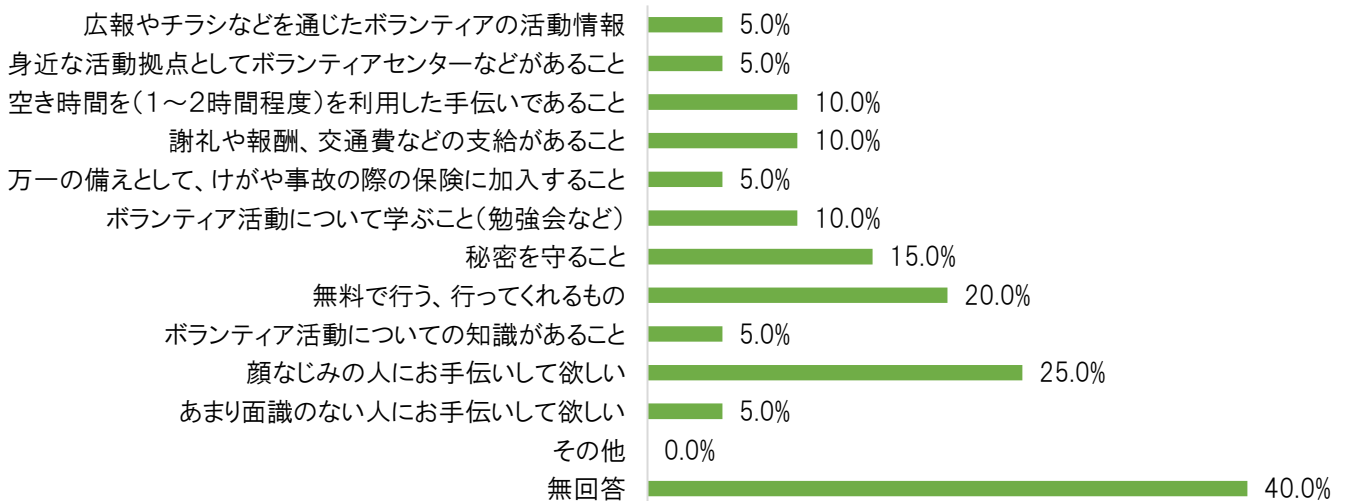
川内地区



大畑地区



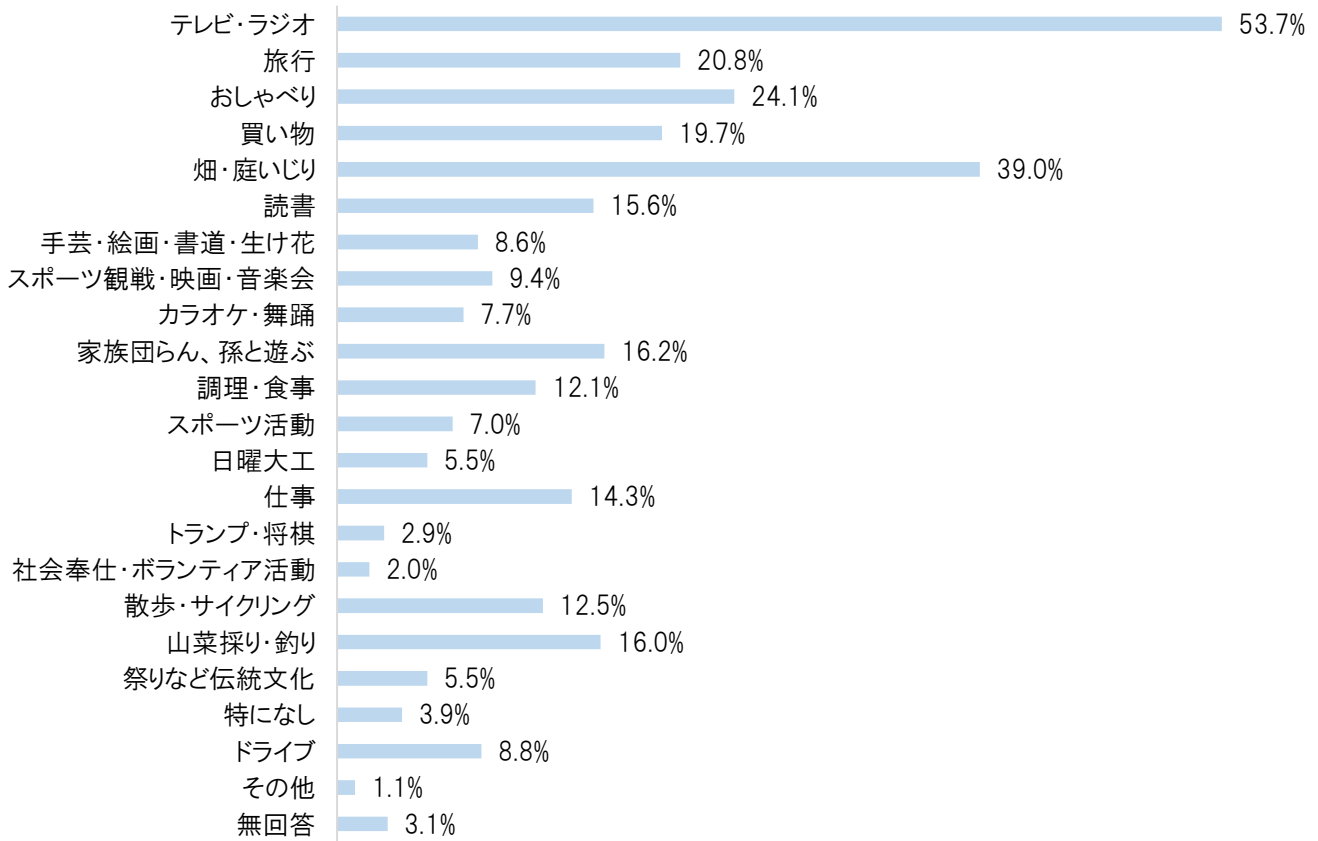
脇野沢地区



【11. 健康でいられるために】

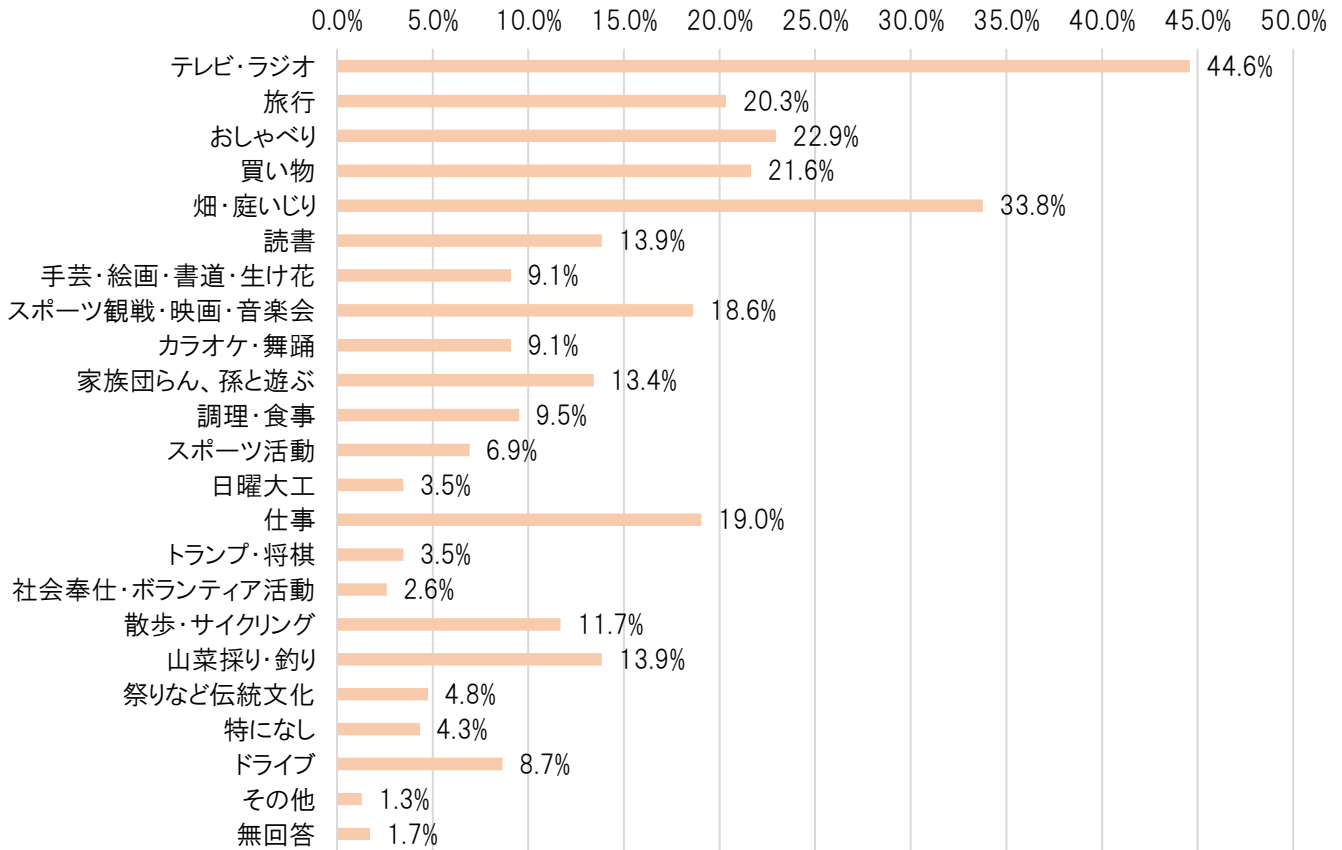
問35. 楽しみや生きがいはありますか？（複数回答可）

全体

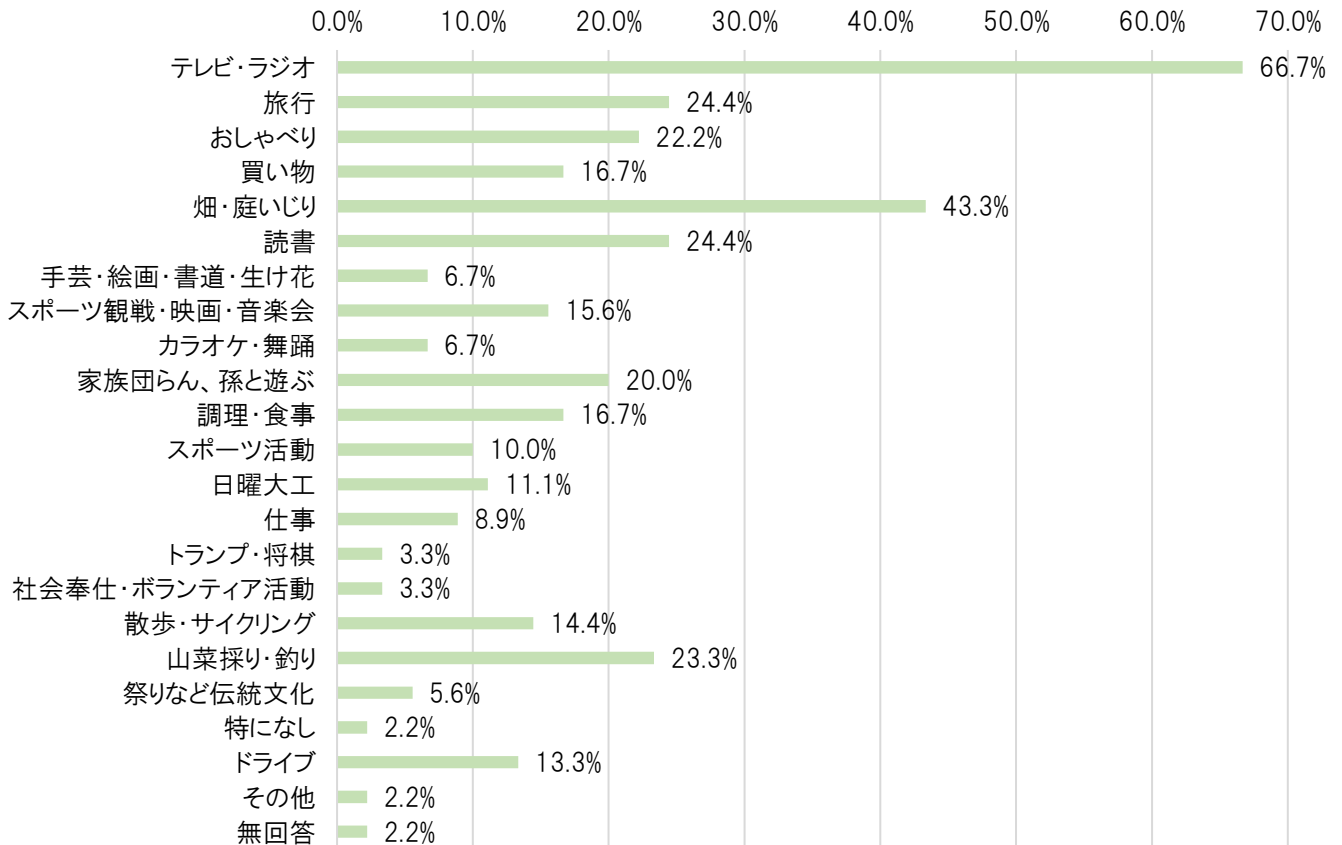


全体を通して、「テレビ・ラジオ」が最も多く、次いで「畑・庭いじり」が多かった。

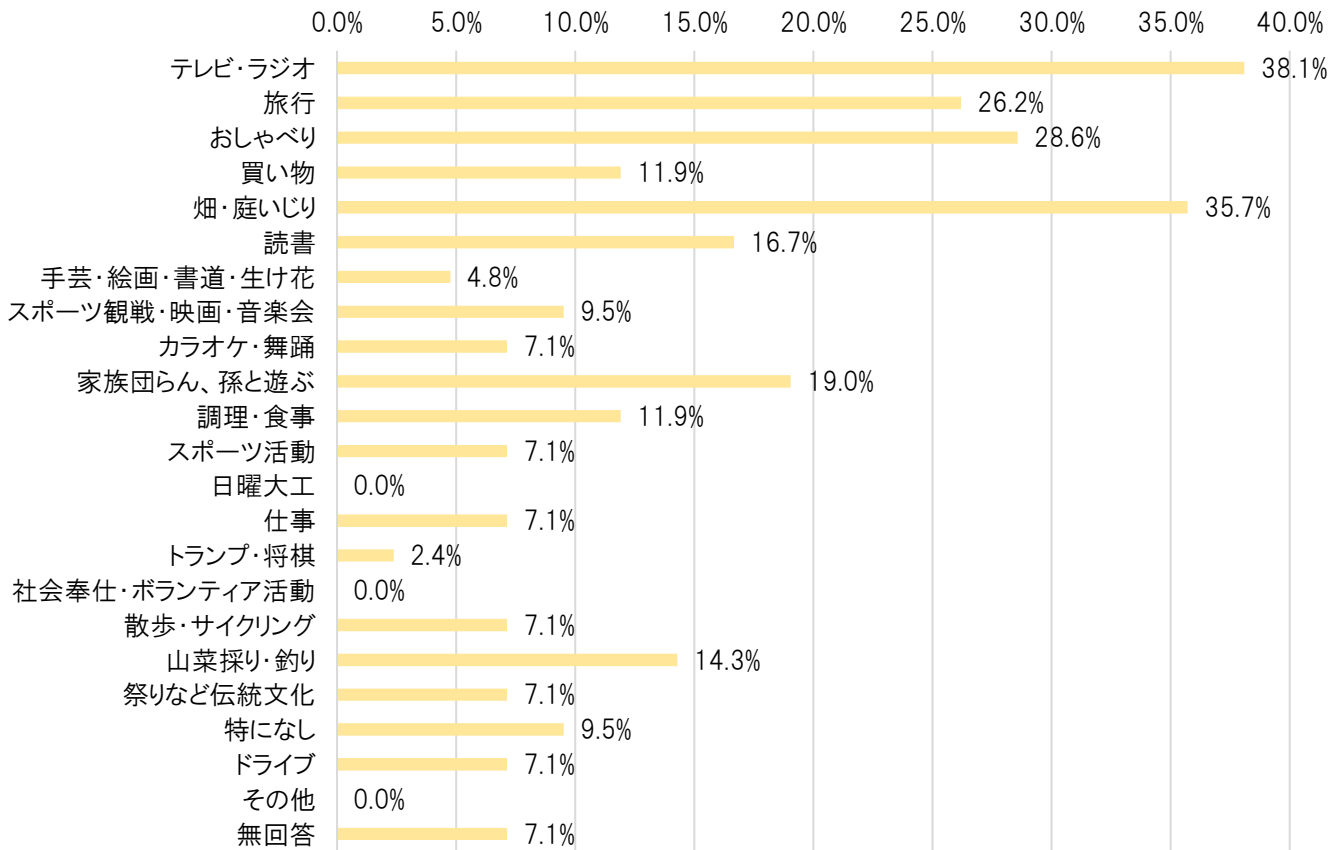
田名部地区



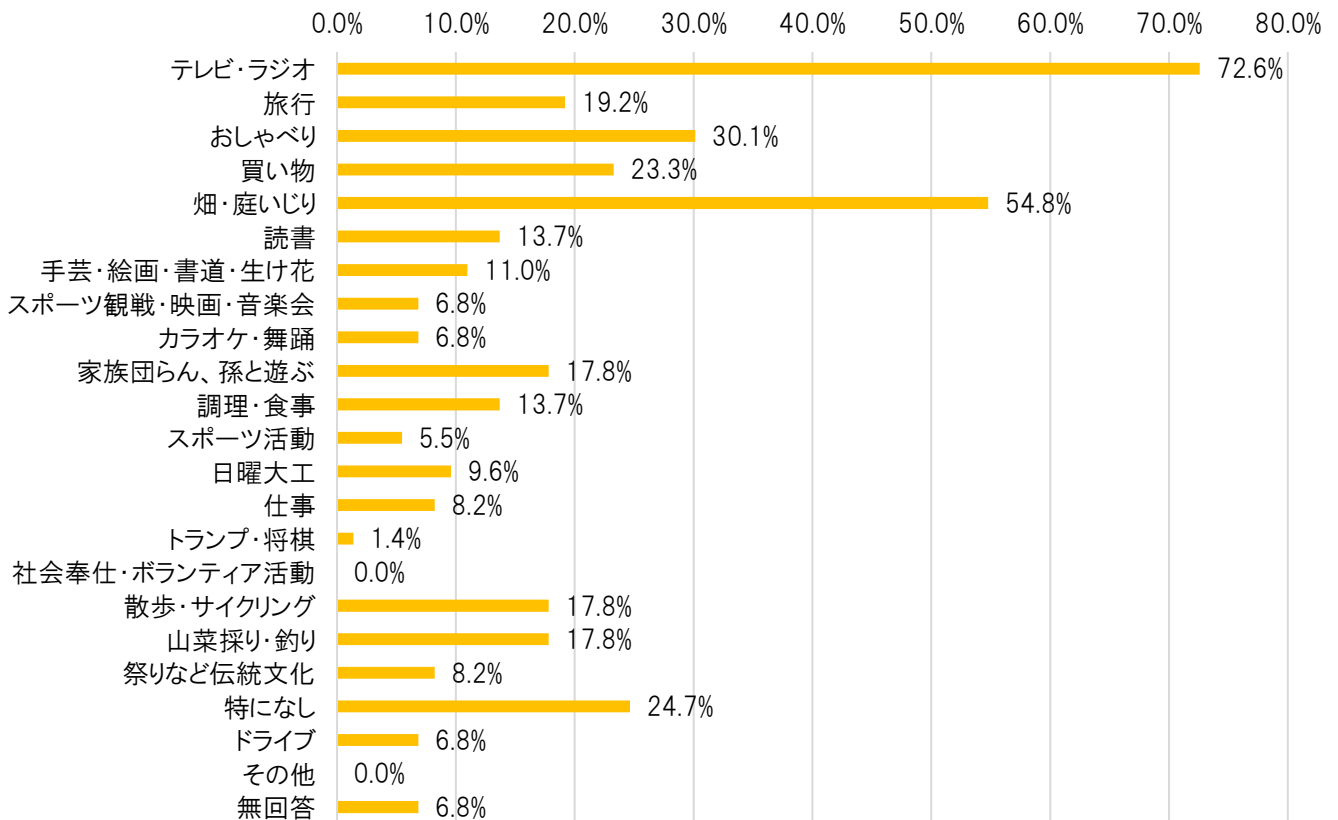
大湊地区



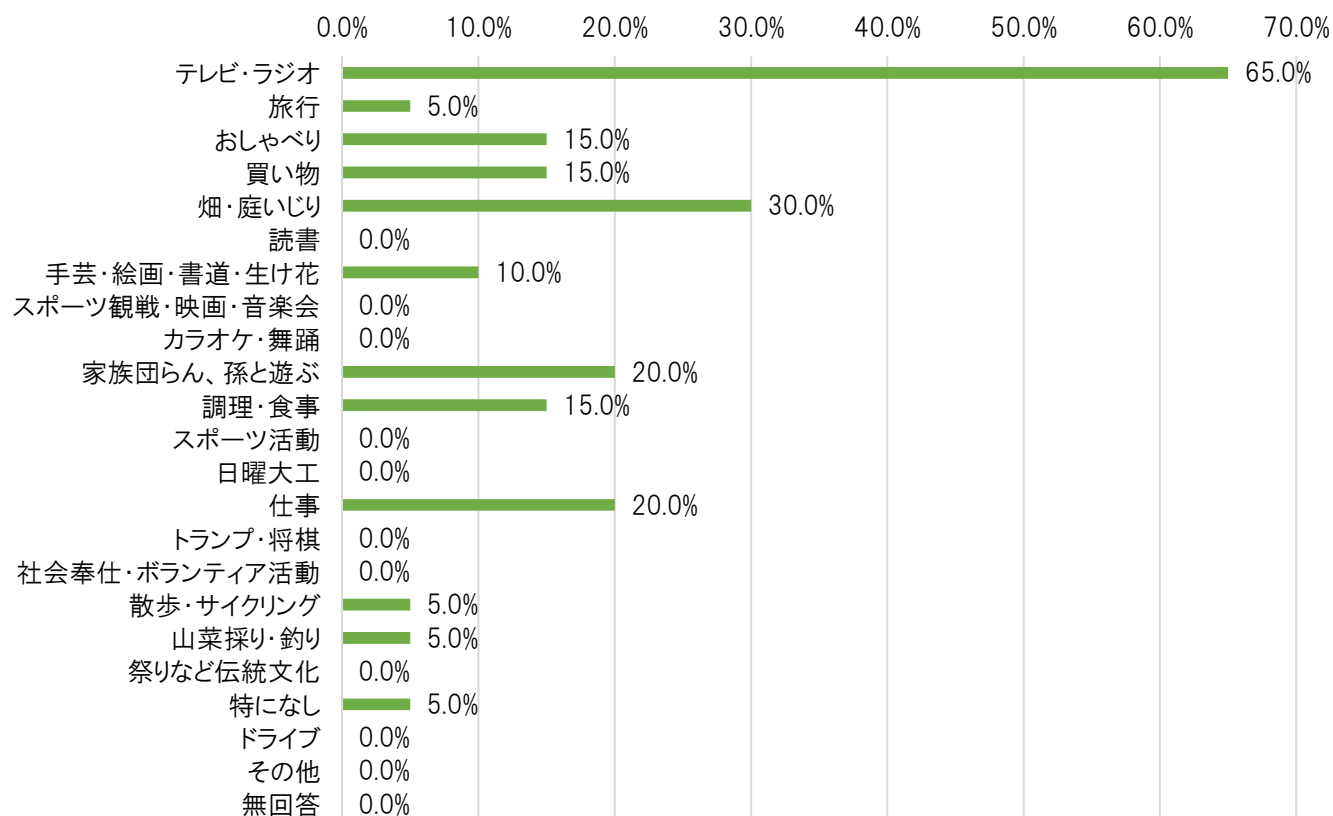
川内地区



大畑地区



脇野沢地区



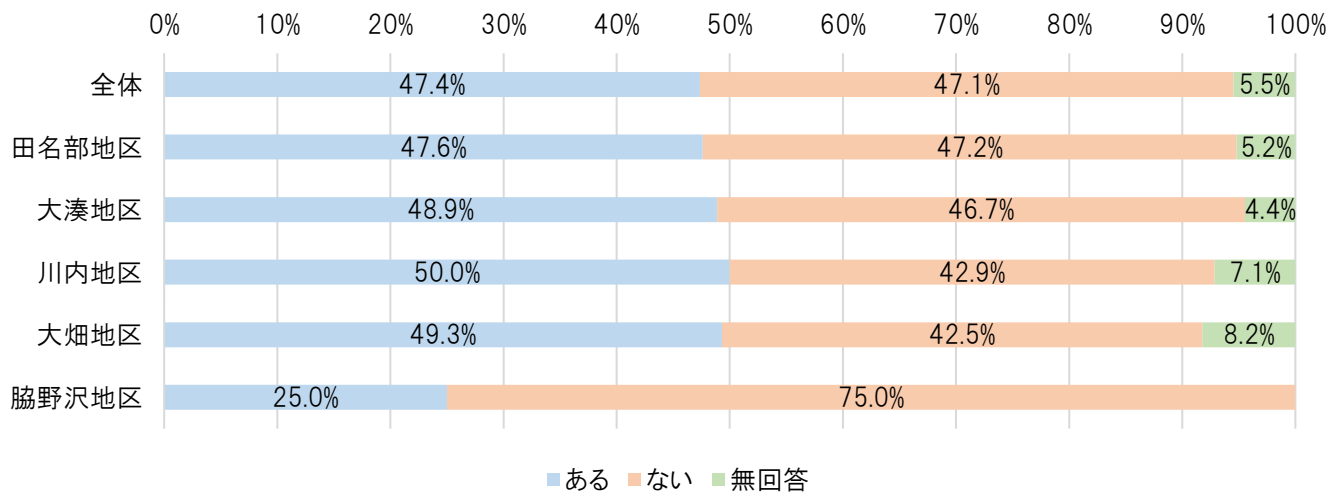
問36. 今現在、興味のあること、やってみたいことを教えてください。(複数回答可)

- ・ 健康について
- ・ 祭りなど、伝統文化
- ・ ウォーキング
- ・ 手芸、書道
- ・ 釣り
- ・ 足が悪いけど、出来る限りテニスは続けたいと思っている
- ・ 畑
- ・ 家事と孫の世話で時間がない
- ・ 釣り
- ・ 太極拳、水泳
- ・ ダンス
- ・ 花、木鉢等の冬支度の準備中
- ・ 自分が思い描いているレベルの体力維持がいつまでできるか
- ・ 歴史や考古学の勉強、研究等
- ・ 無料で家でストレッチを教えたい
- ・ 絵画と書道
- ・ 家事や仕事におわれ、特になし
- ・ 現況の行っていることがつらくなってきた「腰痛のため」
- ・ 仕事に追われる現在は今のところなし
- ・ 現状やっていることで十分です
- ・ 舞踊、書道、生け花
- ・ 英会話を習いたいです
- ・ 社交ダンス
- ・ 興味もあってその趣味をいかしているので家族に感謝しています
- ・ ガーデニング
- ・ 俳句の仲間と楽しく会合があること
- ・ 今現在で目一杯。色々やっている
- ・ 麻雀クラブ(健全なもの)

- ・ ガーデニング
- ・ 現在、月に2度くらい仲間と一緒にトランプをして楽しむ。これから、何をしたいのか集まって決め、参加者を増やしたいものです。
- ・ 社交ダンス
- ・ 山歩き
- ・ 今やっている趣味をずっと続けたい
- ・ 現在興味のあることをやっているのだからこれ以上いらない
- ・ 現在家事がたいへんでなにもできていません。やってみたいことは、旅行、読書、ボランティア、手芸
- ・ 年2~3回山菜採り、釣りに行きたい
- ・ 書道
- ・ 写真撮影
- ・ 花が好きなのでそれに基づいてアロマセラピーをやっています
- ・ スポーツクラブ
- ・ 布製の帽子作りを考案中(手芸)
- ・ 陶芸
- ・ 写真、ゴルフ
- ・ 現状を維持したい
- ・ 色々ありますが、時間がありません
- ・ 年齢、体力にあったウォーキング大会など
- ・ 今年の正月、息子からお年玉で電子ピアノを買って貰って10曲ぐらいひけるようになった。指先と脳のトレーニングになり毎日が楽しみです。
- ・ 庭いじりおよび釣り
- ・ 旅行
- ・ TSUTAYAについて店内をぶらぶらする。外国旅行
- ・ 弱電工作、UFO関係、パソコン操作の上達
- ・ 町内の茶話会に行ってみたい。
- ・ 家族の健康管理
- ・ 庭いじり、木彫り、山菜採り
- ・ サイクリング
- ・ 花を育てる、美しい風景への旅
- ・ 園芸
- ・ 囲碁
- ・ 健康であること
- ・ 身近な場所でレクリエーション活動(例えばフォークダンスなど)ができれば参加したいと思っています
- ・ いっぱいある、近所でお茶のみをしたい
- ・ 将棋
- ・ 畑、庭いじり
- ・ 105歳以上の方の食事内容
- ・ 調理
- ・ 書道
- ・ 現在還暦野球チームで活動しているのでできれば地域の子供達に野球の楽しさ等を教えたいと思っています
- ・ 夜空を眺めること
- ・ 現在、ガン治療のこと
- ・ パソコン、テニス
- ・ スポーツ
- ・ お寺参りをしたりみたりする事
- ・ ボランティア活動
- ・ パソコン
- ・ 地域の歴史をまとめること
- ・ 手芸、あみもの
- ・ 庭づくり
- ・ 自分に出来ることは何でも作る。皆さんに差し上げています
- ・ 庭手入れ
- ・ 海外旅行
- ・ 縫い物
- ・ 手芸及び縫い物(和服、洋服)が好きで元気なときはやってきたけど、現在はなんにもする気がなくなりました。やらなきゃと思うんだけど

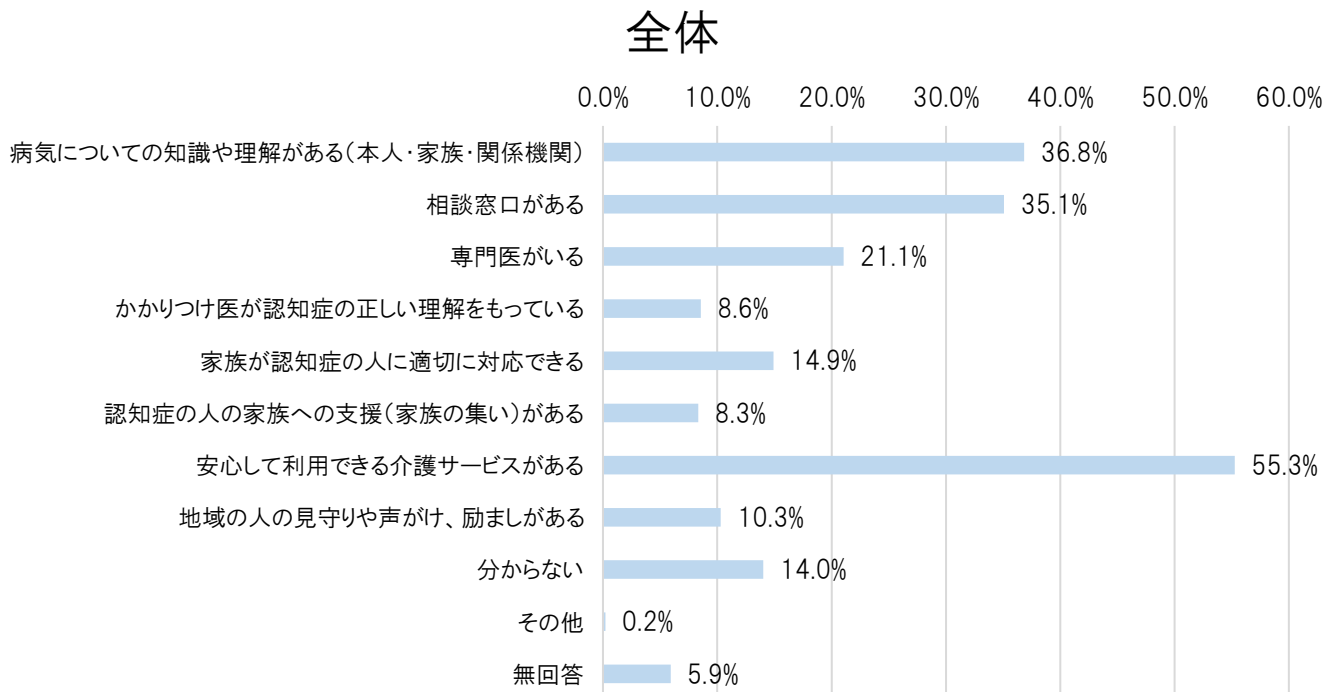
【12. 現在の状況と将来について】

問37. 介護が必要になった時の話を、家族や近隣の人などと話をしたことがありますか？



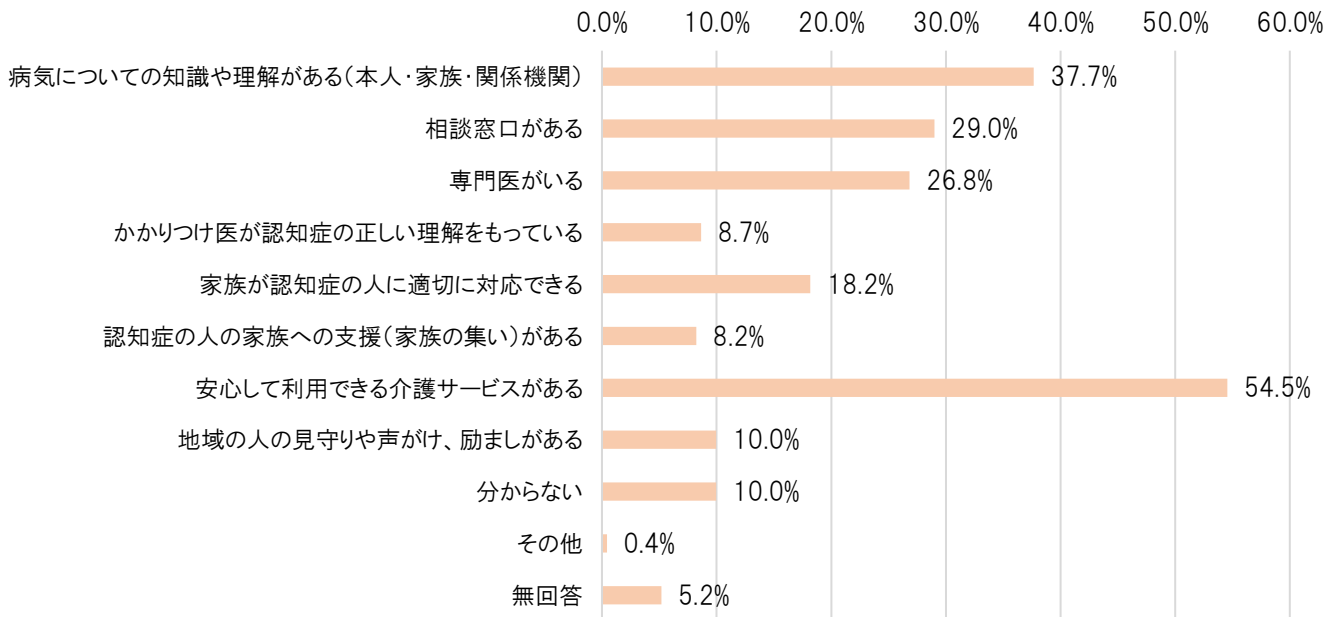
どの地区もおおよそ半々の回答であった。脇野沢地区は「ない」の回答が上回った。

問38. 自分や家族が介護が必要になったときに、何が必要だと思いますか？（3つまで）



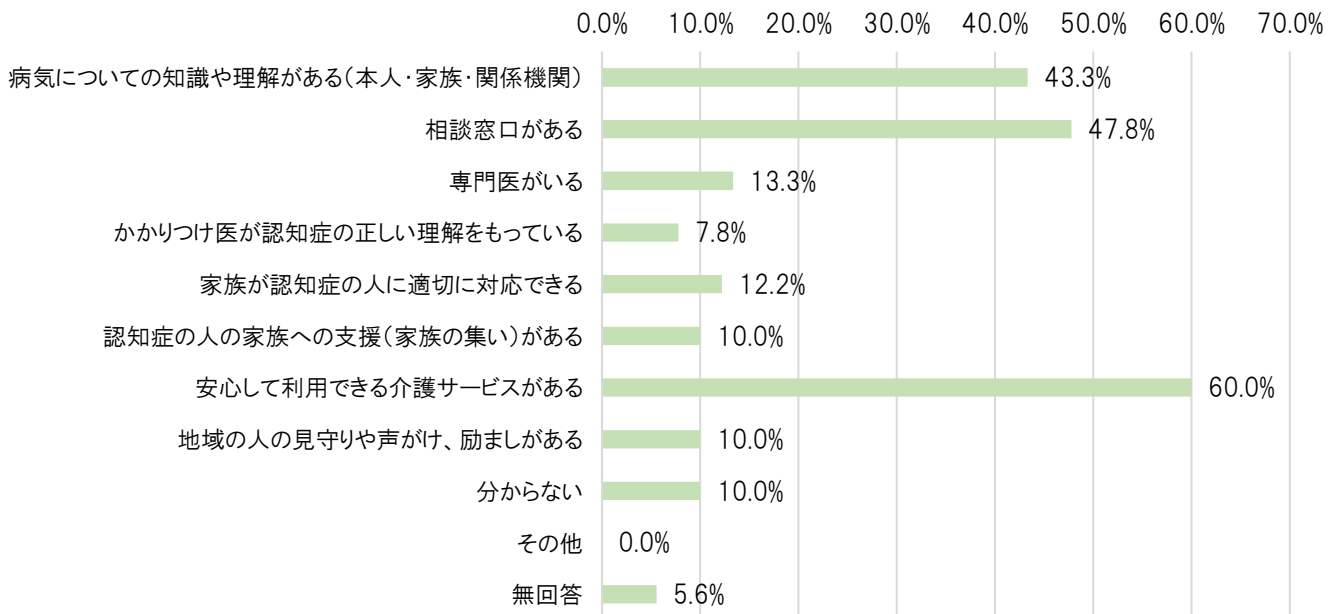
全地区を通して「安心して利用できる介護サービスがある」が最も多かった。

田名部地区



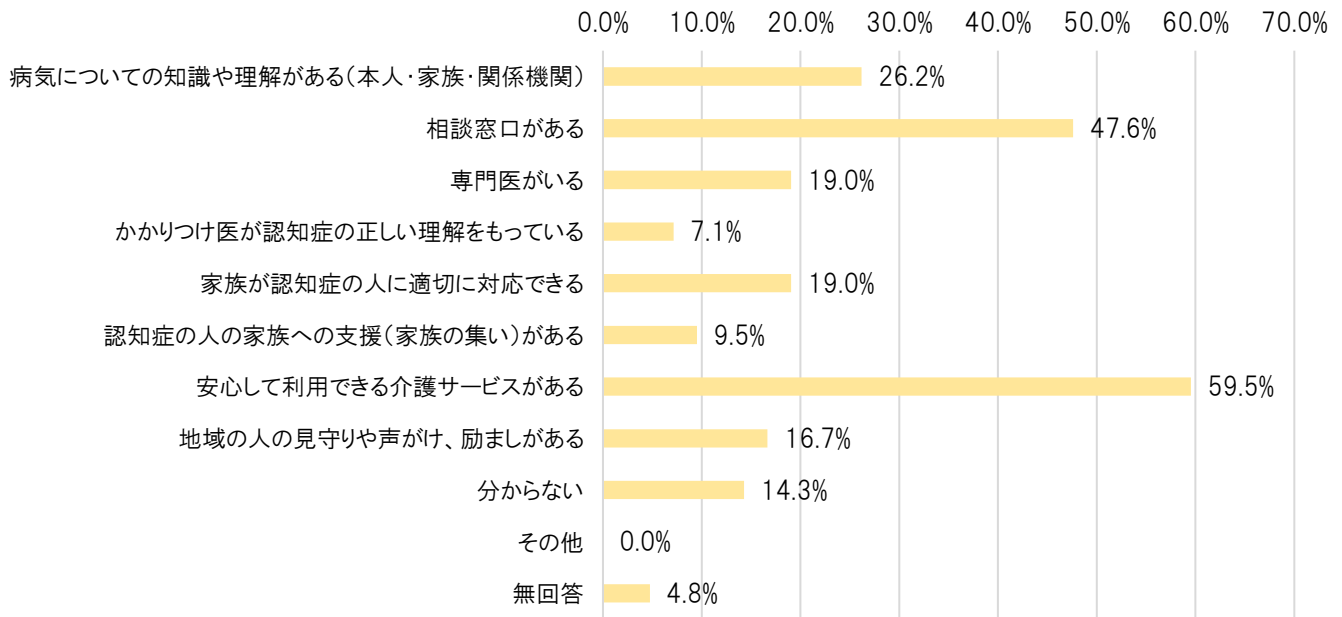
その他… 病気などで体の自由がきかなくなると何も思ったことが出来ません
介護を必要とする者すべてに対応できる施設数の充実

大湊地区

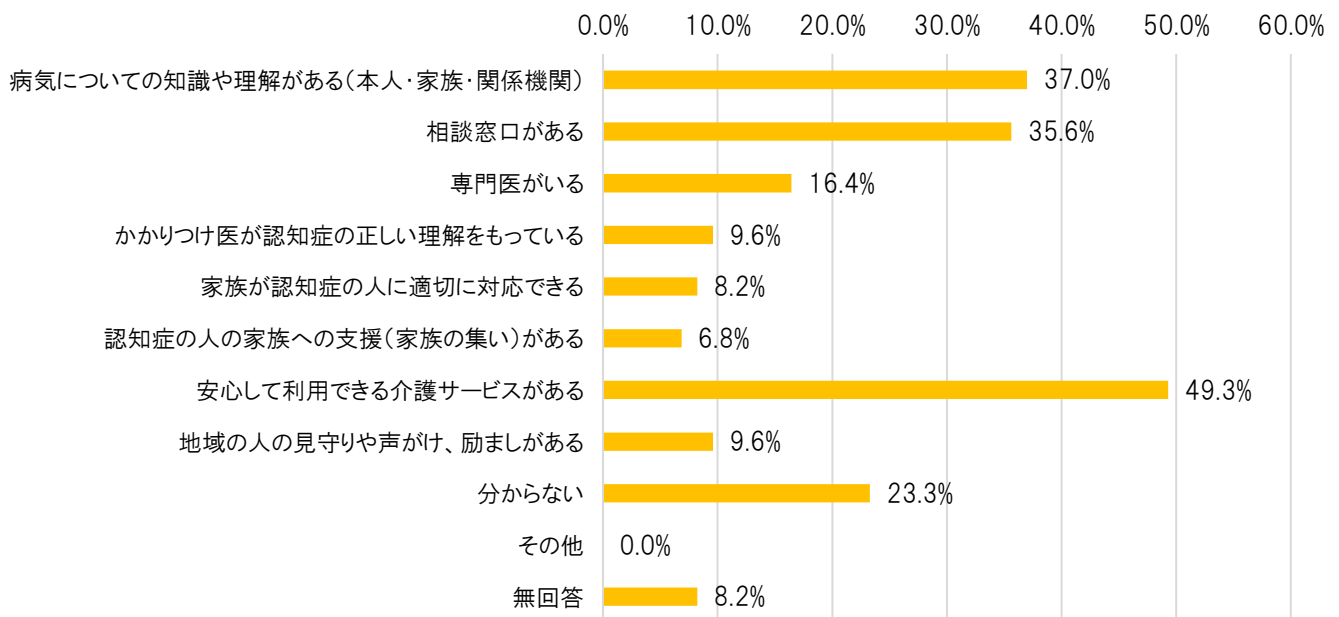


その他… 確実に利用できる施設、お金

川内地区



大畑地区



脇野沢地区

